



# 会報

一般社団法人  
兵庫県電業協会



40周年特別号



輝く人と街 ここから明日へ 未来へ

2023.3.No.42

## 目次

1	あいさつ	
	(1) 会長挨拶	1
	(2) 兵庫県知事祝辞	2
	(3) 神戸市長祝辞	3
	(4) 兵庫県まちづくり部長祝辞	4
	(5) 加田顧問(参議院議員)祝辞	5
	(6) 松本顧問(兵庫県議会議員)祝辞	6
	(7) 一般社団法人日本電設工業協会会長祝辞	7
2	協会設立40周年記念特集	
	(1) 特別寄稿「協会設立40周年に寄せて」(小山相談役)	10
	(2) 40周年記念事業	11
	● 記念講演会	11
	● 記念式典・祝賀会	12
	(3) 協会40年の足跡	17
	● 40年の歩み	17
	● 歴代役員一覧	32
	● 歴代常設各委員会正副委員長	38
	● 写真でふり返る40年	40
3	施設紹介	
	(1) 「兵庫県立大学姫路工学キャンパスC棟」の電気設備について(兵庫県)	45
	(2) 「神戸市立磯上体育館 新築設備工事」の設備概要(神戸市)	50
4	技術報告	
	電気自動車時代を見据えた	
	【住宅用】V2H蓄電システム「eneplat」新発売	
	(パナソニック株式会社エレクトリックワークス社)	55
5	会議	
	(1) 第70回 通常総会	61
	(2) 理事会・委員会	63
6	事業報告1(総務委員会関係)	
	(1) 兵庫県との行政懇談会	66
	(2) 地区懇談会	76
	(3) 永年勤続優良従業員表彰	77
7	事業報告2(技術・安全委員会関係)	
	(1) 1級電気工事施工管理技術検定受検対策講習会	78
	(2) 令和4年度 安全衛生推進大会	79
	(3) こども110番の車パトロール事業、事業所防犯責任者設置事業	82
	(4) 災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	83
	(5) 令和4年度 暴力団追放対策講習会	84
8	事業報告3(経営委員会関係)	
	(1) 工業高校生のインターンシップの受入れ	85
	(2) 高校生ものづくりコンテストへの審査員の派遣	88
	(3) 令和4年度 経営講演会	89
	(4) 県管理道路河川等公共施設愛護活動	90
9	3委員会の令和5年度の主な取り組み予定事業	91
10	部会、同好会活動	
	(1) 青年部会のページ(青年部会員名簿)	92
	(2) 新生のじぎく会だより	99
11	一般社団法人 日本電設工業協会の動き	100
12	兵庫県の入札・契約制度	101
13	協会の動き	
	(1) 新入会員の紹介	103
	(2) 受賞おめでとうございます	104
	(3) 「会員き章」を作成しました	104
	(4) 会務日誌	105
	(5) 協会役員名簿	110
	(6) 会員(正会員・賛助会員)名簿	111
	編集後記	122

### 表紙写真

#### 「明石海峡大橋 パールブリッジ」

明石海峡を横断し神戸市と淡路島を結ぶ、全長3,911mの世界最大級の吊り橋です。パールブリッジの愛称を持つほど、その佇まいは美しく、また夜間ライトアップでは時期によってデザインが変わり、真珠を連ねたような幻想的な景観を織りなします。

1988年(昭和63年)5月に現地工事に着手し、およそ10年の歳月をかけて1998年(平成10年)4月に完成しました。

## ご挨拶

一般社団法人 兵庫県電業協会  
会長 小坂 哲二



春光天地に満ちる春陽のみぎり、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

会員の皆様、兵庫県をはじめ関係官庁、自治体の皆様には格別のご支援、ご協力賜り厚く御礼申し上げます。

昨年5月16日の第70回通常総会において、会長の大役を仰せつかり、小山前会長よりタスキを受け継ぎました。微力ながら協会のさらなる発展のために全力で邁進してまいります。

はじめに、去る1月19日に開催いたしました当協会設立40周年の記念式典・祝賀会には、齋藤兵庫県知事様、油井神戸市副市長様はじめ、多くの御来賓や会員の皆様にご臨席賜り誠にありがとうございました。

祝賀会では、御来賓の皆様からのとてもありがたいお祝辞もいただき、またユニークなアトラクションで会場内が想像以上に盛り上がるなど、楽しく幸せなひと時でありました。と同時に40年の歴史と先人諸氏のご功績に身の引き締まる思いを感じた次第であります。

また、この日、協会キャッチコピーも新しく誕生いたしました。

「輝く人と街 ここから明日へ 未来へ」我々が日々取り組んでいることが輝く未来につながる、大切な仕事であると感じさせてくれるフレーズであります。

当協会の青年部会が制作した協会独自のPR動画も披露させていただきました。現在では、YouTubeでも配信され、県内の高等学校や教育委員会様などに幅広く活用いただけるようになっていきます。今後、より多くの若者に電設業界の魅力を伝えることができればと、大いに期待しているところです。

さて、現在、コロナ禍も徐々に落ち着きを取り戻しつつありますが、未だ続くウクライナ情勢の影響もあり、エネルギーや物資の高騰、資機材の納期遅延という状況に、会員企業の皆様におかれましては、大変ご苦労されているものと危惧しております。

一方では、これからも担い手の確保や間近に迫るインボイス制度、そして働き方改革関連法にも取り組んでいかなければなりません。そのような中、2025年には「大阪・関西万博」が開催されます。本年4月より建設工事も着工され、我々電設業の需要も高まることを見込まれ、期待されることではありますが、反面、人手不足の問題は、引き続き重要な課題となることは否めません。

電設業界の明るい未来を築くことは今の我々に課せられた責務であります。

どうか皆様、共にこの難局を乗り越え、より良き業界を目指し続けることに、これからも変わらぬお付き合いをお願い申し上げますとともに、兵庫県電業協会そして会員企業各位の今後ますますの発展と皆様のご健康、ご多幸を祈念申し上げ、40年節目の挨拶とさせていただきます。

# 祝 辞

兵庫県知事

齋藤元彦



一般社団法人兵庫県電業協会が創立40周年を迎えられましたこと、心からお喜び申し上げます。貴協会は、兵庫県電気設備研究会を前身として、昭和57年に設立され、平成25年には一般社団法人に移行されました。この間、電気設備の適正施工や、資格取得を支援する技術講習会の開催などを通じて、業界の振興に尽力してこられました。また、工業系高校生のインターンシップなど、未来を担う若者たちの育成にも積極的に取り組まれているほか、公共施設の愛護活動、地域での防犯・見守り活動など、多岐にわたる活動を展開しておられます。

小坂会長をはじめ、歴代会長、会員企業の皆様方の真摯な取組に、心から感謝申し上げます。

コロナ禍に加え、ロシアのウクライナ侵攻に端を発する世界的なエネルギー需要の逼迫、資材価格の高騰など、私たちはかつてない変化の時代に直面しています。地球規模の気候変動などに伴い、自然災害のリスクも高まっています。一方、デジタル技術や次世代モビリティの社会実装化などが加速度的に進むことで、人々の暮らしや働き方も大きく変わろうとしています。

変化のなかにあっても、持続的に成長・発展する兵庫を実現していくことこそ、いまを生きる私たちの責務であると考えています。そのためには、県民生活や地域経済の安定に全力を挙げるとともに、地域の魅力と価値を高め、人・モノ・投資・情報を惹きつける兵庫をつくりあげていくことが重要です。

兵庫県では、これまでから補正予算を機動的に編成し、中小事業者等への切れ目のない経営支援、新事業へのチャレンジ支援などに取り組んでまいりました。

新年度に向けては、水素・脱炭素化をはじめ、次世代成長産業への支援を強化するとともに、学校施設の改修など、教育投資の充実を進めています。2025年の大阪・関西万博、2030年の神戸空港国際化などを見据え、高いポテンシャルを有するベイエリアの活性化などにも取り組んでまいります。

こうした施策のもと、「躍動する兵庫」の実現に向けた歩みを着実に進めていくにあたり、長年にわたってまちづくりの第一線で活躍されている貴協会と会員企業の皆様方には、大きな期待を寄せています。私たちの暮らしにとって、最も身近な社会インフラのひとつである電気設備。それらを支える“プロフェッショナル”として、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、貴協会のますますのご発展と、皆様方のご健勝とご活躍を心から祈念いたします。

# 祝 辞

神戸市長

久元 喜造



一般社団法人兵庫県電業協会が設立40周年を迎えられましたことに、心からお慶び申し上げます。この40年間で業界を取り巻く環境は大きく変化しました。近年では2050年カーボンニュートラルの実現に向けた太陽光発電や省エネ機器の採用、新技術の導入など、業界全体で脱炭素の取組みを推進いただいております。心から敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症の出現から約3年が過ぎ、これまで多くの方々のご協力を頂きながら、この未曾有の危機に対処してきました。依然として感染の波が繰り返される状況が続いていますが、引き続き感染症対策に取り組み、市民の命と健康を守るとともに、神戸経済の回復に全力で取り組んでまいります。

また、神戸の街並みは見違えるように変わり始めています。都心・三宮再整備やウォーターフロント再開発が大きく進み、都心三宮に限らず主要駅を中心に駅前空間のリノベーションも着実に進んできています。まちの「顔」となる駅前に魅力ある空間を作り出すことで、「まちの質」、「くらしの質」を高め、都市ブランドの向上を図り、人口誘引につなげます。

そして、長年の念願であった神戸空港が国際化に向けて動き出し、神戸市はこれから国際都市として新たな段階に入ります。国際定期航路を持つ神戸港に加え、新たに神戸空港が国際空港となることで、今までに増して海外に開かれたまちになります。これは神戸市が目指す、国内外に貢献し、市民が誇りを持てる『海と山が育むグローバル貢献都市』の姿に近づく大きな一歩となります。

同時に、市民のみなさまが、安心・安全な生活がおくれるよう、子育て・教育支援、健康・福祉の増進や災害に強いまちづくりを進めるとともに、持続可能なまちの実現に向けて、「水素スマートシティ」や「こうべ再生リン」など新たな取組みを推し進めていきます。

みなさまには引き続き、神戸市政に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。末筆ではありますが、みなさまのご健勝と一般社団法人兵庫県電業協会の益々のご発展を心よりお祈りいたします。

# 祝 辞

兵庫県まちづくり部長

西 谷 一 盛



一般社団法人兵庫県電業協会が創立40周年を迎えられました。心からお喜び申し上げます。

昭和57年の設立以来、会員の皆様が一致団結し、電気設備業界の健全な発展と会員の資質向上、人材育成、県との災害時応援協定の締結など社会貢献活動に取り組んでこられ、県民生活の向上に大きく貢献されました。

小坂会長はじめ関係の皆様のご尽力に心から感謝申し上げます。

さて、40年前の電気設備といえば、照明、コンセント、テレビ、電話、放送などでしたが、現在ではICTの普及や技術革新によって、これらの設備にもセンサー等を活用した自動化、高度化、多機能化が進んでいます。更に情報通信・入退室管理・設備監視制御などの設備が導入されるなど、建物の利便性・快適性・安全性は飛躍的に向上し、それを支える電気設備の役割は益々重要なものとなっています。

また、近年は地球温暖化により、大規模な森林火災や水害などの自然災害が世界規模で多発しており、その原因とされる温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルの実現に向けた取組がはじまっています。

県では、内閣府が実施するSDGs未来都市の選定に向けて「ひょうごSDGs Hub」の設置や「兵庫県庁SDGs WEEK」の実施などオール兵庫でカーボンニュートラルをはじめとするSDGsを推進しています。建築物については、計画時にはZEBシリーズの導入や木造化を検討するとともに、施工時には再生材料やリサイクル可能な材料を積極的に利用するなど、建物のライフサイクル全体で環境負荷の低減を図ることとしています。

電気設備においても、高効率機器、タスク&アンビエント照明などの導入、センサーや需要予測に基づく適切な運転制御による消費エネルギーの削減に加えて、太陽光発電によるエネルギー創出などにより、室内環境の快適性を維持しつつ、温室効果ガスを大幅に削減することが求められています。

電業協会会員の皆様には、これまで培ってこられた豊富な経験と高い技術力に加えて、カーボンニュートラルの実現に向けた技術を習得するなど更にレベルアップを図っていただき、「躍動する兵庫」の推進について、引続き一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

最後に、兵庫県電業協会の今後益々のご発展と、関係の皆様のご活躍を心からご祈念申し上げます。

# 祝 辞

参議院議員

加 田 裕 之

(当協会顧問)



日頃よりご厚誼賜ります小坂哲二会長を始め、一般社団法人兵庫県電業協会の皆様方におかれましては、協会設立40周年を迎えられ誠にとおめでとうございます。

私は六年の任期をいただく自由民主党の参議院議員として、政党の垣根を越えた再考の府としての責任と自覚を持ち、わが国内外に山積する諸問題に対して、日本人として大切な価値観を原点に、「地域に根ざした政治」「安全・安心の国づくり」を基本に「兵庫発 日本再構築」の決意で邁進しております。

令和三年秋の岸田内閣発足においては法務大臣政務官を拝命し、約1年の間、政府の仕事にも携わらせて頂きました。これも令和元年夏の参議院議員選挙に於いて兵庫県電業協会様よりご推薦をいただき、格別のご支援ご協力を賜りましたお陰と心得、参議院議員として国政の場で働かせて頂いておりますことに深く感謝申し上げますと共に皆様からの負託に応えるべく全力で活動してまいります。

普段電気は当たり前のように使われていますが、あの阪神・淡路大震災はもとより近年の自然災害による停電で社会インフラとして電気の重要性が改めて認識されました。また、ロシアによるウクライナ侵略から1年が過ぎ、エネルギー価格をはじめとする物価高騰が喫緊の課題となっております。

そのような中、資源のない我が国が発展を続けるには、安定したエネルギー供給の確保が最重要です。偉大な兵庫の先達、関西電力の初代社長 太田垣士郎氏（兵庫县城崎郡：現・豊岡市出身）は、戦後の電力不足事情を見越し世紀の難工事「黒部ダム」建設を決断され困難の末、見事完工されました。また、我が国で初めて原子力発電事業にも着手されました。私も「エネルギーの安全・安心」を守るため参議院経済産業委員会の理事経験者として多くの政策課題に真正面から取り組み国政に邁進してまいります。

東日本大震災を大きな契機に地震・津波などの自然災害時における電気設備の機能維持やライフラインの安全対策、更には脱炭素社会の実現を目指す再生可能エネルギーの活用や省エネルギー対策に向けた取り組みなど、業界の大きな使命として変化に即応できる良質な電気設備を社会に提供すべく会員企業それぞれの経営努力とともに、協会活動を通じてのレベルの向上により社会、お客様の信頼とニーズに応じておられますことに敬意を表し感謝申し上げます。会員企業の経営力、高い技術力をもって電気設備による快適な国民生活を守るため今後益々のご発展とご活躍をお祈りしお祝いのご挨拶と致します。

# 祝 辞

兵庫県議会議員

松 本 隆 弘

(当協会顧問)



一般社団法人兵庫県電業協会が設立40周年を迎えられましたこと、心からお祝い申し上げます。

また、去る1月19日には「記念式典・祝賀会」が、来賓の皆様をはじめ協会関係者など150名を超える方々が約3年ぶりに対面で相集い、盛大に開催されました。私も祝賀会の冒頭、乾杯の発声の任を務めさせていただき、新年の門出と40周年の喜びを分かち合いました。協会会員の皆様の連帯感、団結感の強さを肌で感じた、とても楽しいひと時でした。

貴協会及び会員の皆様方におかれましては、長年にわたり県民の生活や産業を支える社会インフラの担い手として、地域社会の発展、安全・安心の確保に大きく貢献してこられました。今日に至るまでの歴代会長をはじめ役員・会員・事務局の皆様のご尽力に対し、深く敬意を表します。

さて、新型コロナウイルス感染症による私たちの社会生活への影響、いわゆる「コロナ禍」も、3年が経過し、街中ではマスクの着用が当然のルールのようになっています。今年の5月には感染症法上の位置づけが「2類相当」から「5類」に移行されます。これを機に「ウィズコロナ」、「ポストコロナ」への施策転換が大きく進み、私たちの生活も徐々にコロナ禍以前の状態に戻っていくことでしょう。

これからは感染拡大防止に努めつつ、社会経済活動を活性化していく必要があります。そのためには、今日までの停滞感や閉塞感に風穴を開け、新しい発想でチャレンジしていくことが必要です。

今年は統一地方選挙が実施される年でもあります。私も平成15年に皆様方のおかげで県政に送っていただき、早いもので議員生活19年目を迎えました。これからも初心を忘れることなく、我が兵庫の若きリーダーである齋藤知事が掲げる「刷新」、「守るべきものは守り、変えるべきことは必ず変える」の信念に基づいて展開される各般の施策実現に向けて、微力ながら知事を支えて共に汗を流し、安全で安心な、そして夢と希望が持てる住みよい兵庫を実現するために鋭意取り組んでまいります。

結びに、貴協会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝でのご活躍を心から祈念し、お祝いの言葉といたします。

# 祝 辞

一般社団法人 日本電設工業協会

会 長 山 口 博



一般社団法人兵庫県電業協会が創立40周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。貴協会は、昭和57年6月に発足され、平成25年4月には一般社団法人に移行され、昨年創立40周年を迎えられました。この間、協会の会員でおられる兵庫県内及び県内市町の地元の企業の方々とともに、電気設備を通じて社会のインフラ整備に貢献する活動を進めて来られました。平成7年1月には、「阪神・淡路大震災」が発生。貴協会関係者、会員企業の方々におかれても被災に直面する中、地域の復興に大変なご尽力をされたことも忘れてはなりません。

また、昭和59年以来、団体会員として当協会にご加入いただき、私どもの活動にも多大な貢献をいただいております。このような貴協会の実績と伝統に対し、会員の皆さま方並びに小坂会長始め歴代役員のご熱意とご尽力に敬意を表するとともに、本会活動へのご協力に深く感謝申し上げます。

さて、現在、わが協会にとっての最も重要な課題は、「働き方改革の推進」です。労働基準法の「時間外労働の規制強化」の建設業への適用もいよいよ明年4月に迫ってきました。わが電気設備工事業も建設業の一翼として、社会のインフラを守り、国民の豊かな経済社会生活を創造するエッセンスな役割を果たすためには、必要な人材を確保し、将来にわたり持続可能な産業として成長していくことが必要です。将来を担う人材にとり魅力的な働き場の提供するためにも、この課題を着実に達成していかなければなりません。

このため、今年の当協会の会員大会決議においては、「持続可能性に満ちた（サステイナブルな）事業発展のため“チャレンジ”を続けよう！」をスローガンに、

1. 令和6年4月に迫った「時間外労働の規制強化」を見据えての働き方改革の加速
2. 未来を担う人材に魅力ある働き場の提供
3. 「現場ひとつひとつから」の働き方の見直し

の三項目を決議いたしました。

どの項目も、わが業界みずからの意識改革と前例にとらわれない取り組みが必要となりますし、また、事業のパートナー、関係者の方々のご理解とご協力も欠かせません。高い意識のもと、強い決意をもって行動していく必要があります。

どうぞ貴協会におかれましても、私どもと気持ちを一つにして「働き方改革」に取り組んでいただきますよう今後ともご理解とご支援をお願いいたします。

結びに、一般社団法人兵庫県電業協会並びに貴協会の会員の皆様の益々のご活躍、ご発展を祈念申し上げます。設立40周年のお祝いの言葉といたします。



# 協会設立40周年記念特集

## 「協会設立40周年に寄せて」



相談役 小山 恵 生

（一社）兵庫県電業協会が昨年6月に設立40周年を迎えられ、そして令和5年1月に齋藤兵庫県知事様をはじめ多くのご来賓、また協会の関係者各位の創意工夫により、その式典を挙行された事に心よりお喜び申し上げます。

私自身も、平成29年より会長を6年間務めた事もあり、より一層感慨深いものがありました。

本来であれば、昨年の定時総会時に40周年式典と会長の交代を計画していましたが、長引くコロナ禍の為、感染拡大防止の観点から記念式典は当面の間延期することとし、会長のみ交代して小坂氏に引継ぐ事になりました。

会長在任中は、理事役員の方々をはじめ、多くの会員各社にご支援とご協力を賜った事を改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、40年を振り返りますと、その当時を知る理事役員は皆無ですが、昭和～平成～令和と高度化・成長する経済・産業活動を支える電気、また国民生活に無くてはならない電気、更に自然災害発生時の復旧復興にも欠くことの無い電気を電設技術（電気工事）という形で多くの会員企業が支えてきました。

これらは、先人達の努力は勿論の他、その時代が要求する課題や問題に各委員会が積極的に取り組み、電気工事業を営む会員同士が仲間としての絆と連携を保ちながら電設技術の向上に努めてきた成果が今日に繋がり、加えて兵庫県をはじめ関係行政機関の力強いご支援とご指導もあったからこそ、40年の歴史を迎えたものと確信しています。

このようなことから、今後も電業協会が担う役割は大きく、行政機関や企業・市民からの期待も膨らんでいくものと思います。

現在の抱える課題は、「少子高齢化担い手確保問題」や「働き方改革」更には「脱炭素社会に向けた構造改革」…等々、複雑多様化しています。

かかる課題も多いと思いますが、40年の歴史とこれまでの実績を礎にして、会員企業との連携を深め、高度化する電設技術の習得を図り、次の時代と次の世代へと兵庫県電業協会並びに会員各社の更なる発展と飛躍を期待致します。

最後になりますが、今回の式典で披露されましたキャッチコピーの優秀賞と私の佳作をご披露してお祝いの言葉に致します。

『輝く人と街 ここから明日へ 未来へ /

築いた絆で継ぐ電設技術 兵庫県電業協会』

# 40周年記念事業

## 記念講演会

日時 令和5年1月19日(木) 16時00分～17時30分  
会場 ホテルクラウンパレス神戸 5階 MIDTOWN  
講師 神戸学院大学現代社会学部教授 中野 雅至 氏  
演題 「今年の日本経済」

当協会のみならず多くの業界において「若年者の入職不足」が喫緊の課題となっていることから、毎日放送の「よんチャンTV」や読売テレビの「朝生ワイド す・またん!」など多くの報道情報番組に出演され、また執筆や講演活動など幅広い分野でご活躍されている、神戸学院大学現代社会学部教授の中野雅至氏を講師にお招きして、「今年の日本経済」をテーマに、日本経済の行方やコロナ禍の経済状況、人手不足と世代間対立、高齢者雇用、そして女性の社会参加など、多岐にわたって解りやすくユーモアを交えながらお話いただきました。

特に、先生が日頃から接している無邪気な若者（主に大学生）の会話、考え方、気質などは、世代間に乖離があり、思わず頭を傾げたくなる内容も多く、会場では多くの参加者の苦笑が絶えませんでした。

また、若者の高い離職率の原因や女性の幹部登用が低い理由などは、我々の職場でのパワハラ、セクハラ防止策等への取組みにも大いに参考になるなど、多くの参加者が熱心に聴き入り貴重な時間を過ごすことができました。



中野講師



記念講演会場



一般社団法人 兵庫県電業協会

# 設立40周年記念式典・祝賀会



日 時 令和5年1月19日（木）17時45分から  
会 場 ホテルクラウンパレス神戸  
5階 THE BALLROOM

## 次 第

- 記念式典
  - ・主催者挨拶
  - ・来賓祝辞・挨拶
  - ・来賓紹介
  - ・祝電披露
  - ・知事表彰 授与
  - ・黄綬褒章、国土交通大臣表彰 受賞披露
  - ・協会キャッチコピー 入選者表彰
  - ・協作成PR動画 上映
- 祝賀会
  - ・乾杯の発声
  - ・アトラクション
  - ・協会スライドショー 上映
  - ・謝辞



サクソフォンカルテット・コパン



記念式典・祝賀会会場

記念講演会の終了後、会場を同フロアの「THE BALLROOM」に移して、齋藤元彦兵庫県知事様をはじめ44名に上るご来賓に臨席をいただき、会員を合わせて151名にも及ぶ出席者のもと「記念式典・祝賀会」が開催されました。

会場入り口では「サクソフォン カルテット・コパン」の皆様によるウェルカムミュージックが演奏される中、栗原直樹副会長の先導により来賓が入場、着席され、会場内は華やかな雰囲気になりました。

小坂哲二会長の挨拶、齋藤元彦兵庫県知事、油井洋明神戸市副市長及び協会顧問の加田裕之参議院議員の祝辞に続き、来賓の皆様のご紹介、多くの皆様からいただいた祝電披露の後、齋藤知事から協会設立40周年の活動に対する表彰状が小坂会長に授与されました。



小坂会長 挨拶



齋藤知事 祝辞



油井副市長 祝辞



加田顧問 祝辞



知事表彰



次に、令和3年度に秋の黄綬褒章を受章された小坂会長と国土交通大臣表彰を受賞された合田吉伸副会長に、受賞時の会長であった小山恵生相談役からお祝いと花束が贈呈されました。

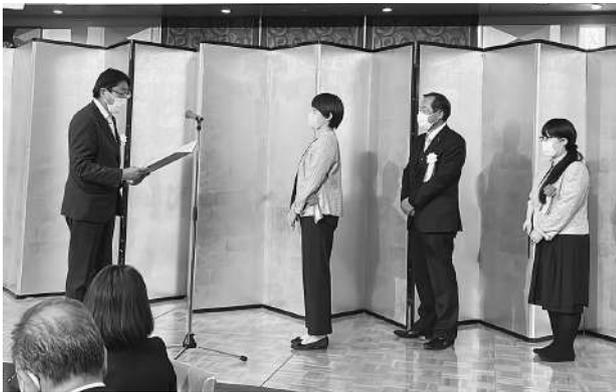
コロナ禍で受賞披露の機会がなく、この日まで延期されていましたが、改めて受賞の喜びに包まれました。

続いて、「協会キャッチコピー」の入選者の表彰が行われ、「大賞」を受賞された安達千里さんと、「協会賞」の小山恵生さん、小嶋真亜子さんに小坂会長から賞状と記念品が贈られました。

式典の最後には、青年部会が作成した「若年者入職促進PR動画 ～教えて博士!! 電気設備業界～」のダイジェスト版が上映され、出席者は静かに鑑賞しました。



小坂会長、合田副会長 受賞披露



協会キャッチコピー 表彰



若年入職者促進PR動画

そして協会顧問である松本隆弘兵庫県議会議員の乾杯の発声により、祝賀会の開催となりました。

祝賀会では、神戸を拠点に活躍されている「ザ・パーティーオーケストラ」の皆様による華やかな歌唱や演奏、そしてキャッチコピーを取り入れた協会の替え歌なども披露され、会場の雰囲気は最高潮に達しました。

そして協会の40年の歴史をまとめたスライドショーの上映や、お楽しみ抽選会などが行われて、とても和やかな中に祝賀会は進行し、前田潮副会長の謝辞により閉会となりました。



松本顧問 乾杯の発声



ザ・パーティーオーケストラ



ザ・パーティオーケストラ



前田副会長 謝辞

### 協会キャッチコピー

協会設立40周年を記念して、協会の活動理念やイメージを端的に表現し、末永く親しみの持てるキャッチコピーを作成して、協会のシンボルマークとあわせて広報活動等に幅広く活用していくことを目的に、会員と会員企業の従業員、ご家族を対象に募集しました。

応募総数54作品の中から、選考委員会での厳正な審査と理事会での承認を経て、「大賞」1作品、「協会賞」2作品が決定されました。

「大賞」 ～ 輝く人と街 ここから明日へ 未来へ ～  
藤井電機株式会社 安達 千里 さん

(本人コメント)

コロナ禍に続くウクライナ危機で不安な世の中。そんな中、電気でパッと灯りをともすことで街が色づき、人の心も街（世の中）もキラキラ輝かせるのは「電気・灯り」なので。そしてこの先もずっと輝く人と街（世の中）の「力」になる協会のイメージで考えました。

「協会賞」 ～ 築いた絆で繋ぐ電設技術 兵庫県電業協会 ～  
西部電工株式会社 小山 恵生 さん

～ つながる安心 人と社会に輝きを ～  
尼崎電機株式会社 小嶋 真亜子 さん

記念式典・祝賀会ご来賓名簿

(順不同、敬称略)

ご芳名	役職
齋藤元彦	兵庫県知事
加田裕之	参議院議員 協会顧問
松本隆弘	兵庫県議会議員 協会顧問
水埜浩	兵庫県公営企業管理者
柴田和弘	兵庫県まちづくり部次長
上西琴子	兵庫県環境部次長
菅雄二	兵庫県まちづくり部設備課長
出野上聡	兵庫県住宅供給公社理事長
飯塚功一	兵庫県道路公社理事長
油井洋明	神戸市副市長
岡崎裕一	神戸市建築住宅局担当局長
瀬戸良典	神戸市建築住宅局設備課長
藤田猛	神戸市建築住宅局設備課担当課長
肥田憲明	淡路市理事
藤井学	近畿地方整備局営繕部整備課 課長補佐
椎野茂宏	独立行政法人都市再生機構西日本支社技術監理部ストック保全課課長
矢部幸文	兵庫県高等学校教育研究会工業部会会長
土井俊明	一般社団法人日本電設工業協会関西支部事務局長
伊藤仁一郎	一般社団法人福井県電業協会会長
清水忠昭	一般社団法人滋賀県電業協会副会長
木下博之	一般社団法人京都電業協会会長
藤原隆夫	一般社団法人奈良電業協会会長
吉川幸夫	一般社団法人和歌山電業協会会長
山口敬三	一般社団法人兵庫県空調衛生工業協会会長
原田高幸	一般社団法人兵庫県空調衛生工業協会副会長
山口潤一	一般社団法人兵庫県空調衛生工業協会副会長
菅原誠	一般社団法人兵庫県空調衛生工業協会専務理事
堀口繁	兵庫県電気工事工業組合副理事長
小林義昭	兵庫県電設資材卸業協同組合理事長
松田隆	一般社団法人兵庫県建設業協会会長
山田聖一	兵庫県建設産業団体連合会専務理事
山本康一郎	一般社団法人兵庫県建築会会長
前田満昭	西日本建設業保証株式会社兵庫支店支店長

報道機関

(順不同)

社名
兵庫建設新聞社
株式会社兵庫建通
株式会社日刊建設通信新聞社
株式会社日刊建設工業新聞社
株式会社建通新聞社

# 協会40年の足跡

## 40年の歩み

年度	協会の活動	内外の動き
昭和57年度 (1982年)	57. 4. 27 設立総会開催（会員総数203名） 57. 6. 1 設立許可（兵庫県指令文第17号） 57. 6. 15 発会式式典開催 57. 8 兵庫県との行政懇談会（以後、毎年開催） 57. 9 技術見学講習会 57. 10 一般電気利用者への啓蒙活動 57. 11 シンボルマーク懸賞募集 58. 1 機関紙「会報新春号」発刊	57. 4. 1 500円硬貨発行 57. 10 ソニーが世界初のCDプレーヤー発売 57. 10 NECがパーソナルコンピューターPC-9801を発売 57. 12 電々公社、東京・有楽町にテレホンカード使用の公衆電話を初開設 58. 1 インターネット誕生 58. 3 中国自動車道が全線開通
昭和58年度 (1983年)	58. 4. 27 第1回通常総会開催 シンボルマーク優秀作品賞授与 58. 5 公共施設電気設備の自主点検事業開始 58. 11 「83ひょうご増改築フェア」に住宅の電気器具等を出展 59. 1 「会報」発刊 59. 3. 23 第2回通常総会開催	58. 4 東京ディズニーランド開園 58. 11 NHK朝の連続テレビ小説「おしん」が歴代最高視聴率62.9%を記録 59. 1 日経平均株価が初めて10,000円の大台を突破、終値10,053円81銭 59. 1 米アップルコンピューターがマッキントッシュを発表
昭和59年度 (1984年)	59. 5. 23 第3回通常総会開催 59. 6 (社)日本電設工業協会に加入 59. 7 「くにうみの祭典」に協力 59. 11 光伝送技術研修会開催 60. 1 「会報」発刊 60. 2 積算システム電算機利用研究会開催 60. 3. 22 第4回通常総会開催	59. 6 日本の平均寿命が男女とも世界一に 59. 10 オーストラリアからコアラ6頭が贈られて日本に初めて上陸 59. 11. 1 新紙幣発行「1万円札福澤諭吉」「5千円札新渡戸稲造」「千円札夏目漱石」 60. 3 ゴルバチョフがソ連共産党書記長に就任、ペレストロイカを推進 60. 3 国際科学技術博覧会「つくば'85」開催
昭和60年度 (1985年)	60. 4 「電気及び機械工事共通仕様書並びに同標準図」説明会開催 60. 5. 29 第5回通常総会開催（西淡町）併せてくにうみの祭典見学会開催 61. 1 「会報」発刊 61. 1. 22 第6回通常総会及び新年賀詞交換会開催 61. 2 「現場施工・施工計画」技術講習会	60. 4 淡路くにうみの祭典開催 60. 8 日本航空123便御巣鷹山に墜落、520名の死者、乗客4人が奇跡的に生存 ユニバーシアード神戸大会開催 60. 8 NTTがハンディタイプ携帯電話機「シヨルダーフォン」を発売 60. 9 ファミコン「スーパーマリオブラザーズ」発売される 60. 9. 22 G5がプラザ合意、翌日ドルは暴落、円は1ドル200円台から100円台に高騰、バブルの引金に 60. 10 阪神タイガース日本一 61. 1 スペースシャトルのチャレンジャー号爆発事故、乗組員全員死亡

年度	協会の活動	内外の動き
昭和61年度 (1986年)	<p>61. 5 「21世紀の建設産業ビジョン」講演会開催</p> <p>61. 5. 14 第7回通常総会開催</p> <p>61. 11 経営戦略トップセミナー開催</p> <p>61. 12 公共事業の前払い制度知事要望</p> <p>62. 1 「会報」発刊</p> <p>62. 1. 21 第8回通常総会及び新年賀詞交歓会開催</p> <p>62. 3 兵庫県建設業暴力追放協議会が設立され団体会員として加入</p>	<p>61. 4 チェルノブイリ原子力発電所事故発生</p> <p>61. 9 急激な円高によるプラザ合意不況</p> <p>61. 11 レーガン大統領とゴルバチョフ書記長、米ソが首脳会議</p> <p>61. 11 貝原県政スタート</p> <p>61. 12 山陰線余部鉄橋列車転落事故</p> <p>62. 1. 30 日経平均株価が終値で初めて2万円突破</p>
昭和62年度 (1987年)	<p>62. 5. 26 第9回通常総会・講演会及び5周年記念祝典開催</p> <p>62. 10 「尼崎市職員建築設備講座（電気設備コース）」開催</p> <p>62. 11 技術講習会「建築における電気設備の省エネ手法について」開催</p> <p>63. 1 「会報」発刊</p> <p>63. 1. 20 第10回通常総会及び新年賀詞交歓会開催</p>	<p>62. 4. 1 国鉄分割・民営化、JRグループ7社が発足</p> <p>62. 7 俳優・石原裕次郎が死去</p> <p>62. 10. 19 ニューヨーク株式市場が大暴落（ブラックマンデー）世界同時株安</p> <p>63. 3 青函トンネル開通</p> <p>63. 3 東京ドームが完成</p>
昭和63年度 (1988年)	<p>63. 5. 17 第11回通常総会開催</p> <p>63. 9 技術講習会「電気設備業専門CADシステム研修会」開催</p> <p>63. 11 「電気工事士法、電気工事業法の改正について」説明会開催</p> <p>64. 1 「会報第8号」発刊</p> <p>1. 1. 20 第12回通常総会及び新年名刺交換会開催</p> <p>1. 1 災害対策緊急連絡網発行</p> <p>1. 1 第一種電気工事士資格講習会主管開催</p>	<p>63. 4 瀬戸大橋開通</p> <p>63. 4 北神急行電鉄開通</p> <p>63. 4 舞鶴道県内全線開通</p> <p>63. 4 ひょうご'88北摂・丹波の祭典（ホロンピア）開催</p> <p>63. 12. 7 日経平均株価が終値ではじめて3万円台を突破</p> <p>64. 1. 7 昭和天皇崩御、昭和から平成へ</p>
平成元年度 (1989年)	<p>1. 5 電気設備業案内誌を大学等24校（電気科）に配布</p> <p>1. 5. 23 第13回通常総会開催</p> <p>1. 7 公営住宅建設予算の確保を建設省等へ要望</p> <p>1. 11 第一種電気工事士資格講習会11回開催</p> <p>1. 11 技術講習会「200V配線の現状と将来的展望」開催</p> <p>2. 1 「会報第9号」発刊（9号から冊子形式で発刊）</p> <p>2. 1. 22 第14回通常総会及び新年名刺交換会開催</p>	<p>1. 4. 1 消費税（3%）スタート</p> <p>1. 4 “経営の神様”と呼ばれた松下幸之助が死去</p> <p>1. 6 北京で天安門事件が起きる</p> <p>1. 6 歌手・美空ひばりが死去</p> <p>1. 11 ベルリンの壁崩壊</p> <p>1. 12. 29 日経平均株価が史上最高値の38,915円を記録</p>

年度	協会の活動	内外の動き
平成2年度 (1990年)	2. 4 技術系高校等28校へのPR活動実施 2. 5.25 第15回通常総会開催 2. 6 '90電設工業展見学会を実施 2. 7 分離発注について県設備課長と懇談 2.11 技術講習会「地域冷暖房設備について」開催 3. 1 「会報第10号」発刊 3. 1.21 第16回通常総会及び新年名刺交換会開催	2. 4. 1 三井銀行と太陽神戸銀行合併、「太陽神戸三井銀行」誕生 2.10 東西ドイツ統一 2.10 セガ国産初のカラー液晶携帯型ゲーム機発売 2.11 任天堂製造ゲーム機スーパーファミコン発売
平成3年度 (1991年)	3. 5.28 第17回通常総会開催 3. 7.20 定款変更認可（3月総会開催規定を1月開催に変更） 3.11 技術研修会・キリンビール尼崎工場見学会開催 4. 1 「会報第11号」発刊 4. 1.21 第18回通常総会・新年名刺交換会開催	3. 5 信楽高原鉄道列車衝突事故 3. 6 雲仙普賢岳の噴火 3.12 ゴルバチョフソ連大統領辞任、ソビエト連邦の崩壊 4. 3 東海道新幹線のぞみ運行開始
平成4年度 (1992年)	4. 5.27 第19回通常総会及び設立10周年記念祝典を開催 4. 9 県設備課設置10周年記念講演会参加 4.10 技術、災害・労務対策講習会開催（石油コンビナート等総合防災訓練見学） 5. 1 災害対策緊急連絡網発行 5. 1 「会報第12号」発刊 5. 1.21 第20回通常総会及び新年名刺交換会開催	4. 4 太陽神戸三井銀行がさくら銀行に 4. 7 東証株価が反落、バブル景気の終焉 4. 8 作家 松本清張が死去 4. 9 毛利衛氏がスペースシャトルで宇宙飛行 100歳を迎えたきんさん、ぎんさんブーム 5. 1 女優 オードリー・ヘップバーンが死去
平成5年度 (1993年)	5. 5.25 平成5年春の褒章授賞式 理事（前会長）日野光郎 黄綬褒章受賞 5. 5.27 第21回通常総会開催 5.10.14 技術講習会「H f 蛍光灯設備の税制優遇及び新省エネルギー法について」開催 6. 1 「会報第13号」発刊 6. 1.21 第22回通常総会及び新年名刺交換会開催 6. 3 独占禁止法研修会参加	5. 5 Jリーグが開幕 5. 7 北海道南西沖地震、奥尻島壊滅的被害 5. 7 第40回衆議院議員総選挙・自由民主党、日本社会党が敗北。55年体制の終結、非自民非共産の細川護熙内閣成立 5.11 欧州連合（EU）が発足 NTTドコモ携帯電話「デジタル・ムーバ」のサービス開始 米が大凶作

年度	協会の活動	内外の動き
平成6年度 (1994年)	<p>6. 5. 25 第23回通常総会開催</p> <p>6. 7 「但馬理想の都の祭典」協賛施設見学会開催</p> <p>7. 1. 17 阪神・淡路大震災発生、協会事務局入居建物は使用不能、理事（東洋電気工事株）所有の建物を無料借用、1月31日に仮事務所で業務開始。 仮事務所：神戸市西区森友 (元の事務所で業務再開：7. 5. 16) ・会員社屋被害 全壊・全焼 23社 半壊・半焼 11社 一部損壊 13社 ・義援金等の状況 会員より 62件 1,980,000円 他府県電業協会等からの見舞金 5件 3,020,109円 計 5,000,109円 ・被災会員への見舞い 3,240,000円 残高は、災害対策引当預金として積み立て ・県から公共施設の緊急・応急対策の依頼、県施設の被害状況を調査・報告 ・7. 1. 20開催予定の第24回通常総会は流会、書面表決により7年度事業計画、収支予算が成立</p>	<p>6. 4 但馬・理想の都の祭典開催</p> <p>6. 5 第45回全国植樹祭開催</p> <p>6. 5 但馬空港開港</p> <p>6. 6 自社さ連立政権の村山内閣発足</p> <p>6. 6 松本サリン事件発生</p> <p>6. 7 猛暑 全国各地で水不足</p> <p>6. 9 関西国際空港開港</p> <p>6. 12 智頭線開業</p> <p>7. 1 WTO発足</p> <p>7. 1 阪神・淡路大震災発生</p> <p>7. 3 地下鉄サリン事件</p>
平成7年度 (1995年)	<p>7. 5 「会報第14号」発刊</p> <p>7. 5. 24 第25回通常総会開催</p> <p>7. 8 初めて安全推進大会を開催、20社を安全衛生優良工事表彰 併せて、臨時総会開催（役員選任の件）</p> <p>7. 9 技術講習会「建築電気設備の耐震設計・施工の要点」開催</p> <p>8. 1 「会報第15号」発刊</p> <p>8. 1 阪神・淡路大震災総合フォーラムに参加</p> <p>8. 1. 26 第26回通常総会及び新年名刺交換会開催</p>	<p>7. 4 青島幸男東京都知事、横山ノック大阪府知事誕生</p> <p>7. 5 地方分権推進法施行</p> <p>7. 5 オウム真理教 麻原教祖逮捕</p> <p>7. 8 第二次世界大戦終戦50年 Windows95発売 超円高、円が1ドル=79.75円を記録</p> <p>8. 3 神戸電鉄公園都市線全線開通</p>

年度	協会の活動	内外の動き
平成8年度 (1996年)	<p>8. 5. 22 第27回通常総会開催</p> <p>8. 7 安全推進大会開催、18社を表彰</p> <p>8. 9 技術講習会「共同住宅の新特定基準」開催</p> <p>8. 11 兵庫県住宅供給公社へ分離発注要望活動</p> <p>9. 1 「会報第16号」発刊</p> <p>9. 1. 24 第28回通常総会及び新年名刺交換会開催</p>	<p>8. 7 大腸菌O157が発生</p> <p>8. 8 「男はつらいよ」俳優 渥美清 死去</p> <p>8. 9 民主党結成</p> <p>8. 10 第41回衆議院議員総選挙、小選挙区比例代表並立制に</p> <p>8. 10 オリックスブルーウェーブ日本一</p> <p>9. 1 ナホトカ号重油流出事故</p> <p>9. 3 JR東西線開業</p>
平成9年度 (1997年)	<p>9. 5. 28 第29回通常総会及び設立15周年記念祝典開催</p> <p>9. 6 会員企業若手従業員座談会開催</p> <p>9. 7 安全推進大会開催、26社を表彰</p> <p>9. 10 光ファイバーケーブル接続技術講習会開催</p> <p>10. 1. 17 阪神・淡路大震災犠牲者追悼式出席</p> <p>10. 1 「会報第17号」発刊</p> <p>10. 1. 28 第30回通常総会及び新年名刺交換会開催</p>	<p>9. 4. 1 消費税5%にアップ サッカー日本代表がW杯初出場を決める</p> <p>9. 7 香港がイギリスから中国に返還される</p> <p>9. 8 播磨科学公園都市まちびらき</p> <p>9. 10 大型放射光施設「Spring-8」供用開始</p> <p>9. 11. 1 山一証券廃業</p> <p>10. 1 長野オリンピック</p>
平成10年度 (1998年)	<p>10. 5. 27 第31回通常総会開催</p> <p>10. 5 電設工業展への工業系高校生招待開始（3校・174名）</p> <p>10. 6. 8 (社)日本電設工業協会通常総会・50周年記念行事参加</p> <p>10. 6. 30 定款一部変更認可 (外部監事制度の導入、監事2名→3名)</p> <p>10. 7 安全推進大会開催、33社を表彰</p> <p>10. 10 災害対策緊急連絡網を現行形式に改定</p> <p>10. 11. 13 青年部会設立総会開催</p> <p>11. 1 「会報第18号」発刊</p> <p>11. 1. 26 第32回通常総会及び新年名刺交換会開催</p> <p>11. 2 縣市町建築設備主務者会議で分離発注を要望</p>	<p>10. 4 明石海峡大橋開通、神戸淡路鳴門自動車道全線開通</p> <p>10. 9 映画監督 黒澤明 死去</p> <p>Windows98発売</p> <p>11. 1 単一通貨ユーロ登場</p>

年度	協会の活動	内外の動き
平成11年度 (1999年)	11. 5. 18 青年部会第1回総会開催 11. 5. 26 第33回通常総会・懇親会開催 11. 7 安全推進大会を開催、22社を表彰 11. 9. 1 協会ホームページ開設 11. 10 光ファイバーケーブル接続技術講習会開催（講師会社から修了証授与） 11. 12 技術研修会「阪神淡路大震災による震災被害の実態から学ぶ電気・機械設備」開催 12. 1 「会報第19号」発刊 12. 1. 26 第34回通常総会及び新年名刺交換会開催	11. 4 多紀郡の4町が合併、篠山市が誕生 「平成の大合併」第1号 11. 4 みなと銀行発足 11. 8 国旗国歌法成立 11. 9 東海村原子力施設で臨海事故発生 11. 12 マカオがポルトガルから中国に返還される 「だんご3兄弟」がCD歴代新記録となる約290万枚の大ヒット 12. 3 淡路花博「ジャパンフローラ2000」開催
平成12年度 (2000年)	12. 5. 16 第35回通常総会開催 12. 5. 24 青年部会第2回総会開催 12. 6 電設工業展への高校生招待（3校・212名参加） 12. 7 安全推進大会を開催、25社を表彰 12. 10 3県の電業協会へ鳥取県西部地震のお見舞い 12. 11 工業系高校生のインターンシップを開始（会員企業10社で20名を3日間受入れ） 13. 1 「会報第20号」発刊 13. 1. 24 第36回通常総会及び新年名刺交換会開催	12. 4 介護保険制度が始まる 12. 5 播但連絡道路全線開通 12. 7 九州・沖縄サミット 13. 1. 1 21世紀が始まる 13. 1 中央省庁再編 13. 3 ユニバーサルスタジオ・ジャパン開園
平成13年度 (2001年)	13. 5. 24 第37回通常総会開催 13. 5. 30 青年部会第3回総会開催 13. 7 安全推進大会開催、20社を表彰 13. 8 兵庫県知事表敬訪問 13. 10 インターンシップを実施（会員企業10社で20名を受入れ） 14. 1 「会報第21号」発刊 14. 1. 23 第38回通常総会及び新年名刺交換会開催 14. 2 LAN工事講習会開催（受講者 135名 修了証交付）	13. 4 さくら銀行と住友銀行合併、三井住友銀行に 13. 7 神戸市営地下鉄海岸線開通 13. 8 明石花火大会歩道橋事故 13. 8 井戸県政スタート 13. 9 アメリカ同時多発テロ事件発生 13. 10 米英がアフガニスタン攻撃 13. 11 i P o d発売
平成14年度 (2002年)	14. 4. 25 青年部会第4回総会開催 14. 5. 22 第39回通常総会開催 総会にあわせ設立20周年記念事業を実施 14. 6 電設工業展への高校生招待（3校・152名参加）	14. 4 県立美術館「芸術の館」、人と防災未来センター開館 14. 5 沖縄返還30周年 14. 6 ワールドカップ日本／韓国大会 14. 9 初の日朝首脳会議、10月に拉致被害者5人が日本へ帰国

年度	協会の活動	内外の動き
平成14年度 (2002年)	14. 7 安全衛生推進大会、21社を表彰 14. 7 「ものづくりコンテスト」への審査員派遣開始 14. 8～10 インターンシップを実施 (会員企業13社で30名を受入れ) 14. 9 「20周年記念史」発刊 14. 11 入札・契約制度講習会開催 15. 1 「会報第22号」発刊 15. 1. 21 第40回通常総会開催及び新年名刺交換会開催	15. 2 スペースシャトル・コロンビア号地球帰還時に空中分解 15. 3 イラク戦争、サダム・フセイン政権崩壊
平成15年度 (2003年)	15. 4. 17 青年部会第5回総会開催 15. 4～5 地区懇談会開始(県下6地区96会員参加) 15. 5. 28 第41回通常総会開催 15. 7 安全衛生推進大会、23社を表彰 15. 9 C A L S / E C (電子入札)講習会開催 15. 10～11 インターンシップを実施(会員企業15社で30名を受入れ) 16. 1 「会報第23号」発刊 16. 1. 23 第42回通常総会開催及び新年名刺交換会開催 16. 2 新エネルギー・セミナー開催	15. 4 六本木ヒルズオープン 15. 4 日経平均株価がバブル崩壊後の最安値7,603.76円を記録 15. 4 S A R S がアジアを中心に世界的に流行、新感染症に指定される 15. 9 阪神タイガース18年ぶりにセリーグ優勝 S M A P のシングル「世界に一つだけの花」が大ヒット
平成16年度 (2004年)	16. 4. 22 青年部会第6回総会開催 16. 5. 19 第43回通常総会開催 16. 5 電設工業展への高校生招待(3校・157名) 16. 6 ゴルフ同好会「のじぎく会」誕生(第1回発足記念コンペ、東条ゴルフクラブ) 16. 7 安全衛生推進大会、33社を表彰 16. 8～10 インターンシップを実施(会員企業15社で30名を受入れ) 16. 9 災害対策等緊急体制及び連絡網の整備 17. 1 「会報第24号」発刊 17. 1. 20 第44回通常総会開催及び新年名刺交換会開催	16. 4 県立3大学の統合により兵庫県立大学が誕生 16. 8 アテネオリンピック日本金メダル16個の快挙 16. 10 マリナーズイチローが年間最多安打262の新記録を樹立 16. 10 台風23号により県内で大きな被害 16. 11 新札発行。千円札は野口英世、5千円札は樋口一葉、1万円札は福沢諭吉(デザイン変更) 16. 12 オリックスと近鉄が合併、オリックスバファローズ誕生 16. 12 スマトラ島沖地震 死者・行方不明者約30万人 17. 2 中部国際空港開港
平成17年度 (2005年)	17. 4 賛助会員制度を導入(4月9社、10月12社入会) 17. 4. 22 青年部会第7回総会 17. 5. 18 第45回通常総会開催 17. 7. 1 県入札・契約制度で社会貢献活動等を反映させる取組始まる(災害応急対策業務について、協会	17. 4 J R 福知山線脱線事故発生 死者107人 17. 9 第44回衆議院議員総選挙(いわゆる郵政選挙)自民党圧勝 17. 10 兵庫県立芸術文化センター開設 17. 11 構造計算書偽造問題が発覚 プロゴルファー宮里藍が20歳6か月

年度	協会の活動	内外の動き
平成17年度 (2005年)	<p>会員全てに加点措置)</p> <p>17. 7 安全衛生推進大会開催、25社を表彰</p> <p>17. 8～11 インターンシップを実施 (18社で40名を受入れ)</p> <p>17. 10 暴力団追放対策講習会の開催開始</p> <p>18. 1 「会報第25号」発刊</p> <p>18. 1. 19 第46回通常総会開催及び新年名刺交換会開催</p> <p>18. 2 施設見学会 (防災科学技術研究所・兵庫耐震工学研究センター等3施設を見学)</p>	<p>で史上最年少賞金女王</p> <p>日本の人口が戦後初めて減少</p> <p>18. 2 神戸空港開港</p> <p>18. 3 第1回ワールド・ベースボール・クラシック、日本が優勝</p>
平成18年度 (2006年)	<p>18. 4. 26 青年部会第8回総会</p> <p>18. 5. 23 第47回通常総会開催</p> <p>18. 5 電設工業展への高校生招待 (2校・80名)</p> <p>18. 7 安全衛生推進大会、15社を表彰</p> <p>18. 8～11 インターンシップを実施 (会員企業24社で49名を受入れ)</p> <p>18. 12. 1 県と「災害時における機能復旧対策業務応援に関する協定」締結</p> <p>19. 1 「会報第26号」発刊</p> <p>19. 1. 19 第48回通常総会開催及び新年名刺交換会開催</p> <p>19. 2 経営講演会の開催開始 (テーマ:「今こそ意識改革を」「工事成績評定について」)</p> <p>19. 2 施設見学会 (シャープ亀山工場を見学)</p>	<p>18. 5. 1 会社法が施行</p> <p>18. 6 村上ファンド代表村上世彰逮捕 (村上ファンド事件)</p> <p>18. 9 第61回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」第6回全国障害者スポーツ大会「のじぎく兵庫大会」開催</p> <p>18. 10 日本で携帯電話のナンバーポータビリティが開始</p> <p>19. 1 丹波市で1億2千万年以上前の恐竜化石発掘</p>
平成19年度 (2007年)	<p>19. 4 1級電気工事施工管理技術検定受験対策講習会協会単独開催を開始 (4～5月学科、10月実地)</p> <p>19. 4. 24 青年部会第9回総会</p> <p>19. 5. 16 第49回通常総会開催</p> <p>19. 7 新生のじぎく会スタート</p> <p>19. 8～11 インターンシップを実施 (会員企業16社で32名を受入れ)</p> <p>19. 9 経営講演会 (テーマ:「現場代理人のためのコストダウン実践」、「工事検査指摘事項」)</p> <p>19. 9 技術講習会 (テーマ:「電気工事費の積算」)</p> <p>19. 10 施設見学会 (グローリー機器(株)等を見学)</p> <p>20. 1 「会報第27号」発刊</p>	<p>19. 5 プロゴルファー石川遼、ゴルフメジャー大会で15歳8カ月の世界最年少優勝</p> <p>19. 7 46年ぶり自然界でコウノトリの巣立ち</p> <p>19. 10 日本郵政公社が解散、郵政民営化団塊世代の大量定年退職がはじまる (2007年問題)</p> <p>20. 1 中国製冷凍餃子中毒事件発生</p>

年度	協会の活動	内外の動き
平成19年度 (2007年)	20. 1. 22 第50回通常総会開催及び新年名刺交換会開催 20. 2 暴力団追放対策講習会 20. 3 「こども110番の車」パトロール事業発足	
平成20年度 (2008年)	20. 4. 22 青年部会第10回総会 20. 5. 19 第51回通常総会開催 20. 5 電設工業展への高校生招待(2校・77名) 20. 5～7 「県管理道路河川等公共施設愛護活動」への取組開始 20. 7. 9 技術講習会(テーマ:第1回「電気設備工事施工図の書き方」、第2回「高圧受変電設備の計画・設計・施工」) 20. 7 安全衛生推進大会、16社を表彰 20. 7～10 インターンシップを実施(会員企業23社で45名受入れ) 20. 10 施設見学会(ダイキン工業堺製作所を見学) 20. 11 エコアクション21認証・登録説明会開催 20. 11 但馬まるごと感動市ボランティア活動への参加開始 21. 1 「会報第28号」発刊 21. 1. 21 第52回通常総会開催及び新年名刺交換会開催 総会で20年度創設された永年勤続優良従業員表彰初めて実施9名を表彰 21. 2 暴力団追放対策講習会	20. 4 「全国菓子大博覧会・兵庫」開催 20. 5 中国で四川大地震 20. 6 秋葉原通り魔殺人事件 20. 7 ソフトバンクモバイルがiPhone 3G発売 20. 9 リーマンショック 20. 10 株価大暴落日経平均株価が26年ぶりに7000円を割る 21. 1 バラク・オバマ黒人初の米国大統領に就任 21. 3 第2回ワールド・ベースボール・クラシック、日本が2大会連続優勝
平成21年度 (2009年)	21. 4. 22 青年部会第11回総会 21. 6. 12 第53回通常総会開催 21. 7～10 インターンシップを実施(会員企業22社で44名受入れ) 21. 7 安全衛生推進大会、15社を表彰 21. 7 技術講習会(テーマ:第1回「現場管理業務の要点」、第2回「電気設備工事・施工計画」) 21. 9 経営講演会(テーマ:「激変する経営環境と中小企業の経営対策」、「公共工事の工事検査」) 21. 9 エコアクション21関係企業グリーン化プログラム全体説明会 21. 10. 26 近畿6電業協会(兵庫・滋賀・京	21. 5 裁判員制度がスタート 21. 6 歌手のマイケル・ジャクソンが死去 21. 8 第45回衆議院議員総選挙で民主党が大勝 21. 11 俳優の森繁久彌が死去 21. 12 石川遼がゴルフツアー史上最年少の賞金王に 世界各国で新型インフルエンザが大流行 22. 1 ハイチ大地震

年度	協会の活動	内外の動き
平成21年度 (2009年)	<p>都・奈良・和歌山・福井)が「災害時等における相互応援協定」締結</p> <p>21. 10 施設見学会(音羽電機工業雷テクノロジーセンター等を見学)</p> <p>22. 1 「会報第29号」発刊</p> <p>22. 1. 19 第54回通常総会開催及び新年名刺交換会開催 永年勤続優良従業員9名を表彰</p> <p>22. 2 暴力団追放対策講習会</p>	
平成22年度 (2010年)	<p>22. 4. 20 青年部会第12回総会</p> <p>22. 5. 25 第55回通常総会開催</p> <p>22. 5 エコアクション21関係企業グリーン化プログラム全体説明会</p> <p>22. 5 電設工業展への高校生招待(3校・84名)</p> <p>22. 7 安全衛生推進大会、18社を表彰</p> <p>22. 7 技術講習会(テーマ:第1回「積算業務の基礎と実務」、第2回「施工図の見方・書き方」)</p> <p>22. 8~11 インターンシップを実施(会員企業24社で51名受入れ)</p> <p>22. 9 経営講演会(テーマ:「臆病者の経営学」、「建設業法の概要」)</p> <p>22. 10 ふれあいの祭典「北摂フェスティバル」にボランティア参加</p> <p>23. 1 「会報第30号」発刊</p> <p>23. 1. 12 第56回通常総会開催及び新年名刺交換会開催 永年勤続優良従業員7名を表彰</p> <p>23. 2 暴力団追放対策講習会</p>	<p>22. 6 はやぶさが小惑星イトカワから地球へ帰還</p> <p>22. 8 日本実質GDPドルベースで中国に抜かれ世界第3位へ</p> <p>22. 9 尖閣諸島中国漁船衝突事件発生</p> <p>22. 12 関西広域連合発足</p> <p>22. 12 チュニジア大規模反政府運動、ベンアリ政権崩壊(ジャスミン革命)</p> <p>23. 2 大相撲八百長問題発覚、3月場所が開催中止</p> <p>23. 2 エジプトムバラク政権崩壊(アラブの春)</p> <p>23. 3. 11 東日本大地震が発生</p> <p>23. 3 九州新幹線延長開業、山陽新幹線大阪まで相互乗り入れ開始</p>
平成23年度 (2011年)	<p>23. 4. 12 県知事訪問、東日本大震災に対する義援金100万円寄贈、知事から協会に感謝状</p> <p>23. 4. 19 青年部会第13回総会</p> <p>23. 5. 25 第57回通常総会開催(懇親会中止、開催経費を義援金へ)</p> <p>23. 7 安全衛生推進大会、17社を表彰</p> <p>23. 7 技術講習会(テーマ:第1回「電気設備機器の耐震設計・施工」、第2回「東日本大震災による関西電力の対応と今夏の電力需給状況」)</p> <p>23. 8~11 インターンシップを実施(会員企業24社で44名を受入れ)</p> <p>23. 9 経営講演会(テーマ:「電気工事業</p>	<p>23. 4 兵庫県立ものづくり大学校開校</p> <p>23. 5 ウサマ・ビン・ラーディンがアメリカ軍により殺害される</p> <p>23. 7 女子ワールドカップドイツ大会、なでしこジャパンが優勝</p> <p>23. 7 地上アナログ放送終了。地デジへ完全移行(被災3県は24. 3末まで延期)</p> <p>23. 10 リビア カダフィ大佐死去</p> <p>23. 10 国連の推計で世界人口が70億人に</p> <p>23. 10. 31 外国為替市場で1ドル=75円31銭の戦後最高値を記録</p> <p>23. 12 北朝鮮最高指導者金正日死去</p> <p>24. 2 東京スカイツリー竣工(オープンは5. 22)</p>

年度	協会の活動	内外の動き
平成23年度 (2011年)	<p>界の動向と危機管理」、「東日本大震災と県有施設の設備設計」)</p> <p>23. 10 施設見学会（C E F南あわじウインドファーム風力発電施設等を見学）</p> <p>24. 1 「会報第31号」発刊</p> <p>24. 1. 16 第58回通常総会開催及び新年名刺交換会開催 永年勤続優良従業員10名を表彰</p> <p>24. 2 暴力団追放対策講習会</p>	
平成24年度 (2012年)	<p>24. 5. 9 青年部会第14回総会</p> <p>24. 5. 16 第59回通常総会開催 総会にあわせ設立30周年記念事業を実施</p> <p>24. 5 電設工業展への高校生招待（2校・82名）</p> <p>24. 7 安全衛生推進大会、12社を表彰</p> <p>24. 7 技術講習会（テーマ：第1回「省エネルギー・新エネルギー関連」）</p> <p>24. 8 経営講演会（テーマ：「建設業における社会保険未加入問題への対応」、「工事成績評定」）</p> <p>24. 8～10 インターンシップを実施（会員企業21社で42名を受入れ）</p> <p>24. 10 施設見学会（大阪ガス姫路ガスエネルギー館姫路製造所等を見学）</p> <p>24. 11 暴力団追放対策講習会</p> <p>25. 1 「会報第32号」発刊</p> <p>25. 1. 15 第60回通常総会及び新年名刺交換会開催 永年勤続優良従業員5名を表彰</p> <p>25. 3 技術講習会（テーマ：第2回「BEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）」）</p>	<p>24. 4 新東名高速道路が開通</p> <p>24. 5 東京スカイツリー開業</p> <p>24. 7 ロンドンオリンピック開幕</p> <p>24. 8 ロンドンパラリンピック開幕</p> <p>24. 10 オスプレイ 沖縄普天間基地に配備完了</p> <p>24. 10 京都大学教授 山中伸弥氏がノーベル生理学・医学賞を受賞</p> <p>24. 11 俳優 森光子さん死去</p> <p>24. 12 中央自動車道笹子トンネル天井板崩落事故 9人が死亡</p> <p>24. 12 第二次安倍晋三内閣成立</p> <p>25. 1 元横綱大鵬 納谷幸喜さん死去</p>
平成25年度 (2013年)	<p>25. 4. 1 一般社団法人へ移行</p> <p>25. 4. 4 エコアクション21・関係企業グリーン化プログラム認証・登録説明会</p> <p>25. 4. 24 青年部会第15回総会</p> <p>25. 5. 16 第61回通常総会開催</p> <p>25. 7 安全衛生推進大会、17社を表彰</p> <p>25. 7 技術講習会（テーマ：「雷保護システムの設計・施工の解説」）</p> <p>25. 8～11 インターンシップを実施（会員企業29社で54名を受入れ）</p> <p>25. 9 経営講演会（テーマ：「建設業にお</p>	<p>25. 4 淡路島地震（M6.3）発生</p> <p>25. 6 「富士山 信仰の対象と芸術の源泉」が世界文化遺産登録決定</p> <p>25. 6 いじめ防止対策推進法が成立</p> <p>25. 8 高知県四万十市で日本国内観測史上最高気温となる41.0度を観測</p> <p>25. 8 気象「特別警報」の運用開始</p> <p>25. 9 I O C 総会で2020年オリンピック・パラリンピックの開催都市が東京に決定</p> <p>25. 10 巨人軍元監督 川上哲治さん死去</p>

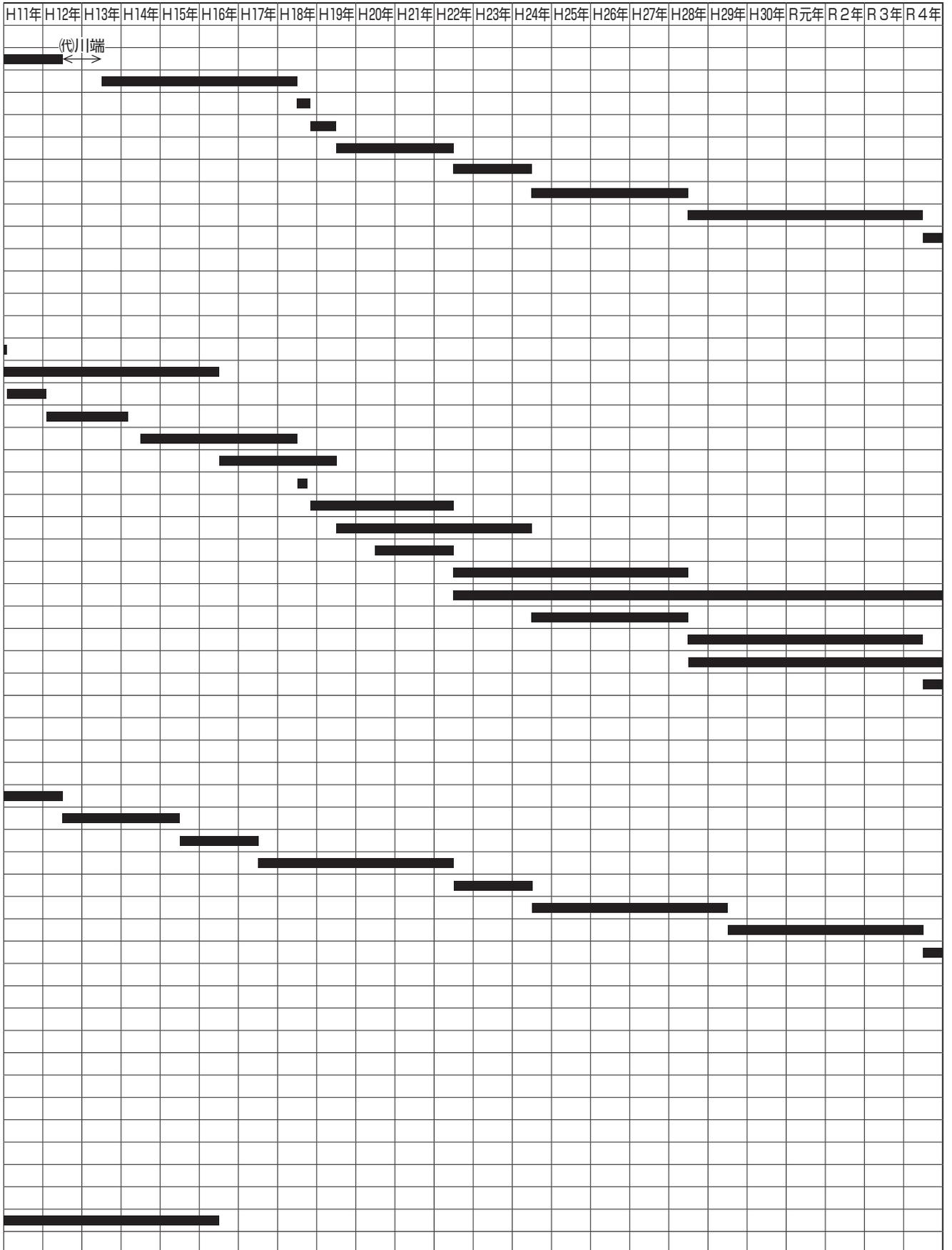
年度	協会の活動	内外の動き
平成25年度 (2013年)	<p>ける社会保険未加入問題への対応) 25. 11 施設見学会 (カネカソーラーテック 株・太陽電池製造工場等を見学)</p> <p>26. 1 「会報第33号」発刊 26. 1. 15 新年名刺交換会開催 26. 3 技術講習会 (テーマ:「省エネに向 けた空調設備の新商品動向及び関連 商材の特徴と顧客への提案方法」)</p> <p>26. 1 「会報第33号」発刊 26. 1. 15 新年名刺交換会開催 26. 3 技術講習会 (テーマ:「省エネに向 けた空調設備の新商品動向及び関連 商材の特徴と顧客への提案方法」)</p>	<p>25. 12 「和食」の食文化 ユネスコ無形文 化遺産に登録決定 26. 2 冬季オリンピック・ソチ大会開催 26. 3 冬季パラリンピック・ソチ大会開催 26. 3 「あべのハルカス」全面開業</p>
平成26年度 (2014年)	<p>26. 4. 23 青年部会第16回総会 26. 5. 21 第62回通常総会開催 永年勤続優良従業員4名を表彰 26. 5 電設工業展への高校生招待 (2校・82名) 26. 7 安全衛生推進大会、15社を表彰 26. 8～11 インターンシップを実施 (会員企業 38社で73名を受入れ) 26. 9 技術講習会 (テーマ:「シーケンス 制御の基礎と実用講座」) 26. 10 施設見学会 (東洋電機株氷上工場等 を見学) 26. 11 暴力団追放対策講習会 26. 12 経営講演会 (テーマ:「退職金制度 と年金制度～従業員が働きやすい職 場づくりに向けて～」) 27. 1 「会報第34号」発刊 27. 1. 21 新年名刺交換会開催 27. 2 技術講習会 (テーマ:「電力システ ム改革に向けたEMS提案 (事業機 会)」)</p>	<p>26. 4 消費税が8%に増税 26. 4 韓国で旅客船「セウォル号」が沈没 26. 6 「富岡製糸場」が世界文化遺産登録 決定 26. 6 サッカーW杯ブラジル大会開幕 26. 9 御嶽山が噴火 死者・行方不明者63 名 26. 10 名城大学教授の赤崎勇氏、名古屋大 学大学院教授の天野浩氏、カリフォル ニア大学教授の中村修二氏の3氏 がノーベル物理学賞を受賞 26. 11 俳優 高倉健さん死去 26. 11 長野県北部でM6.7の地震が発生 26. 11 日本の手すき和紙の技術がユネスコ 無形文化遺産に登録決定 26. 12 小惑星探査機「はやぶさ2」の打ち 上げ成功 27. 3 北陸新幹線 長野～金沢間が開業</p>
平成27年度 (2015年)	<p>27. 4. 24 青年部会第17回総会 27. 5. 21 第63回通常総会開催 永年勤続優良従業員5名を表彰 27. 7 安全衛生推進大会、17社を表彰 27. 8～11 インターンシップを実施 (会員企業 36社で71名を受入れ) 27. 8 技術講習会 (テーマ:「現場管理業 務のポイント」) 27. 10 経営講演会 (テーマ:「女性の更な</p>	<p>27. 7 八幡製鉄所などの「明治日本の産業 革命遺産」が世界文化遺産登録決定 27. 8 女性活躍推進法が成立 27. 10 マイナンバー法が施行 27. 10 北里大学特別荣誉教授 大村智氏 ノーベル医学・生理学賞を受賞 東京大学宇宙線研究所所長 梶田隆 章氏 ノーベル物理学賞を受賞 28. 1 日銀がマイナス金利導入を決定</p>

年度	協会の活動	内外の動き
平成27年度 (2015年)	<p>る活躍に向けた電気工事業経営者層への提言」)</p> <p>28. 1 「会報第35号」 発刊</p> <p>28. 1. 22 新年名刺交換会開催</p> <p>28. 2 技術講習会 (テーマ:「LED照明の正しい知識」)</p>	<p>28. 2 TPPに日本や米国など参加12か国が署名</p> <p>28. 3 北海道新幹線 新函館北斗～新青森間が開業</p>
平成28年度 (2016年)	<p>28. 4. 15 青年部会第18回総会</p> <p>28. 4 施設見学会 (パナソニックミュージアム松下幸之助歴史館、朝日新聞阪神工場を見学)</p> <p>28. 5. 18 第64回通常総会開催 永年勤続優良従業員5名を表彰</p> <p>28. 5 電設工業展への高校生招待 (4校・202名)</p> <p>28. 7 安全衛生推進大会、13社を表彰</p> <p>28. 8～11 インターンシップを実施 (会員企業42社で72名を受入れ)</p> <p>28. 8 技術講習会 (テーマ:「自主検査と現場試験のポイント」)</p> <p>28. 11 経営講演会 (テーマ:「メンタルヘルス対策の基本を学ぶ」)</p> <p>28. 12 暴力団追放対策講習会</p> <p>29. 1 「会報第36号」 発刊</p> <p>29. 1. 16 新年名刺交換会開催</p> <p>29. 2 技術講習会 (テーマ:「エネルギーマネジメントソリューション Emanage」)</p>	<p>28. 4 電力自由化がスタート</p> <p>28. 4 熊本でM6.7の地震が発生</p> <p>28. 5 伊勢志摩サミットが開催</p> <p>28. 5 オバマ大統領 広島訪問</p> <p>28. 6 改正公職選挙法が施行され、選挙権18歳となる</p> <p>28. 7 「国立西洋美術館」が世界文化遺産登録決定</p> <p>28. 7 元横綱千代の富士 秋元貢さん死去</p> <p>28. 8 国民の祝日に「山の日」が新たに加わる。</p> <p>28. 8 リオデジャネイロオリンピック開幕</p> <p>28. 9 リオデジャネイロパラリンピック開幕</p> <p>28. 10 東京工業大学名誉教授 大隅良典氏ノーベル医学・生理学賞を受賞</p> <p>29. 1 ドナルド・トランプ氏がアメリカ合衆国大統領に就任</p>
平成29年度 (2017年)	<p>29. 4. 14 青年部会第19回総会</p> <p>29. 5. 17 第65回通常総会開催 永年勤続優良従業員6名を表彰</p> <p>29. 7 安全衛生推進大会、13社を表彰</p> <p>29. 7～11 インターンシップを実施 (会員企業46社で85名を受入れ)</p> <p>29. 8 技術講習会 (テーマ:「新人教育—電気設備」)</p> <p>29. 11 経営講演会 (テーマ:「働き方改革を学ぶ」)</p> <p>30. 1 「会報第37号」 発刊</p> <p>30. 1. 16 新年名刺交換会開催</p> <p>30. 3 技術講習会 (テーマ:「蓄電池システム」)</p>	<p>29. 7 九州北部で豪雨災害が発生</p> <p>29. 7 「沖ノ島」が世界文化遺産登録決定</p> <p>29. 7 「核兵器禁止条約」が採択</p> <p>29. 9 桐生祥秀 陸上100mで日本人初の9秒台</p> <p>30. 1 群馬県草津町の草津白根山が噴火</p> <p>30. 1 兵庫県「県政150周年記念事業」実施 (～31. 3まで)</p> <p>30. 2 冬季オリンピック・平昌大会開催</p> <p>30. 3 冬季パラリンピック・平昌大会開催</p>

年度	協会の活動	内外の動き
平成30年度 (2018年)	<p>30. 4. .20 青年部会第20回総会</p> <p>30. 5. 22 第66回通常総会開催 永年勤続優良従業員 5 名を表彰</p> <p>30. 5 電設工業展への高校生招待 (3校・202名)</p> <p>30. 7 安全衛生推進大会、14社を表彰</p> <p>30. 7～11 インターンシップを実施(会員企業 41社で70名を受入れ)</p> <p>30. 9. 21 青年部会設立20周年記念事業</p> <p>30.10 暴力団追放対策講習会</p> <p>30.11 経営講演会(テーマ:「筆跡を人事 管理に活かす」)</p> <p>30.11 施設見学会(パナソニックミュージ アムを見学)</p> <p>31. 1 「会報第38号」発刊</p> <p>31. 1. 16 新年名刺交換会開催</p> <p>31. 2 技術講習会(テーマ:「働き方改革 を見据えた電子小黒板活用と書類作 成効率化セミナー」)</p>	<p>30. 6 史上初の米朝首脳会談が実現</p> <p>30. 6 大阪北部でM6.1の地震が発生</p> <p>30. 6 「18歳成人」改正民法が成立</p> <p>30. 6 西日本豪雨が発生</p> <p>30. 6 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン 関連遺産」が世界文化遺産決定</p> <p>30. 6 サッカーW杯ロシア大会開幕</p> <p>30. 7 埼玉県熊谷市で国内観測史上最高の 41.1度を観測</p> <p>30. 9 北海道でM6.7の地震が発生</p> <p>30. 9 台風第21号により甚大な被害が発 生、関西国際空港が一時閉鎖</p> <p>30.10 京都大学特別教授 本庶佑氏 ノー ベル医学・生理学賞を受賞</p> <p>30.10 東京都の築地市場が83年の歴史に幕 を下ろし、新たに豊洲市場が開場</p> <p>31. 1 国際観光旅客税が開始</p>
令和元年度 (2019年)	<p>31. 4. 24 青年部会第21回総会</p> <p>元. 5. 24 第67回通常総会開催 永年勤続優良従業員 8 名を表彰</p> <p>元. 7 安全衛生推進大会、12社を表彰</p> <p>元. 7～11 インターンシップを実施(会員企業 44社で82名を受入れ)</p> <p>元.11 経営講演会 2部構成で開催 (テーマ:「働き方改革関連法への対 応に関する実例と支援制度を学ぶ」 、「相手に届くコミュニケーション～ “どう伝わるか”を「マジック」か ら読み解く～」)</p> <p>元.11 施設見学会(川越火力発電所、J R 東海リニア・鉄道館を見学)</p> <p>元.12 技術講習会(テーマ:「建築電気設 備の耐震設計・施工マニュアル」)</p> <p>2. 1 「会報第39号」発刊</p> <p>2. 1. 20 新年名刺交換会開催</p>	<p>31. 4 新元号が「令和」に決定</p> <p>元. 5 天皇陛下がご即位、令和に改元</p> <p>元. 7 「仁徳天皇陵古墳」等「百舌鳥・古 市古墳群」が世界文化遺産決定</p> <p>元.10 世界文化遺産「百里城」で火災が発 生し、正殿など主要部分が焼失</p> <p>元.10 消費税が10%に増税</p> <p>元.10 旭化成名誉フェロー 吉野彰氏 が ノーベル化学賞を受賞</p> <p>2. 1 WHOが中国武漢市で新型のコロナ ウイルスが検出されたと認定</p> <p>2. 1 日本国内で初の新型コロナウイルス 感染者を確認</p> <p>2. 2 横浜港に帰港したクルーズ船「ダイ ヤモンド・プリンセス号」で多数の 新型コロナウイルス感染者が発生</p> <p>2. 3 東京オリンピック・パラリンピック の延期が決定</p>
令和2年度 (2020年)	<p>2. 4. 7 第68回通常総会開催 ※新型コロナウイルス感染症に係る 緊急事態宣言が発出されたため、 規模を縮小して事務局で開催、総 会懇親会は中止</p>	<p>2. 4 新型コロナウイルスの感染者急増を 受け、7都府県で緊急事態宣言発出 (1回目)</p> <p>2. 5 新型コロナ感染拡大の影響で、春の 選抜高校野球大会と夏の全国高校野</p>

年度	協会の活動	内外の動き
令和2年度 (2020年)	<p>永年勤続優良従業員 4名は表彰状等を郵送</p> <p>2. 4 青年部会第22回総会 ※書面決議により開催</p> <p>2. 9 安全衛生推進大会、11社を表彰 (暴力団追放対策講習会を同時開催)</p> <p>2.10~11 インターンシップを実施(会員企業20社で41名を受入れ)</p> <p>2.11 経営講演会 (テーマ:「指導したつもりがパワハラに? あなたが「今」知るべきハラスメント基礎知識」、「やる気をONする「叱り方」~「人材」を「人財」に、最高最大の成果を上げる叱り方~)」</p> <p>3. 1 「会報第40号」発刊</p> <p>3. 1 ※新年名刺交換会中止</p>	<p>球選手権大会が中止決定</p> <p>2. 6 「あおり運転罪」を創設した改正道路交通法が成立</p> <p>2. 6 スパコン計算速度で「富岳」が世界一</p> <p>2. 9 菅義偉内閣成立</p> <p>2.11 秋篠宮文仁親王殿下の「立皇嗣の礼」が挙行</p> <p>3. 1 新型コロナウイルスの感染者急増を受け、4都県で緊急事態宣言発出(2回目)</p>
令和3年度 (2021年)	<p>3. 4.27 青年部会第23回総会 ※オンラインで開催</p> <p>3. 5.20 第69回通常総会開催 ※新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言が発出されているため、前年度同様に規模を縮小して事務局で開催、総会懇親会は中止 永年勤続優良従業員 5名は表彰状等を郵送</p> <p>3. 7 安全衛生推進大会、8社を表彰</p> <p>3. 7~11 インターンシップを実施(会員企業35社で62名を受入れ)</p> <p>3.11 経営講演会 (テーマ:「若者(高校生)の採用について」、「コミュニケーションに笑いを取り入れて、瞬時に人間関係を構築する方法」)</p> <p>4. 1 「会報第41号」発刊</p> <p>4. 1 ※新年名刺交換会中止</p>	<p>3. 4 作家 橋田寿賀子さん死去</p> <p>3. 4 新型コロナウイルスの感染者急増を受け、4都府県で緊急事態宣言発出(3回目)</p> <p>3. 6 山縣亮太が陸上100mで9.95秒の日本新記録</p> <p>3. 7 熱海市で大規模土石流発生</p> <p>3. 7 東京オリンピック開幕</p> <p>3. 8 東京パラリンピック開幕</p> <p>3.10 岸田文雄内閣成立</p> <p>3.10 眞子さまと小室圭さん結婚</p> <p>3.11 新型コロナウイルスの新たな変異株「オミクロン株」確認、感染拡大</p> <p>3.12 米プリンストン大の上席研究員 真鍋淑郎氏 ノーベル物理学賞を受賞</p> <p>4. 2 冬季オリンピック・北京大会開催</p> <p>4. 3 冬季パラリンピック・北京大会開催</p>





役 員 名		S57年	S58年	S59年	S60年	S61年	S62年	S63年	H元年	H2年	H3年	H4年	H5年	H6年	H7年	H8年	H9年	H10年	
理事	前田 隆彰(S57. 6. 1~H6. 5. 25)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	梅田 時雄(S59. 5. 23~H8. 5. 22)			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	川越 宏治(S59. 5. 23~H10. 5. 27)			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	安坂 敏一(S59. 5. 23~H13. 5. 24)			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	足立 宜久(S61. 5. 14~H14. 5. 22)					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	高橋 裕志(S61. 5. 14~H2. 5. 25)					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	田部 重雄(S61. 5. 14~H5. 9. 6)					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	小田 泰洋 (H2. 5. 25~H6. 5. 25) (H8. 5. 22~H10. 5. 27)									■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	長岡 良和(H2. 5. 25~H8. 5. 22)									■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	合田 貞夫(H4. 5. 27~H16. 5. 19)												■	■	■	■	■	■	
	日野 光郎(H4. 5. 27~H10. 5. 27)												■	■	■	■	■	■	
	上条 隆敏(H6. 5. 25~H8. 5. 22)													■	■	■	■	■	
	河野 賢三(H6. 5. 25~H18. 9. 12)														■	■	■	■	
	丸山 一輝(H6. 5. 25~H8. 5. 22)														■	■	■	■	
	奥間 寛照(H8. 5. 22~H10. 5. 27)															■	■	■	
	寺坂 睦博(H8. 5. 22~H28. 5. 18)																■	■	
	前川 秀一(H8. 5. 22~H16. 5. 19)																■	■	
	山本 英一(H8. 5. 22~H14. 5. 22)																■	■	
	大浦 正博(H10. 5. 27~H12. 5. 16)																	■	
	幸田 嘉夫(H10. 5. 27~H13. 4. 30)																	■	
	小山 恵生(H10. 5. 27~H22. 5. 25)																	■	
	平井 伸幸(H10. 5. 27~H19. 5. 16)																	■	
	藤田 宏一(H10. 5. 27~H14. 5. 22)																	■	
	山本 勝一(H10. 5. 27~H18. 8. 31)																	■	
	岩 継次(H12. 5. 16~H12. 11. 5)																		
	宮崎 容治(H13. 1. 24~H13. 5. 24)																		
	横関 節夫(H13. 1. 24~H18. 5. 23)																		
	荻野 隆市 (H13. 5. 24~H14. 5. 22) (H22. 5. 25~H26. 5. 21)																		
	高柳 猛(H13. 5. 24~H15. 1. 21)																		
	中村 啓一(H14. 2. 23~H14. 5. 22)																		
	庄野 春夫(H14. 5. 22~H22. 5. 25)																		
	難波 信雄(H14. 5. 22~H16. 5. 19)																		
	兵庫 幸信(H14. 5. 22~H18. 8. 31)																		
	山口 節夫(H14. 5. 22~H24. 5. 16)																		
	専事	宮川 晃(H15. 1. 21~H18. 1. 19)																	
		合田 吉伸(H16. 5. 19~H28. 5. 18)																	
		大川康太郎(H16. 5. 19~R元. 9. 20)																	
		西村 善明(H16. 5. 19~H20. 5. 19)																	
		金川 次男(H16. 5. 19~H24. 5. 16)																	
		古川九州男(H18. 1. 19~H18. 5. 23)																	
		松永 匠(H18. 1. 19~H18. 9. 30)																	
		(H18. 5. 23~H22. 5. 25)																	
		足立 和隆(H28. 5. 18~H30. 5. 22) (R4. 5. 16~)																	
		池田 重男(H18. 5. 23~H24. 5. 16)																	
		田中 良彦(H18. 5. 23~H30. 5. 22)																	
向山 和義(H18. 5. 23~H24. 5. 16)																			
山崎 英彦(H18. 5. 23~H23. 1. 12)																			
市村 正男(H19. 5. 16~H20. 5. 19)																			
前田 潮(H19. 5. 16~H22. 5. 25)																			
山本 守(H20. 5. 19~H22. 5. 25)																			
小坂 哲二(H22. 5. 25~H28. 5. 18)																			
荻野 啓一(H22. 5. 25~H24. 5. 16)																			
篠原 潔(H22. 5. 25~H26. 5. 21)																			
中谷 勉(H22. 5. 25~H28. 5. 18)																			
中安 進(H22. 5. 25~H26. 5. 21)																			







# 歴代常設各委員会正副委員長

委員会名	役職	昭和57年度	59年度	61年度	63年度	平成2年度	4年度	6年度	8年度	10年度	12年度	13年度
総務 (平成16~18年度 総務・政策)	委員長 副委員長 同 同	福岡 薫 川端 雅次 —— ——	福岡 薫 川端 雅次 —— ——	福岡 薫 川端 雅次 —— ——	福岡 薫 川端 雅次 —— ——	福岡 薫 川端 雅次 片山 晴司 ——	福岡 薫 川端 雅次 前田 隆彰 ——	福岡 薫 川端 雅次 丸山 一輝 ——	福岡 薫 河野 賢三 山本 英一 ——	藤井 宏明 山本 英一 平井 伸幸 ——	藤井 宏明 山本 英一 平井 伸幸 寺坂 睦博	藤井 宏明 山本 英一 平井 伸幸 寺坂 睦博
広報 (平成17~18年度 広報・公聴)	委員長 副委員長 同 同	平井 邦雄 上本 仁志 —— ——	平井 邦雄 上本 仁志 —— ——	平井 邦雄 上本 仁志 —— ——	片山 晴司 上本 仁志 —— ——	田部 重雄 上本 仁志 —— ——	田部 重雄 上本 仁志 —— ——	上本 仁志 合田 貞夫 —— ——	上本 仁志 奥間 寛昭 —— ——	山本 勝一 河野 賢三 —— ——	山本 勝一 藤田 宏一 早水 勝徳 ——	山本 勝一 藤田 宏一 早水 勝徳 ——
技術	委員長 副委員長 同 同	前田 隆彰 片山 晴司 —— ——	前田 隆彰 片山 晴司 —— ——	安坂 敏一 片山 晴司 —— ——	安坂 敏一 田部 重雄 —— ——	安坂 敏一 足立 宜久 —— ——	安坂 敏一 足立 宜久 —— ——	安坂 敏一 足立 宜久 —— ——	合田 貞夫 足立 宜久 —— ——	合田 貞夫 藤田 宏一 —— ——	前川 秀一 小山 恵生 合田 貞夫 ——	前川 秀一 小山 恵生 合田 貞夫 ——
開発プロジェクト	委員長 副委員長 同 同								(H11.2.12 設置)	安坂 敏一 寺坂 睦博 —— ——	安坂 敏一 山本 英一 市村 正男 ——	山本 英一 高柳 猛 市村 正男 ——
災害・労務 対策 (平成17~18年度 安全・災害対策)	委員長 副委員長 同 同	建部 進 酒井 昭一 —— ——	安坂 敏一 建部 進 —— ——	田部 重雄 園山 末義 —— ——	平井 邦雄 園山 末義 —— ——	平井 邦雄 小田 泰洋 藤井 宏明 ——	藤井 宏明 小田 泰洋 —— ——	藤井 宏明 上条 隆敏 —— ——	藤井 宏明 園山 末義 —— ——	園山 末義 足立 宜久 —— ——	河野 賢三 足立 宜久 岩 継次 (~H12.11.5)	河野 賢三 足立 宜久 横関 節夫 (H13.1.16~)
渉外	委員長 副委員長 同 同									(H12.7.11 設置)	合田 貞夫 園山 末義 —— ——	合田 貞夫 園山 末義 —— ——
経営	委員長 副委員長 同 同											
育成	委員長 副委員長 同 同											

委員会名	役職	14年度	16年度	17年度	18年度		委員会名	役職	19年度	20年度	22年度	24年度
総務 (平成16~18年度 総務・政策)	委員長 副委員長 同 同	藤井 宏明 平井 伸幸 横関 節夫 佐々木邦雄	平井 伸幸 大川康太郎 佐々木邦雄 田中 良彦	平井 伸幸 大川康太郎 佐々木邦雄 田中 良彦	平井 伸幸 大川康太郎 田中 良彦 ——	(H19.5.16 再編、広報公 聴委員会と統合)	総務	委員長 副委員長 同 同	寺坂 睦博 山崎 英彦 足立 和隆 池田 重男 大川康太郎 田中 良彦	大川康太郎 池田 重男 田中 良彦 —— ——	大川康太郎 篠原 潔 田中 良彦 —— ——	大川康太郎 篠原 潔 田中 良彦 —— ——
広報 (平成17~18年度 広報・公聴)	委員長 副委員長 同 同	前川 秀一 難波 信雄 長瀬 義昭 ——	寺坂 睦博 横関 節夫 長瀬 義昭 日野 実	寺坂 睦博 横関 節夫 長瀬 義昭 日野 実	寺坂 睦博 足立 和隆 池田 重男 山崎 英彦	(H19.5.16 再編、総務、政 策委員会と統合)			委員 長 副委員 長 同 同	山口 節夫 金川 次男 小山 恵生 合田 貞夫 小坂 佳秀	山口 節夫 前田 潮 山本 守 —— ——	小坂 佳秀 栗原 直樹 中谷 勉 —— ——
技術	委員長 副委員長 同 同	小山 恵生 山本 国紀 庄野 春夫 ——	小山 恵生 山本 勝一 合田 貞夫 小坂 佳秀	小山 恵生 山本 勝一 合田 貞夫 小坂 佳秀	小山 恵生 山本 勝一 合田 貞夫 小坂 佳秀	(H19.5.16 再編、安全・災害 対策委員会と統合)	技術・安全	委員 長 副委員 長 同 同	山口 節夫 金川 次男 小山 恵生 合田 貞夫 小坂 佳秀	山口 節夫 前田 潮 山本 守 —— ——	小坂 佳秀 栗原 直樹 中谷 勉 —— ——	小坂 佳秀 栗原 直樹 中谷 勉 —— ——
開発プロジェクト	委員長 副委員長 同 同	河野 賢三 高柳 猛 市村 正男 ——	河野 賢三 宮川 晃 市村 正男 堀出 浩一	(H17.4.25 再編)		委員 長 副委員 長 同 同			山口 節夫 金川 次男 小山 恵生 合田 貞夫 小坂 佳秀	山口 節夫 前田 潮 山本 守 —— ——	小坂 佳秀 栗原 直樹 中谷 勉 —— ——	小坂 佳秀 栗原 直樹 中谷 勉 —— ——
災害・労務 対策 (平成17~18年度 安全・災害対策)	委員長 副委員長 同 同	山本 勝一 寺坂 睦博 兵庫 幸信 ——	山口 節夫 兵庫 幸信 金川 次男 濱田 泰二	山口 節夫 兵庫 幸信 金川 次男 濱田 泰二	山口 節夫 兵庫 幸信 金川 次男 濱田 泰二	(H19.5.16 再編、技術 委員会と統合)	技術・安全	委員 長 副委員 長 同 同	山口 節夫 金川 次男 小山 恵生 合田 貞夫 小坂 佳秀	山口 節夫 前田 潮 山本 守 —— ——	小坂 佳秀 栗原 直樹 中谷 勉 —— ——	小坂 佳秀 栗原 直樹 中谷 勉 —— ——
渉外	委員長 副委員長 同 同	合田 貞夫 山田 幸信 早水 勝徳 ——	西村 善明 庄野 春夫 山田 幸信 前田 潮	(H17.4.25 再編)		委員 長 副委員 長 同 同			山口 節夫 金川 次男 小山 恵生 合田 貞夫 小坂 佳秀	山口 節夫 前田 潮 山本 守 —— ——	小坂 佳秀 栗原 直樹 中谷 勉 —— ——	小坂 佳秀 栗原 直樹 中谷 勉 —— ——
経営	委員長 副委員長 同 同		(H17.4.25 設置)	河野 賢三 宮川 晃 市村 正男 堀出 浩一	河野 賢三 松永 匠 市村 正男 船木 靖夫	(H19.5.16 再編、育成 委員会と統合)	経営	委員 長 副委員 長 同 同	西村 善明 市村 正男 庄野 春夫 向山 潮 前田 船木	小山 恵生 金川 次男 合田 貞夫 —— ——	合田 貞夫 吉仲 博史 山口 節夫 —— ——	合田 貞夫 吉仲 博史 堀出 浩一 —— ——
育成	委員長 副委員長 同 同		(H17.4.25 設置)	西村 善明 庄野 春夫 山田 幸信 前田 潮	西村 善明 庄野 春夫 向山 潮 前田 船木	(H19.5.16 再編、経営 委員会と統合)			委員 長 副委員 長 同 同	西村 善明 市村 正男 庄野 春夫 向山 潮 前田 船木	小山 恵生 金川 次男 合田 貞夫 —— ——	合田 貞夫 吉仲 博史 山口 節夫 —— ——

委員会名	役職	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度
総務委員会	委員長 副委員長 同	大川康太郎 篠原 潔 田中 良彦	合田 吉伸 田中 良彦 宗接 博史	合田 吉伸 田中 良彦 宗接 博史	大川康太郎 田中 良彦 塚本 栄	大川康太郎 田中 良彦 塚本 栄	大川康太郎 塚本 栄 東仲 淳隆	大川康太郎 塚本 栄 東仲 淳隆	塚本 栄 東仲 淳隆	塚本 栄 東仲 淳隆	塚本 栄 池田 佳隆
技術・安全 委員会	委員長 副委員長 同	小坂 佳秀 栗原 直樹 中谷 勉	大川康太郎 栗原 直樹 谷 政智	大川康太郎 栗原 直樹 谷 政智	栗原 直樹 谷 政智 松尾新二郎	栗原 直樹 谷 政智 松尾新二郎	栗原 直樹 谷 政智 松尾新二郎	栗原 直樹 谷 政智 松尾新二郎	栗原 直樹 谷 政智	栗原 直樹 谷 政智	谷 政智 松尾新二郎
経営委員会	委員長 副委員長 同	合田 吉伸 宗接 博史 塩出 浩一	小坂 佳秀 塩出 浩一 宮井 正昭	小坂 佳秀 塩出 浩一 宮井 正昭	藤井 洋平 塩出 浩一 宗接 博史	藤井 洋平 塩出 浩一 宗接 博史	藤井 洋平 塩出 浩一 福岡 秀樹	藤井 洋平 塩出 浩一 福岡 秀樹	藤井 洋平 福岡 秀樹	藤井 洋平 福岡 秀樹	藤井 洋平 是津 宏樹

# 採用専用 WEBサイト 制作のご案内

オリジナルデザイン

もちろん  
スマホ対応!

プロのカメラマンによる写真撮影

ライターによるインタビュー

¥450,000 (税抜)  
納期: 約1か月半

写真撮影データ一式プレゼント!  
(通常¥70,000の品)

## 採用にお困りの貴社へ

事業への想い、身につけられる技術や知識、  
入社後の生活や会社からのサポートなど、  
貴社の魅力を余すことなく求職者に届けるためには、  
採用専用特設ホームページが有効です!

### ■ コンテンツ

- ・代表者メッセージ
- ・新人インタビュー
- ・先輩インタビュー
- ・新入社員の日
- ・会社概要
- ・募集要項
- ・採用情報
- ・アクセス
- ・キャリアプラン
- ・問い合わせ



### ■ オプションサービス

- ・動画撮影・編集
- ・撮影データの提供
- ・求人用パンフレットの作成
- ・イベントツールへの展開
- ・企業ロゴマーク作成
- ・翻訳・多言語化 ...etc

トライスはお客様とユーザーのコミュニケーションを繋ぐ情報加工コンサルティング会社です。

株式会社 **トライス**

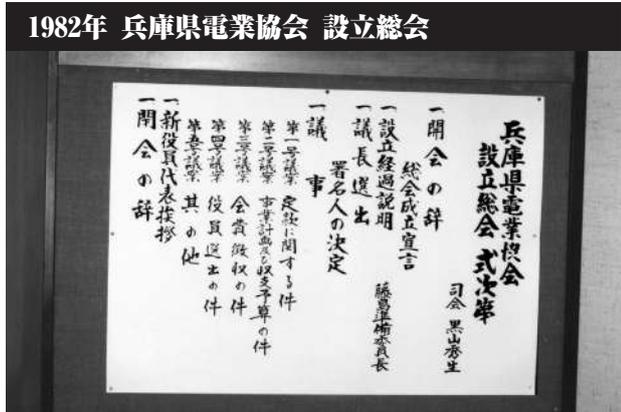
〒650-0016神戸市中央区橋通1丁目1-9

TEL.078-341-2241 FAX.078-371-3876  
https://trais.co.jp mail info@trais.co.jp

トライス 神戸 検索

# 写真でふり返る40年

(一社)兵庫県電業協会は、昭和56年6月19日任意団体兵庫県電業協会として発足し、昭和57年6月1日兵庫県知事から社団法人の設立許可を受け、歴史を刻んできました。その後、平成25年4月1日に一般社団法人に移行しました。



1992年 設立10周年記念祝賀会



1992年 設立10周年記念祝賀会



1997年 設立15周年記念祝典



1998年 平成10年度安全推進大会



1998年 社団法人 兵庫県電業協会青年部会 設立総会



2000年 電設工業展 高校生招待



2002年 設立20周年記念祝典



2002年 井戸知事 ご挨拶



2002年 設立20周年記念祝典



2002年 ものづくりコンテストへの審査員派遣活動



2008年 「コウノトリ翔る但馬まるごと感動市」への参加



2011年 施設見学会



2012年 第59回 通常総会



2012年 設立30周年表彰



2012年 設立30周年祝賀会



2012年 設立30周年祝賀会



2015年 阪神南県民局訪問



2016年 第64回 通常総会



2016年 第64回 通常総会



2016年 第64回 通常総会 懇親会



2018年 安全衛生推進大会



2018年 青年部会設立20周年記念式典



2018年 兵庫県との意見交換会



2019年 技術講習会



2019年 1級施工管理技士 受験対策講習会



2019年 1.17ひょうごメモリアルウォーク ボランティア



2020年 新年名刺交換会



2021年 インターンシップ事前安全講習会



2022年 第70回 通常総会



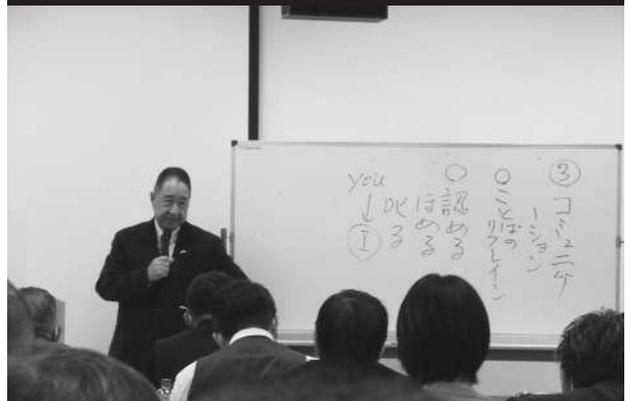
2022年 電業協会事務所 理事会



2022年 愛護活動 草刈り



2022年 経営講演会 (羽川アナ)



## 3 施設紹介

# 「兵庫県立大学姫路工学キャンパスC棟」の電気設備について

兵庫県まちづくり部設備課 松本 圭央

### 1. はじめに

姫路市書写山のふもとにある県立大学姫路工学キャンパスは、恵まれた環境の中、工学部・工学研究科の学生が勉学に励み、学生生活を送っています。しかし、旧施設は、狭隘化・老朽化により、創造力あふれる人材の育成や新技術の創出等新たな時代のニーズに応えることが困難な状況にあります。このため、最先端工学研究・教育など、これからの大学に求められる機能の強化とあわせ、学生にとってもより魅力ある大学を目指し、既存キャンパスの主軸となる「プロムナード」と学生・研究者のコミュニ

ティや憩いの中心となる「アカデミック広場」を骨格としたキャンパス全体基本計画に沿って、より優秀な人材を輩出していく拠点を、順次整備しています。

C棟は、現代社会では欠くことのできない物質・機械分野に精通した技術者・研究者を養成し、関連分野における高度な大学研究を行う施設として整備しました。

本施設は、座学・演習によるカリキュラムを実施する講義室や基礎から実践的技術を修得する実験室、また、博士課程等の特別研究を行う研究室・実験室及びその教員実験室・研究室を整備しました。



【県立大学姫路工学キャンパスC棟（完成後）】

### 2. 施設の概要

#### 【建築概要】

所在地：兵庫県姫路市書写2167

消防用途：第7項（C棟）

第14項（倉庫棟、上屋棟）

延べ面積：C棟 13,730.22㎡

倉庫棟 45.36㎡

上屋棟 116.64㎡

構造階数：C棟 鉄筋コンクリート造6階建

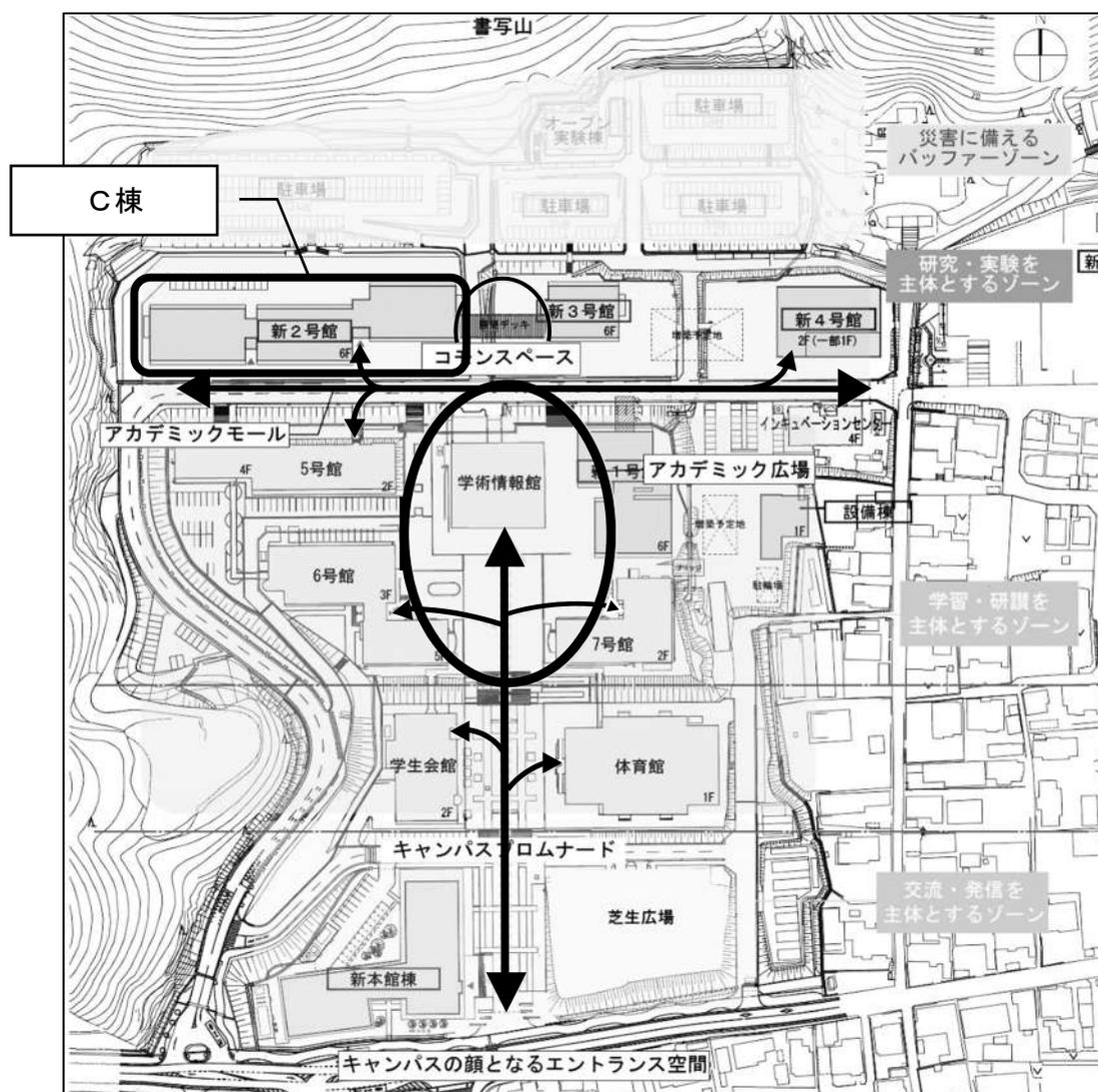
倉庫棟 鉄筋コンクリート造1階建

上屋棟 鉄骨造 1階建

総事業費：約44億円

【施設概要】

6階	実験室、研究室
5階	実験室、研究室、会議室、就職支援室
4階	実験室、研究室、講義室、ゼミ室、製図室、会議室
3階	実験室、研究室、講義室、製図室
2階	実験室、研究室、講義室、製図室、会議室
1階	実験室、研究室、講義室、薬品保管庫、事務室



【設備改修イメージ図】

### 3. 施設整備のコンセプト

#### (1) 環境に配慮した施設づくり

LED照明、センサーによる照明の点滅・減光制御、トッランナー変圧器等の高効率機器の導入を行い、エネルギー使用量やライフサイクルコスト（LCC）の低減を考慮しています。

また、太陽光発電設備を採用することにより、再生可能エネルギーを積極的に利用しています。

#### (2) 人にやさしい施設づくり

トイレ呼出装置を多目的トイレに設置しています。

### 4. 電気設備の概要

#### (1) 受変電設備

既設設備棟電気室から高圧送電により、C棟の北側に設けた屋外キュービクルに引き込みを行いました。進相コンデンサーを4台設置し、自動力率調整を行っています。



【屋外キュービクル】

#### (2) 幹線設備

各階EPSに電灯・動力分電盤を設置し、施工や保守点検が容易となるよう配慮しています。

また、実験室・研究室には、実験用分電盤（1φ・3φ）を設置することで、実験等で使用する特殊機器の電源接続にも対応しています。



【EPS】

#### (3) 電灯設備

照明器具はすべてLED器具を採用しています。共用スペース・トイレの照明制御は人感センサー方式としています。



【トイレ】

#### (4) 映像・音響設備

講義室にプロジェクター・AVワゴン・スピーカーを設置しています。さらに、大講義室には補助モニターを設置しています。

※プロジェクター・補助モニターは別途工事



【講義室】

(5) 拡声設備

非常業務兼用放送アンプを1階事務室に設置し、新本館棟1階守衛室からの一斉放送も可能にしています。



【1階 事務室】

(6) 誘導支援設備

1階事務室にトイレ呼出装置の表示盤を設置しています。

建物出入口にドアホンを設置し、1階事務室・新本館棟1階守衛室の親機で対応できるようにしています。

(7) 火災報知設備

1階事務室にR型受信機を設置し、新本館棟1階守衛室に移報表示を行っています。

(8) 監視カメラ設備

建物出入口に、監視カメラを設置し、1階事務室、新本館棟1階守衛室及び保全室でのモニター監視・録画を可能にしています。



【建物出入口】

(9) 入退室管理設備

建物出入口に、カードリーダー式の電気錠を設置しています。

(10) 構内交換設備

研究室・実験室等に電話機を設置しています。  
※交換機は、新本館棟の既設電話交換機（IP-PBX）を使用

(11) 中央監視制御設備

リモートステーションを設置し、新本館棟1階保全室の既設中央監視設備において、設備の監視、警報の表示のほか、電力量・給水量・ガス使用量の計測等が行えるようにするとともに、デマンド監視を行っています。



【新本館棟1階保全室】

(12) 太陽光発電設備

屋上に20kWの太陽光パネルを設置しています。発電電力は、自家消費（売電なし）とし、発電電力量などを表示するモニターを1階ホールに設置しています。



【屋上 太陽光発電パネル】

### (13) 昇降機設備

機械室レスロープ式の人荷用エレベーター24人乗りと乗用エレベーター6人乗りを各1基設置しています。



【エレベーターホール】

## 5. おわりに

現地発注の備品等や各工事との取り合い、既存設備との接続等、様々な課題や厳しい工程であったにもかかわらず、受注者の皆様のご尽力のおかげで、無事工期限内に竣工することができました。

ご協力いただきました工事関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

### 【設備概要】

受電方式	6.6kV 1回線受電方式 (既設設備棟より) 変圧器容量 (3,000kVA)
工事種別	電灯設備、動力設備、雷保護設備、受変電設備、構内情報通信網設備、構内交換設備、映像音響設備、拡声設備、誘導支援設備、テレビ共同受信設備、監視カメラ設備、防犯設備・入退室管理設備、火災報知設備、中央監視制御設備、太陽光発電設備、昇降機設備

### 【設計・施工体制】

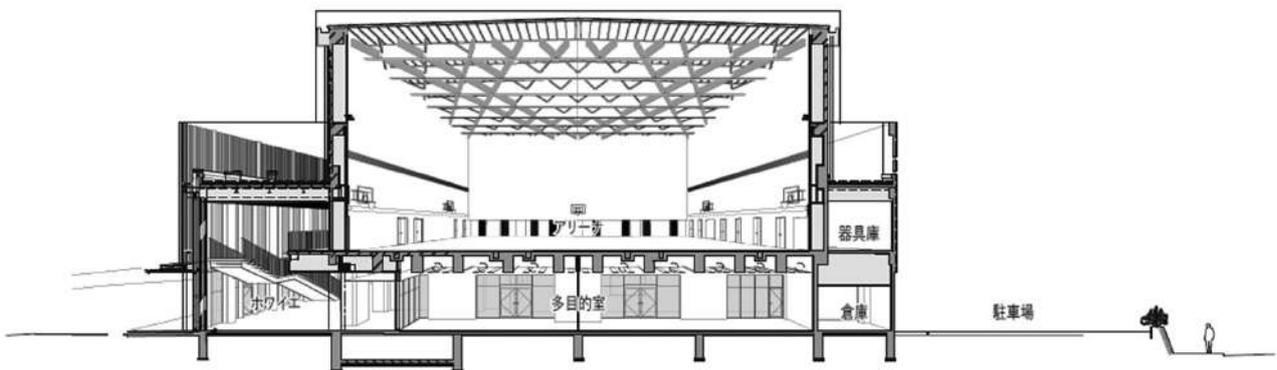
設計	兵庫県まちづくり部 (旧 県土整備部住宅建築局) 営繕課・設備課 株式会社 山本設計	
監理	兵庫県まちづくり部 (旧 県土整備部住宅建築局) 営繕課・設備課	
工期	2020年6月～2022年8月	
施工	建築工事	ソネック・但南・中田 特別共同企業体
	電気設備工事	きんでん・西部電工 特別共同企業体
	空気調和設備工事	三枝設備・東洋冷熱 特別共同企業体
	衛生設備工事	トラスト・是川 特別共同企業体
	昇降機設備工事	フジテック株式会社
	太陽光発電設備工事	株式会社関西電機製作所
	ガス設備工事	大阪ガスネットワーク株式会社

# 『神戸市立磯上体育館 新築設備工事』の設備概要

## ■ はじめに

神戸市では、子どもから高齢者まで、年齢や障がいの有無に関係なく、また、初心者からトップアスリートまでも、すべての市民が日常的にスポーツ・健康づくりに取り組めるような環境づくりを目指し

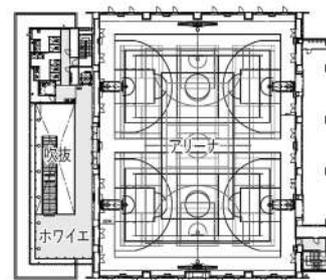
ています。近年では、駅前を中心にまちの質・くらしの質を一層高めることで、都市ブランドの向上と人口誘引につなげるプロジェクト「リノベーション・神戸」や「都心・三宮再整備」を進めており、今回の磯上体育館はその事業の一環として整備された施設となっています。



断面図



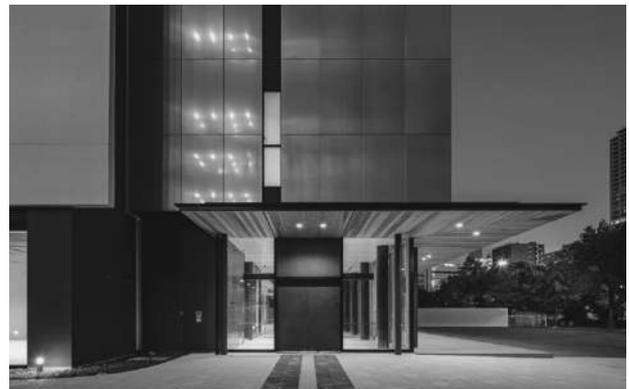
配置兼1階平面図



2階平面図



建物外観



建物外観（正面玄関）

## ■ 建物概要

工事場所：神戸市中央区八幡通2-1  
(磯上公園内)

敷地面積：4,726㎡

建築面積：1,661㎡

延床面積：3,087㎡

構造・階数：RC造+S造・地上2階建

工事期間：令和3年5月～令和4年6月

## ■ 配置計画について

都心の公園内という立地条件を活かし、周辺環境に開かれた誰でも立ち寄りやすい施設とすることで利用率のさらなる向上と、だれもが気軽に様々なス

ポーツを体験できる場として人と競技にやさしい快適な空間づくりや、体育施設としての一機能に留まらず、開かれた公園整備の視点を持ち込み、神戸市のパークマネジメントを再構築することで新たな交流、健康増進の拠点となることを目指しています。

施設のアクティビティが外部にあふれるつくりを重視し、敷地境界をプロムナードとして再整備し、神戸の街の新たな回遊動線として豊かな歩道空間を形成しています。

さらに建物外周に主機能を配置し、テラスや植栽等で適切に距離感を制御しながらオープンな設えとすることで、公園やプロムナードからは内部の活動が感じられる計画としています。本整備に引き続き、体育館南側が新たに緑地公園として整備される予定です。



建物外観



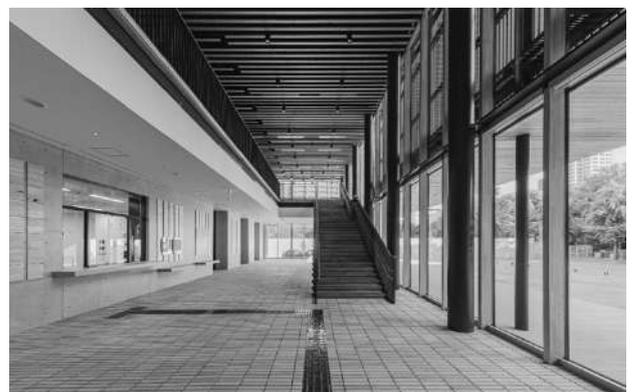
建物外観（テラス）



建物外観（プロムナード）



アリーナ



ホワイエ

## ■ 施設計画

利用者は公園に面して計画したテラスに一体的にかかる木仕上の庇と、公園内の土を練りこんで焼いたタイルの床仕上によってやさしく迎え入れられます。公園に沿うように設けた2層吹き抜けのホワイエは、アルミ製の縦ルーバーと庇で直射光をうまく遮りながら、ガラス張りとする事で視線の抜ける明るく開放的な空間としています。

施設の1階中央に事務室、更衣室及びトイレ等の機能をまとめて配置し、ホワイエを介して各機能にアプローチする機能配置とすることで、利用者にとってわかりやすい動線計画としています。

また、1階の更衣室及びトイレのレイアウトについては、LGBTへの配慮として多目的トイレ及びシャワーを男女どちらの出入口からも利用できる計画としています。

熱中症対策として競技スペースに空調設備を設置

しています。特にバドミントンや卓球など、風の影響を受けやすい競技のために、窓の設置位置や大きさに配慮したほか、気流の影響を抑えたソックダクト方式の空調設備を採用し、涼しい環境の中でも利用可能な仕様となっています。

## ■ 電気設備

### 1. 高圧引込設備

敷地東側より架空引込にて構内柱を經由し、地中埋設配管、EPSを通り1階電気室へ引込しています。

### 2. 受変電設備

屋内型キュービクルを1階電気室に設置し、各電灯、動力負荷に送電しています。

変圧器容量は、1φ100kVA×1台、3φ300kVA×1台です。



多目的室



空調室外機



トイレ



総合盤

### 3. 電灯設備

照明器具は、高効率なLED器具、人感センサーや明るさセンサーを採用し、省エネルギー性を考慮しています。

アリーナは高天井用の照明器具とし、下面、側面ガード付、落下防止ワイヤーを設置しています。

多目的室は使用用途に応じて明るさを調整できるように、調光仕様の照明器具としています。

### 4. 構内交換設備

各室に電話用の配管配線を施工し、管理事務室にPBX（別途工事）のスペースを準備しています。

### 5. 構内情報通信網設備

各室へLAN配線用の空配管、HUBスペースを準備しています。

### 6. インターホン設備

玄関、駐輪場玄関にカメラ付ドアホン、管理事務室にモニター付インターホンを設置しています。

### 7. 拡声設備

各室にスピーカー及びアッテネーターを設置しています。

管理事務室に非常業務放送兼用のアンプを設置しています。

### 8. 映像用設備

将来対応として、アリーナの映像を多目的室・ホワイエに映すための空配管等を設置しています。

### 9. 呼出設備

授乳室、トイレに呼出設備（呼出ボタン、表示灯等）を設置しています。

呼出表示器は管理事務室に設置しています。

### 10. 監視カメラ設備

ネットワークカメラを設置し、管理事務室で監視可能な監視カメラ用モニター及びレコーダーを設置しています。

### 11. 自動火災報知設備

管理事務室に防災監視盤（P型1級25回線）を設置しています。

## ■ 給排水衛生設備

### 1. 給水設備

東側前面道路に埋設の給水本管150φから50φで分岐し、水道直結直圧方式で供給しています。

### 2. 排水設備

屋内施設等の生活排水は、汚水・雑排水の合流方式としています。

屋外排水は自然勾配で、敷地東部の最終柵に集めて、東側前面道路の下水道本管250φへ放流しています。

### 3. 給湯設備

更衣室シャワー用は、連結型ガス瞬間湯沸器で男女別系統とし、循環型32号2連結×2基を設置しています。

シャワー室用は、ヒートポンプ給湯機（自然冷媒CO<sub>2</sub>空冷ヒートポンプ給湯機）を設置しています。

トイレの洗面器と給湯室は、個別の電気温水



シャワー室

器による局所給湯方式としています。

#### 4. 衛生器具設備

大便器はフラッシュタンク方式とし、洗浄便座及び擬音装置を設置しています。

小便器は、低リップ型自動フラッシュバルブ付を設置しています。

#### 5. 消火設備

消火器は、ABC10型粉末消火器を設置しています。

屋内消火栓設備は、広範囲型2号屋内消火栓を設置しています。

### ■ 空気調和設備

#### 1. 空気調和設備

空調方式は空冷ヒートポンプビル用マルチパッケージエアコンによる個別空調方式としています。なお、管理事務室及び電気室は単独の空冷ヒートポンプパッケージエアコンを設置しています。

アリーナ及び多目的室は、吹出気流による競技に与える影響を最小限に抑えるため、ソックダクトを採用しています。

#### 2. 換気設備

管理事務室、授乳室、トレーニング室及び更

衣室は、全熱交換型換気ユニットを設置しています。

トイレ等は第三種換気設備、それ以外は第一種換気設備とし、操作は集中リモコン、手元スイッチによるON/OFFまたは人感センサーによる発停方式としています。

### ■ ガス設備

東側前面道路の低圧ガス本管200φから75φで分岐し、ガスメータを経て、ガス瞬間湯沸器に供給しています。

### ■ 施工体制

発注者：神戸市建築住宅局  
建築課・設備課

設計・監理：(株)石本建築事務所

施工会社：◇建築工事

湊建設工業(株)  
(1,277,549,900円)

◇電気設備工事

早水電機工業(株)  
(145,618,000円)

◇機械設備工事

(給排水衛生設備、空気調和設備工事)  
邦設備工業(株)  
(171,270,000円)



屋内キュービクル



消火ポンプユニット

## 電気自動車時代を見据えた【住宅用】 V2H 蓄電システム「eneplat」 新発売

パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社

パナソニック株式会社エレクトリックワークス社は、電気自動車のバッテリーに蓄えた電力を家庭へ供給する V2H (Vehicle to Home) と蓄電池を連携させ、太陽光発電の電気を家庭で自家消費する新商品【住宅用】V2H 蓄電システム「eneplat (エネプラット)」を2023年春に発売します。

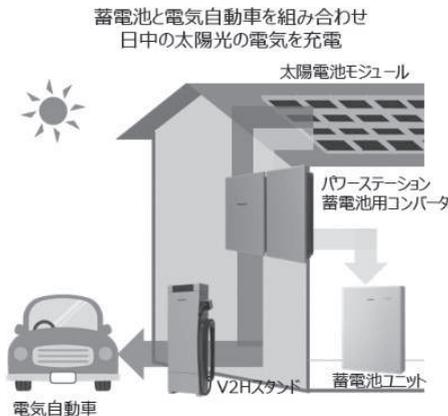
また、家庭内の様々な家電や住宅設備機器を連携させるエネルギーソリューションの中核機器「AiSEG2 (アイセグ2)」のバージョンアップを2023年夏<sup>(※1)</sup>に実施し、【住宅用】V2H 蓄電システム「eneplat」と連携を図ります。

### ◆ 電気自動車<sup>(※2)</sup>と蓄電池の同時充放電

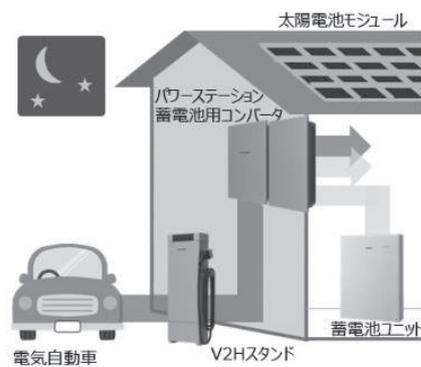
【住宅用】V2H 蓄電システム「eneplat」は、電気自動車<sup>(※2)</sup>と蓄電池の同時充放電を実現。より多くの太陽光発電を家庭内で有効活用でき、太陽光発電の売電量・系統からの購入電力量を減らし、電気の自給自足を目指します。

最大9kWの太陽光発電<sup>(※3)</sup>の充電、最大6kWの放電が可能となり、より多くの太陽光発電を家庭内で有効活用。太陽光発電の売電量・系統からの購入電力量を減らし、クリーンエネルギーを利用した電気の自給自足を目指します。

#### ■ 電気の流れイメージ



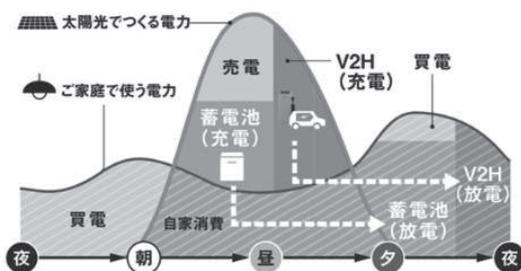
夜間に放電することで電気の自給自足を目指す



#### ■ 同時充放電の動作イメージ

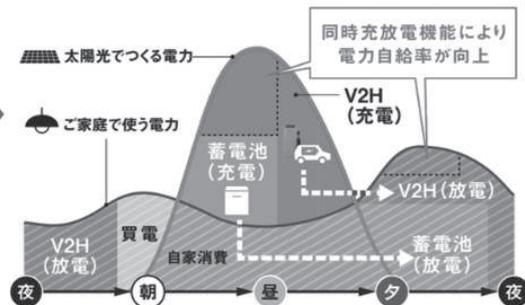
同時充電放電なし

太陽光発電の電気は売電  
系統電源からの買電が発生



同時充放電で太陽光発電を有効活用

蓄電池と電気自動車の同時充放電により、  
太陽光発電の電気を有効活用



## ◆ AiSEG2連携 新機能 AIソーラーチャージPlus<sup>(※4)</sup> (2023年夏対応予定)

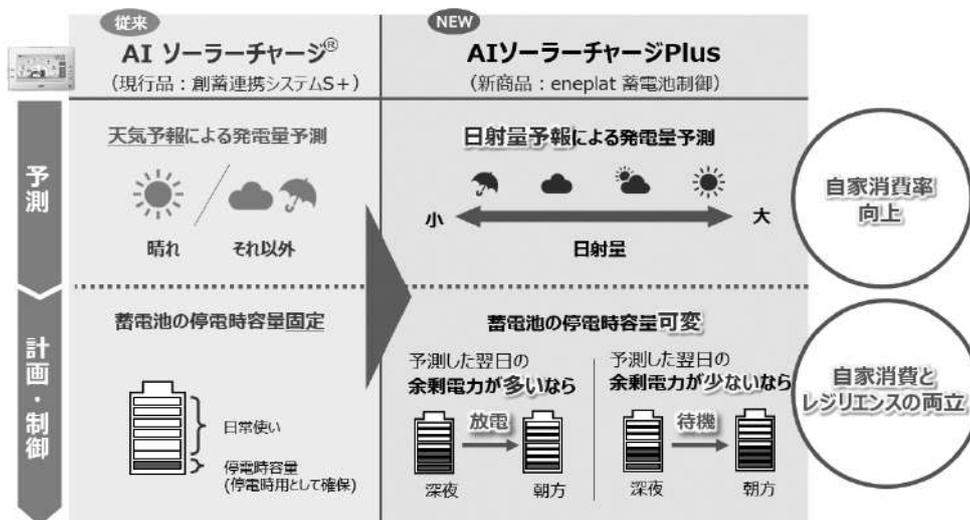
AiSEG2に新搭載のAIソーラーチャージPlusは、【住宅用】V2H蓄電システム「eneplat」の蓄電池制御をバージョンアップ、停電への備えを考慮しながら自家消費を向上します。

蓄電システムは停電に備える蓄電容量を確保するため、予め平常時は放電しない放電下限値を設定。AIソーラーチャージPlusは、日々の使用電力量

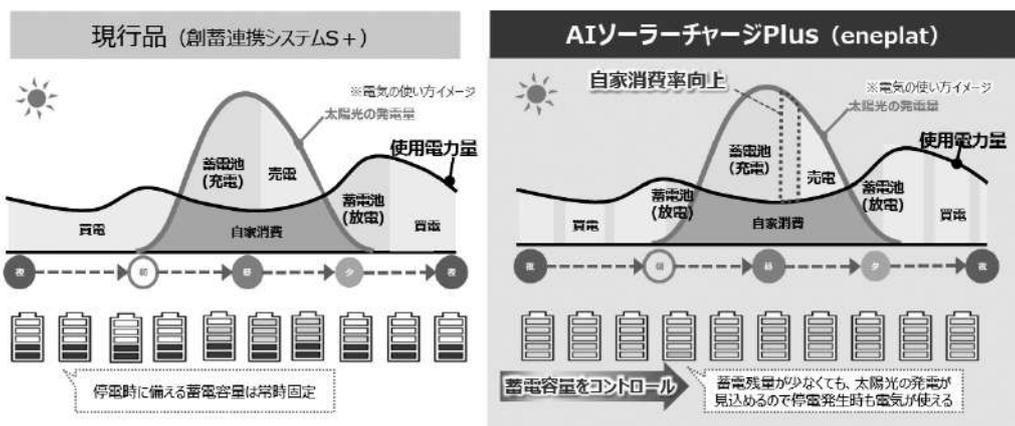
と日射量予報を元に、停電に備える蓄電容量をコントロール。翌日余剰電力が多いと予測した場合、翌日の太陽光発電を加味して停電時に必要な電力を確保、残りの電力は蓄電池から家庭内へ放電。停電への備えを考慮しながら自家消費を向上します。

また、AiSEG2で電気自動車・蓄電池の状態を見える化<sup>(※15)</sup>。充放電状態や蓄電残量、電気の流れをリアルタイムで表示。わが家の電力自給率がわかってエコを実感できます

### ■ AIソーラーチャージPlus 蓄電池制御



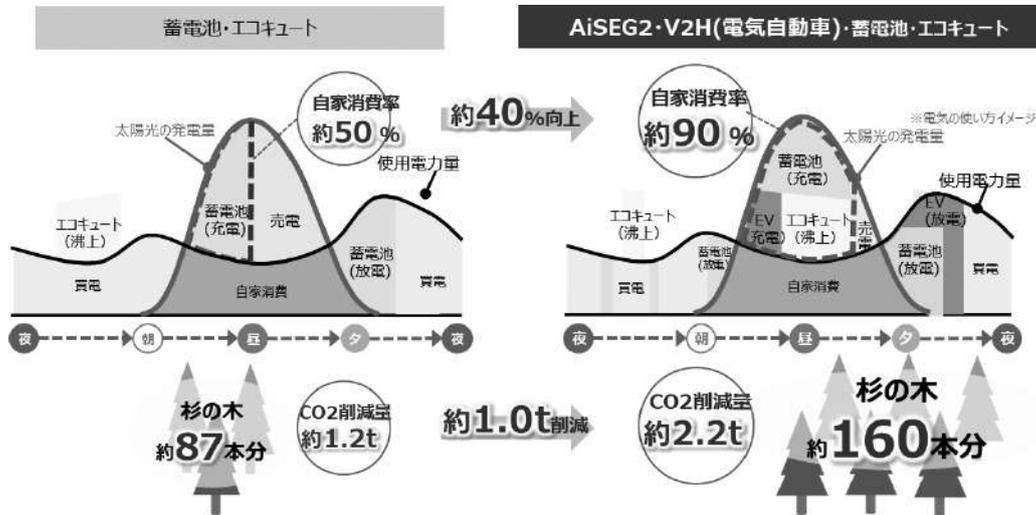
### ■ AIソーラーチャージPlusの動作イメージ



## ◆ AiSEG2、V2H（電気自動車）導入による自家消費を向上、CO<sub>2</sub>排出量削減

AiSEG2とV2H（電気自動車）導入により、自家

消費効果約50%が約90%と大きく向上<sup>(※6)</sup>、CO<sub>2</sub>排出量として年間1.0t削減向上<sup>(※6)</sup>に貢献（当社導入効果シミュレーションより）



### 【試算条件・注意事項】

- ・ AiSEG2で計測したオール電化の平均需要電力量（年間7,180kWh）、太陽光発電量：年間5,250kWh（搭載容量5kw相当）、東京都の日射区分、東京電力スマートライフプラン（22年11月の燃料調整費、再エネ賦課金含む）、FIT単価16円/kWhでシミュレーションした結果となり、お客様の住戸における動作を保証するものではありません。
- ・ 蓄電池の容量は、3.5kWh。蓄電池/エコキュートの左図の場合は、停電時容量を40%（デフォルト値）固定として算出しております。
- ・ AiSEG2/V2H/蓄電池/エコキュートの右図の場合のEV車は、平日走行なし、休日のみ週一回程度利用、日中走行距離10kmを想定したシミュレーション結果となります。
- ・ 対応機種は、パナソニック製エコキュート（ソーラーチャージ機能対応）、V2H蓄電システム eneplat です。
- ・ CO<sub>2</sub>排出係数：0.000433 [t-CO<sub>2</sub>/kWh] で試算
- ・ AIソーラーチャージ plus は、AiSEG2及びスマートコスモまたはエコーネットライト対応計測ユニットが必要です。
- ・ 自家消費率約50%（エネルギー自給率約35%）→自家消費率約90%（エネルギー自給率約60%）

## ◆ 気象警報連動で電気自動車<sup>(※1.5, 7)</sup>・蓄電池<sup>(※5)</sup>に自動充電<sup>(※5)</sup>（2023年夏対応予定）

大雨や暴風などの警報が出ると、気象警報と連動

しAiSEG2から電気自動車<sup>(※1.5, 7)</sup>・蓄電池<sup>(※5)</sup>へ自動で充電指示。万が一の停電時に備えて電気を蓄えます。

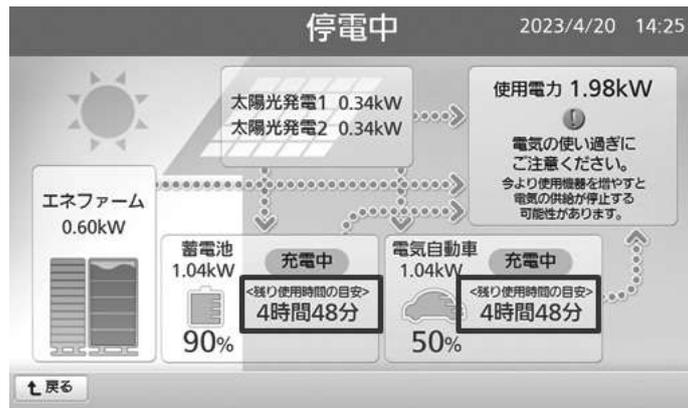


### ◆ 停電時も普段に近いくらし

停電中は、自立出力100/200V 6kVA<sup>(※8)</sup>により、テレビや照明など常時使用したい機器を利用しながら、IHクッキングヒーターやエアコンなどの200V機器も利用可能<sup>(※9)</sup>。温かい食事、快適な空調環境で普段に近い暮らしを送れます。

### ◆ 停電時に使用できる電力情報の見える化<sup>(※1)</sup>

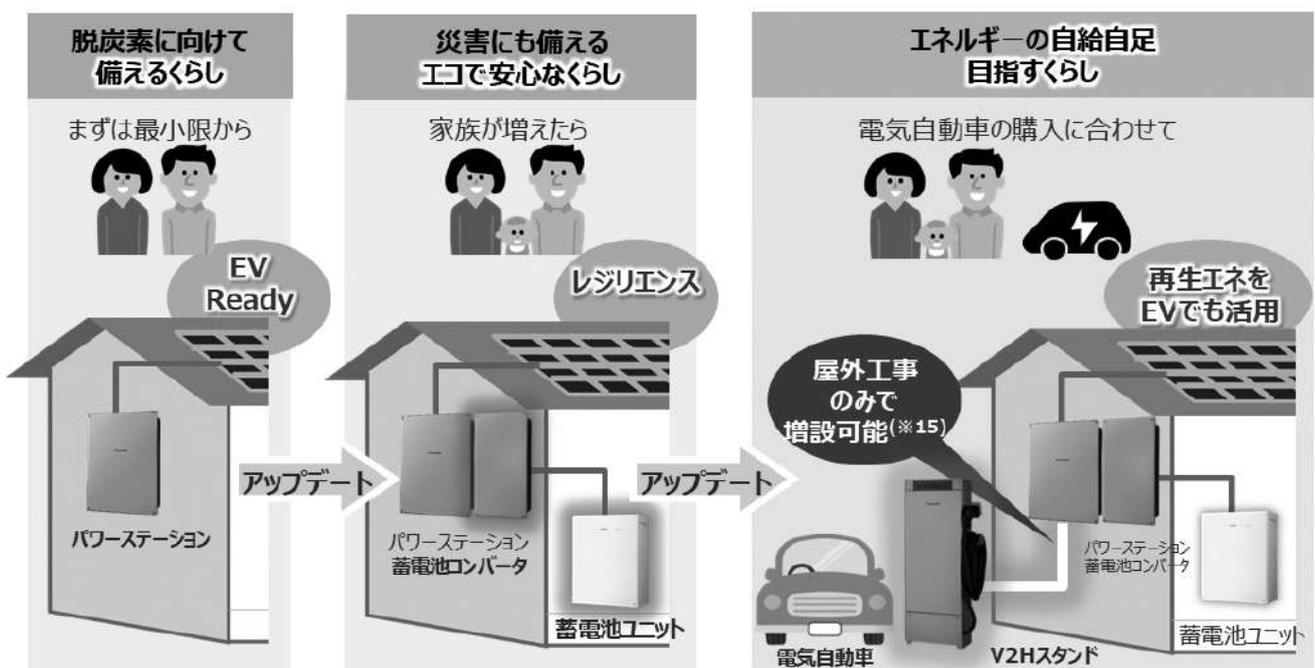
停電時の蓄電池・電気自動車からの電気使用量はAiSEG2で確認<sup>(※1)</sup>でき、残りの使用可能な電気が時間<sup>(※10)</sup>で表示されます。



### ◆ 将来の電気自動車ライフに、屋外工事<sup>(※11)</sup>のみでV2Hスタンド増設可能

初期設置時は太陽光発電、または蓄電システムとして導入し、屋外工事のみ<sup>(※11)</sup>でV2Hスタンドを

増設可能。V2Hスタンドはエアコン室外機<sup>(※12)</sup>1台より小さい床面積で設置が可能なコンパクトサイズを実現。駐車場の限られたスペースにも設置しやすく、今から将来の電気自動車ライフに備えておくことができます。

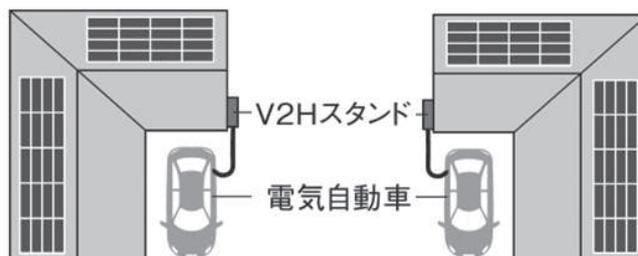


## ◆ 様々な住宅レイアウト・電気自動車充電口箇所に対し利用しやすい充放電ケーブル

将来購入する電気自動車と駐車位置に合わせて

### ■ 電気自動車充電口箇所

(充電口の位置の例)

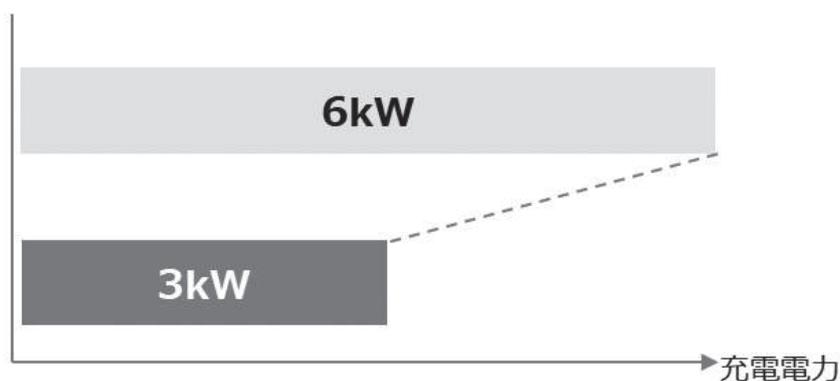


ケーブルの取り出し箇所を左右選択<sup>(※13)</sup>可能です。最短距離で引き回しが可能となり利用がしやすくなります。

## ◆ 最大6kWのスピード充電

V2Hスタンドを増設後は、最大6kWで充電・放電。屋外EVコンセント(3kWタイプ)と比較

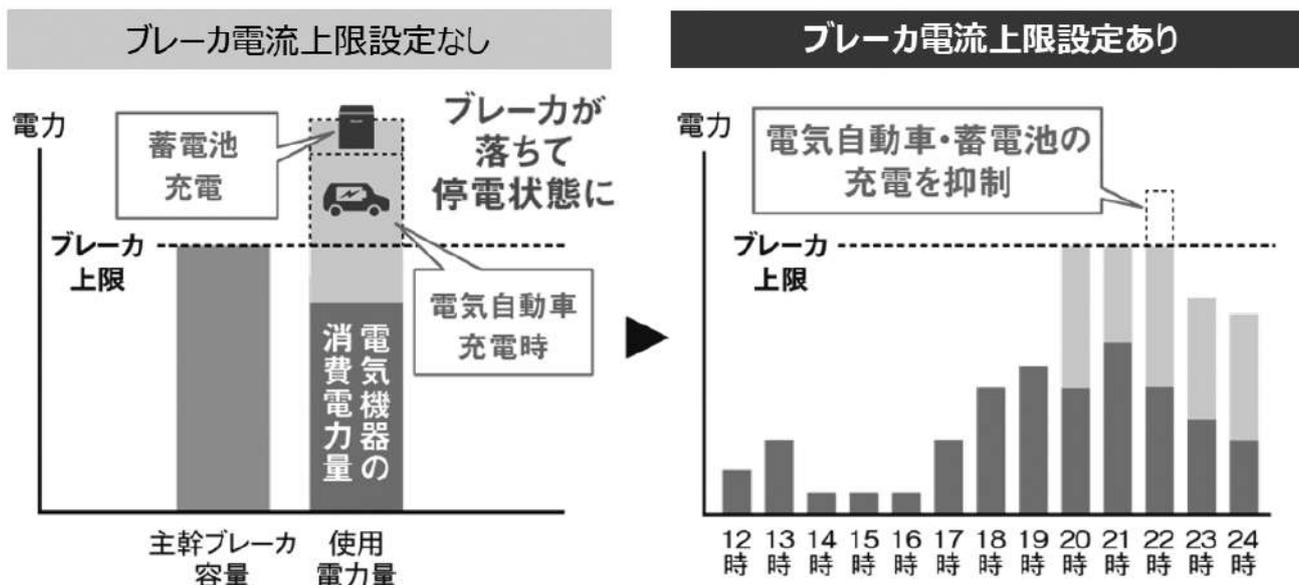
し倍速で充電できるので、充電時間が短縮できます。このように将来の電気自動車ライフに備えておくことができます。



## ◆ 住宅分電盤の主幹ブレーカ容量内で充電制御<sup>(※14)</sup>、ブレーカ遮断を防止

ご家庭の電力消費量が多い時間帯に電気自動車を充電した場合、住宅分電盤の主幹ブレーカ容量を超

え、ブレーカの遮断により停電状態になってしまう場合があります。ブレーカ電流上限設定機能<sup>(※14)</sup>により、ご家庭の主幹ブレーカ容量を超えないように電気自動車の充電電力を制御し、ブレーカの遮断を防止します



## ◆ さいごに

2050年のカーボンニュートラル実現に向けた脱炭素化、電気自動車の普及の加速、電気代高騰などを受け、太陽光でつくった電気を売電するのではなく、

家庭内で利用する自家消費のニーズが高まっています。当社は今後もエネルギーソリューションの提供を通して、快適で豊かな暮らしの実現に貢献していきます。

- ※1：V2H蓄電システム「eneplat」の見える化は、2023年3月末対応開始予定
- ※2：接続可能な電気自動車は、当社公表の対応車種に限ります。対応車種については、2023年2月当社ホームページにて公開予定です。
- ※3：太陽電池モジュールによって搭載可能な最大容量が異なります。
- ※4：AIソーラチャージPlusは、eneplatに太陽光/蓄電池の接続が必要です。
- ※5：パナソニック製V2H蓄電システム「eneplat」が対象です。
- ※6：あくまでシミュレーション値であり動作を保証するものではありません。CO<sub>2</sub>排出量は、CO<sub>2</sub>排出係数：0.000433[t-CO<sub>2</sub>/kWh]で試算。その他、試算条件・注意事項の詳細はP4をご参照ください。
- ※7：充放電用コネクタが車に挿しこまれており、コネクタロック状態になっている必要があります。
- ※8：蓄電池ユニット（6.3kWh・屋側）（6.7kWh・屋内）2台、または、V2Hスタンドがある場合
- ※9：ご使用機器の消費電力が自立出力より大きい場合は運転を停止します。
- ※10：表示される時間は参考値で保証値ではありません。
- ※11：初期導入時に「eneplat」パワーステーションと電力切替ユニットを設置している場合。また、パワーステーション同梱のネットリモコンで設定変更は必要です。AiSEG2が設置されている場合はAiSEG2の設定変更が必要です。
- ※12：当社製エアコン室外機3.6kW～4.0kWタイプとの比較
- ※13：充放電コネクタホルダーの取付箇所の変更には工事が必要です。
- ※14：パワーステーションに同梱のネットリモコンで事前に設定が必要です。

## 第70回 通常総会

今年度の総会はコロナ禍の中ではありましたが、感染対策と密の回避に留意して3年ぶりに対面で開催しました。

なお、例年、通常総会後に開催していた総会懇親会は、昨年引き続き感染防止の観点から中止としました。



第70回通常総会



小山会長挨拶

- 1 開催日時 令和4年5月16日（月）  
15時00分～15時50分
- 2 場 所 湊川神社 楠公会館 2階 菊水の間
- 3 出席会員 143社（委任状提出87社を含む。）
- 4 概 要

開会宣言の後、出席者全員で建設業関係殉職者及び当協会関係物故者に対して黙祷を捧げた後、小山会長が開会の挨拶を行い、議長選出、総会成立宣言、議事録署名人選出に続いて議事に入りました。

- (1) 第1号報告 「令和3年度事業報告に関する件」  
4月13日に監事監査が行われ、監事から適正と認めるとの監査報告を受けました。  
その後、4月21日の理事会で承認され、総会で報告されました。
- (2) 第1号議案  
「令和3年度収支決算（案）に関する件」  
第1号報告と同様に4月13日に監事監査が行われ、監事から適正と認めるとの監査報告を受けま

した。その後、4月21日の理事会で承認され、総会に提出して承認を受けようとする旨の説明がありました。

令和3年度正味財産増減計算書及びその内訳表、令和4年3月31日現在の貸借対照表、財産目録、収支計算書等、令和3年度収支決算の状況、また、公益目的支出計画の実施状況についての説明がありました。

採決を行い、満場一致をもって議案は可決承認されました。

- (3) 第2号報告「令和4年度事業計画に関する件」  
及び第3号報告「令和4年度収支予算に関する件」  
第2号報告は3月29日の理事会で承認されたこと、そして令和4年度の事業運営方針とともに、各事業項目ごとの事業計画の概要について報告がありました。  
続いて、第3号報告は第2号報告と同様に3月29日の理事会で承認されたこと、また令和4年度の一般正味財産増減等について報告がありました。

(4) 第2号議案

「任期満了に伴う役員改選に関する件」

高坂一生理事が一身上の都合により令和4年3月31日をもって辞任したこと及びその他の理事及び監事全員の任期が、定款第25条第1項の規定により本総会の終結の時までであり、新役員の選任が必要である旨の説明がありました。

理事候補者20名と監事候補者3名が議長席前に整列し、各候補者一人ひとりについて順次、選任の採決が行われ、欠席の理事候補者2名を含む候補者全員について満場一致をもって可決承認されました。

以上で、第70回通常総会が終了しました。

引き続き、当楠公会館の別室で新たに選出された理事による理事会が招集され、会長・副会長・専務理事の選定、各委員会委員の委嘱、地区担当理事の選任、相談役の委嘱などが決議されました。

その後、通常総会の会場において総会出席者が再度着座し、会長等の選出結果の報告、小坂新会長の就任挨拶、永年勤続優良従業員表彰、青年部会報告などが行われ、全ての議事が終了しました。



役員改選



小坂新会長挨拶



青年部会報告

# 理 事 会

令和4年の理事会は、コロナ禍の中ではありましたが、WEB会議なども活用して例年同様に10回開催して、業務の執行について審議し、方針等の決定を行いました。

## 令和3年度第9回理事会

- 1 開催日 令和4年2月17日
- 2 開催場所 WEB会議
- 3 協議事項
  - (1) 第70回通常総会・総会懇親会について
  - (2) 令和4年度1級電気工事施工管理技術検定（第一次検定）受検対策講習会の開催について
  - (3) 令和4年度安全衛生推進大会の開催案について
  - (4) 令和4年度安全衛生優良工事表彰について
  - (5) 令和4年度暴力団追放対策講習会の開催案について
  - (6) 第26回参議院議員通常選挙立候補予定者の推薦について

## 令和3年度第10回理事会

- 1 開催日 令和4年3月29日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
  - (1) 正会員の入会について
  - (2) 令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
  - (3) 第70回通常総会（5月16日開催予定）の開催次第について
  - (4) 令和3年度永年勤続優良従業員表彰受賞者の決定について
  - (5) 令和4年度理事会の開催日程について
  - (6) 理事の辞任について

## 令和4年度第1回理事会

- 1 開催日 令和4年4月21日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
  - (1) 令和3年度事業報告及び決算について

- (2) 第70回通常総会議案書について
- (3) 第2回理事会の議事について
- (4) 顧問・相談役規程の改正について
- (5) 特別表彰候補者について
- (6) 安全衛生推進大会について
- (7) 第26回参議院議員通常選挙立候補予定者からの推薦依頼について
- (8) 第26回参議院議員通常選挙立候補予定者の推薦について（会員あて通知）

## 令和4年度第2回理事会

- 1 開催日 令和4年5月16日
- 2 開催場所 湊川神社 楠公会館
- 3 協議事項
  - (1) 会長、副会長、専務理事の選定について
  - (2) 委員会委員の委嘱について
  - (3) 地区担当理事の選任について
  - (4) 相談役の委嘱について
  - (5) 定例理事会開催日の変更について

## 令和4年度第3回理事会

- 1 開催日 令和4年6月15日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
  - (1) 令和5年度、政府、兵庫県、神戸市予算編成に対する最重点要望事項について
  - (2) 令和4年度安全衛生推進大会、安全衛生優良工事表彰について
  - (3) 災害対策緊急連絡網の改定について
  - (4) インターンシップの受入れについて
  - (5) 高校生ものづくりコンテストへの特別審査員の派遣について
  - (6) 「協会設立40周年記念事業」の実施素案について

### 令和4年度第4回理事会

- 1 開催日 令和4年7月19日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
  - (1) 兵庫県との行政懇談会について
  - (2) 1級電気工事施工管理技術検定(第二次検定)受検対策講習会の開催案内と第一次検定講習会の合格率調査について
  - (3) 経営講演会の企画案について
  - (4) 「設立40周年記念事業」の実施について

### 令和4年度第5回理事会

- 1 開催日 令和4年9月20日
- 2 開催場所 協会事務局 (WEB併用)
- 3 協議事項
  - (1) 正会員の入会について
  - (2) 第1回災害対策緊急連絡網情報伝達訓練の実施について
  - (3) 「令和4年度暴力団追放対策講習会」の開催について
  - (4) 「令和4年度経営講演会」の概要と開催案内について
  - (5) 40周年記念事業について
    - ア 「協会キャッチコピー」の募集について
    - イ 「協会き章」の製作について
    - ウ 実施に向けた作業スケジュールについて
  - (6) 「公益財団法人兵庫県青少年本部」、「公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構」からの寄附の協力依頼について
  - (7) WEB会議の環境整備について

### 令和4年度第6回理事会

- 1 開催日 令和4年10月18日
- 2 開催場所 協会事務局 (WEB併用)
- 3 協議事項
  - (1) 会報 No.42「40周年特別号」の発行方針(案)について

- (2) 「ひょうご安全の日のつどい」への協賛について
- (3) 「建産連と県との意見交換会」への提出議題について
- (4) 40周年記念事業の来賓招待者リストについて

### 令和4年度第7回理事会

- 1 開催日 令和4年11月15日
- 2 開催場所 協会事務局 (WEB併用)
- 3 協議事項
  - (1) 「経営講演会」の開催について
  - (2) 「協会キャッチコピー」の応募結果と選考方法について
  - (3) コロナ禍での「40周年記念事業(令和5年1月19日)」の実施について

### 令和4年度第8回理事会

- 1 開催日 令和4年12月20日
- 2 開催場所 協会事務局 (WEB併用)
- 3 協議事項
  - (1) 「協会キャッチコピー」の選考結果について
  - (2) 協会会費の見直し検討について
  - (3) 「会報No.42 40周年特別号」の表紙について
  - (4) 第2回災害対策緊急連絡網情報伝達訓練の実施について
  - (5) 令和5年度総会・懇親会の開催日程について
  - (6) 「協会PR動画」の編集等について



第2回理事会

# 委 員 会

## 1 総務委員会

総務委員会は、委員長以下7名の委員で組織され、8回（WEB会議含む）の委員会を開催し、総会・理事会の開催、会員の入・退会、令和4年度事業計画・予算、県との行政懇談会等要望活動、地区懇談会の開催、永年勤続優良従業員表彰、会報の作成、会員増強対策などについて事業実施案の検討・策定を行うとともに、理事会の決定に基づきこれらの事業を執行しました。



総務委員会

## 2 技術・安全委員会

技術・安全委員会は、委員長以下7名の委員で組織され、6回（WEB会議含む）の委員会を開催し、1級電気工事施工管理技術検定受検対策講習会、安全衛生推進大会、安全衛生優良工事表彰、災害対策緊急連絡体制の整備、暴力団追放対策講習会、事業所における防犯責任者の設置、こども110番の車パトロール事業などについて事業実施案の検討・策定を行うとともに、理事会の決定に基づきこれらの事業を執行しました。



技術・安全委員会

## 3 経営委員会

経営委員会は、委員長以下7名の委員で組織され、6回（WEB会議含む）の委員会を開催し、インターンシップの受け入れ、県管理道路河川等公共施設愛護活動、経営講演会、分離発注の陳情活動などの事業実施案について検討・策定を行うとともに、理事会の決定に基づきこれらの事業を執行しました。



経営委員会

## 4 40周年記念事業特別委員会

40周年記念事業特別委員会は委員長以下10名の委員と2名の顧問で組織され、令和4年7月から令和5年1月19日の記念行事の開催日直前まで計7回の委員会を開催し、行事のスケジュールや実施方法等について協議しました。



40周年記念事業特別委員会

## 6 事業報告 1 (総務委員会関係)

# 令和4年度 電業協会・空調衛生工業協会と 兵庫県との行政懇談会

- 1 日時 令和4年8月31日(水) 13時30分～15時00分  
2 場所 ひょうご女性交流館 501号会議室  
3 出席者

理事(未来ビジョン委員会委員長)

高井 豊司

専務理事

菅原 誠

兵庫県

まちづくり部次長 柴田 和弘  
土木部契約管理課長 中野 啓介  
土木部契約管理課建設業班長 粟田 圭介  
まちづくり部総務課経理契約班主査  
藤原 基弘  
まちづくり部設備課長 菅 雄二  
まちづくり部設備課副課長 横山 進  
まちづくり部営繕課副課長兼設備課副課長  
阪上 栄二  
まちづくり部設備課設備技術・企画班主査  
大谷真衣子

### ○ 柴田まちづくり次長 開会挨拶



一般社団法人兵庫県電業協会

会長 小坂 哲二  
副会長 前田 潮  
副会長 合田 吉伸  
理事(総務委員会委員長) 塚本 栄  
理事(技術・安全委員会委員長) 谷 政智  
理事(経営委員会委員長) 藤井 洋平  
理事 河本 健  
専務理事 北本 淳

一般社団法人兵庫県空調衛生工業協会

会長 山口 敬三  
副会長 原田 高幸  
副会長 山口 潤一  
理事(総務委員会委員長) 高谷 俊則  
理事(技術環境委員会委員長) 平岡 秀文  
理事(経営開発安全委員会委員長)  
林 藤雄  
理事(広報委員会委員長) 橋本 白民

本日はお忙しいところ、行政懇談会にご出席いただき、ありがとうございます。また平素は兵庫県電業協会の会員の皆様並びに兵庫県空調衛生工業協会の会員の皆様に、県政の推進に格別のご理解、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

一昨日あたりから暑さも和らいできたようで、久々に夜エアコンのスイッチを切って寝ることができたかなと思ったんですけど、昨日あたりから暑さがぶり返して参りまして、この夏はすごくエアコンにお世話になったという気がしています。それから、台風11号は迷走台風と言われて、今かなり大型になって沖縄の方に影響与えているところですけど、来週ぐらいになると北上して、もしかするとこちらのほうに来るかもしれないという情報もあります。皆様方におかれても、ご留意願いたいと思います。

天候とともに気になるのがコロナ感染症で、昨日の県下のコロナの感染者数が7,007名ということで、

1週間前と比較すると3,000人以上減っています。1週間前が1万人を超えてたところが7,000人なので、少しピークを過ぎてきたかという気がしますが、今までのコロナの感染の動向を見てますと波を繰り返しているのです、今の落ち着いてるうちにきちんとした対策を取って、次来るかもしれない波に備えないといけないかと思っています。

国の方では全数把握をどうするかが議論になっているところですが、兵庫県においては、昨日対策本部会議を開きまして、国が言うようなすべてを把握しないという方法には参加しないという方針です。全数は把握するが、重症化リスクの低い若年層などについては入力する項目を減らして、医療機関の負担を軽減する道を選びます。やはりそれは、国が言うように、若者だからといって全く把握しないとすると、例えばその若者が重症化したときにどう対応するのか、また保険適用を受けようとしたときにどうやって申請するのかなど、もろもろの課題が出てくるようなので、その点については兵庫県は全数把握をしつつ、医療機関の負担軽減をするという道を選びます。また引き続き、自宅療養をされる方にはキットを送付して、自ら判断していただいて自宅療養するとかという、医療機関の負担軽減を図っているところでもあります。

さて、齋藤知事就任から1年経過し、新しいステージに入っております。県では3つの視点を掲げておりまして、「新しい成長の種をまく」、それから「地域の価値を高める」、そして「安全安心の網を広げる」、この3つの視点で、国の防災・減災、国土強靱化のための5ヵ年加速化対策等を踏まえて、強靱な県土を築くインフラ整備を行い、安全安心社会を先導していく所存であります。その中で、県有施設の整備については、BCP対策やさらなる省エネの推進などを社会ニーズに応じて適切に進めていく予定です。

また、本日の議題に挙がっておりますけれども、建設業界におきましては、いわゆる働き方改革で、2年後の2024年、令和6年に、残業の上限が厳しく規制される、いわゆる週休2日制を導入していかないと、この働き方改革にはついていけないということになりますので、我々発注者もそうですし、受注者

の皆さんに置かれても、作業効率の向上や、生産性の向上に取り組んでいただきたいと考えております。

最後に、この行政懇談会は、電業協会と空衛協会と県とが、互いに考え方について理解を含め、相互の事業が円滑に実施されることを目的としています。両協会の皆様方には忌憚のないご意見をいただきまして、この懇談会が有意義に進められることをお願いして、私からの挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

## ○ 事業説明

- (1) 兵庫県電業協会の令和4年度事業計画について小坂会長から説明（内容省略）
- (2) 兵庫県空調衛生工業協会の令和4年度事業計画について山口会長から説明（内容省略）
- (3) 設備工事の発注見通しについて横山設備課副課長から説明（内容省略）

## ○ 意見交換

### 1 若年入職者の確保・育成について（兵庫県空調衛生工業協会）

まず、建設設備業界は、技能・技術者等の高齢化や人材不足、若年層の離職など大変厳しい状況にあります。当協会では、若年者の入職を図るため、建設業振興基金等と連携して、平成29年度から厚生労働省建設労働者育成支援事業を活用し、協会自らでカリキュラムを考え、実務実習や座学講習などを担当する講習会を実施しています（4年間で合計受講者37名中27名が建設設備業に就職し、うち23名が県内空調衛生企業に就職）。

この育成事業は今年度で終了することから、来年度に向けて若年者の入職を図る新たな協会独自の事業を検討しています。来年度も引き続き若年者入職の促進や人材育成事業に対する助成金の予算確保をよろしく願います。

7月19日から8月10日まで17日間の訓練は終了しています。今年度の参加者は全部で6名、うち2名が一般で、高校生は4名。残念ながら今年度初めて1人脱落者が出て、高校生が最終的には3名になってしまいましたが、一般の方については建設業に就職したと基金から聞いています。高校生3名に関し

ましては、今現在、ハローワークを通じてまた学校と連携して、マッチングに向けて調整をしているという状況です。

今年度は現場見学に大変ご支援をいただきありがとうございました。本当に感謝申し上げます。引き続きご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

#### 回答 契約管理課

今年度の組織改正に伴い、建設業の関係につきましては契約管理課の建設業班の方で担当させていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

県では、平成26年度から貴協会など建設業者団体や行政等で構成する「兵庫県建設業育成魅力アップ協議会」を設置し、若年者の入職促進に取り組んでいるところです。

また先ほどご説明いただいた三田建設技能研修センターで開催する「兵庫県建築設備コース in 兵庫」などへの参加者募集の広報など貴協会が実施する入職促進事業に連携して取り組んでいます。

補助金の関係では、令和2年度から空調衛生工業協会が取り組まれている入職促進に関する研修費用の一部に対して補助を行っています。来年度以降についても、先ほどご説明いただいた要望等も踏まえて、建設業の若年者の入職促進、人材育成事業補助金の確保に向けて対応していきますのでどうぞよろしくお願いいたします。



意見交換

#### 回答 設備課

設備課としては「建築設備コース in 兵庫」について、若年の技術者育成に非常に有効だと考えており、従来から協力させていただいております。今年度は、先ほど説明がありました「ひょうごはじまり館」と「自治研修所」での見学に協力させていただきました。協力させていただいたというか、同じ取組をしているので一緒にやりましたと言った方がいいかもしれません。今後も、現場見学については、県の方でも積極的に協力させていただきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

#### 2 働き方改革について（兵庫県電業協会）

冒頭、柴田次長からもお話がありましたように、いよいよスタートすることになった働き方改革について、残業の罰則付きの上限規制が適用されますが、我々も弱っています。

週休2日制というのはだいたい行き届きかけたのかなとは思いますが、まだ4週6休などで、特に電気設備工事と空調衛生設備工事はそれから進まない。工事の終盤にしわ寄せが来る業種であり、工事の最初の方はよいが、終盤の追い込み時期になると結局は休日・深夜の作業を含む突貫工事を強いられることも多々あり、折角入職した若手技術者の離職に繋がる懸念があります。電気設備単独工事、特に太陽光発電設備工事などでは進んでいるように見受けられますが、新築工事になると建築工事など他の業種との関連もありなかなか進まないのが現状です。我々も会議があるたびに色々な業種の方に色々な意見を聞くのですが、これはという答えが返ってこない。県の方からこういう方法があるがどうかというものがあれば教えていただきたい。

#### 回答 設備課

お話にあったように、現場の最後になると設備技術者にしわ寄せがいつていることを把握しており、若年者の入職者減少の一因となっていることも理解しています。

そのため、県発注工事においては、建設現場での適切な就労環境を確保するため、休日に施工を行わないことを前提とした適正工期の設定に努めます。

また、先ほど指摘があったような終盤にしわ寄せが行かないよう、手戻りのない工事監理を行うとともに、施工段階での工事間の施工手順・進捗状況等の把握や概成工期の設定など必要な調整をより一層適切に実施して参ります。

また、コロナ禍のリスクに対して、必要に応じて事業予算の追加確保に努めていきたいと考えています。

なお、県発注工事のうち「試行的週休2日制度」の対象工事として取り組んだ「広域防災センター研修宿泊施設新築工事」がこの令和4年5月に竣工しましたが、この結果を踏まえて、週休2日制の本格導入に向けた検討を進めていきたいと考えていますので、よろしくお祈いします。

### 3 資材価格高騰や製品納入状況を考慮した施工案件の発注について（空調衛生工業協会）

趣旨としましては、半導体をはじめとする部品、材料の供給不足による世界のサプライチェーンの混乱や国際物流の停滞などによりさまざまな部材が不足し、高騰しています。

このため、空調衛生製品にも著しい影響を及ぼし、納入の遅延や価格高騰が生じています。このような状況は、しばらく続くものと予想されるため、施工案件について製品納入期間を考慮した工期の設定や前倒し発注をよろしくお祈いしますということが1点と、公共工事標準請負契約約款第25条（スライド条項）には、「賃金又は物価の変動に基づく請負代金額の変更」が規定されていますが、内容がいささか複雑であり、いささか柔軟性に欠けるようにも感じます。当業界をはじめ多くの建設業者が直面している現状をご理解いただき、適切かつ速やかに対応していただくようお祈いします。どうしても、受注してからでは、間に合うもの、間に合わないというものもかなりありますので、やはり発注段階で、設計段階または予算を組んでいる段階で仕入れる情報もかなりあると思っておりますので、その状況を踏まえた上での適切な処置をお願いしたいということです。

### 回答 設備課

今お話にありましたようにサプライチェーンの混乱だとか国際物流の停滞があることにより、様々な工事が遅れているのは当然把握しているものの、上海のロックダウン、半導体不足、鉄骨の入荷遅延などは、時々刻々変化している状況であり、上海のロックダウン等は事前に予測が出来ないため、一般的に必要なとされる日数を確保して発注している状況です。一方で、そういった不測の事態が生じた場合には、工事請負契約書の21条に工期延期の記載がありまして、受注者の責によらないような事情があれば、工期延期を申し出ることができる条項があり、実際にその条項を適用して工期延期させていただいた案件もあります。その案件は具体には申し上げられませんが、鉄骨が入ってこなかったことから1年ほど工事をストップしています。鉄骨については、設備業者からは、何でそんなことになってるのかみたいな話も若干ありましたが、このように時々刻々変わっている状況ですので、なかなか最初に設定しづらいということをご理解いただきたいと思います。

価格高騰につきましては、契約書第25条のスライド条項に基づきまして、基準日の制定、出来高金額の算出、変動前後の差額の算出等を行い、一定の範囲を超える場合には請負代金を変更することとしています。まずは工事担当者へ相談いただければと考えております。

スライド条項が複雑というご指摘については、確かに役所の作る文書は複雑なんですけど、そのあたりの運用方針等につきましては、県のホームページにも書いてありますので、参考にさせていただくとともに、この制度の運用にご理解、ご協力をお願いしたいと考えております。

### 4 入札制度の見直しについて（兵庫県電業協会）

入札制度の見直しということで、最近多様化という言葉がよく聞かれますが、それについての質疑です。県内の市町では、建築会社と設計事務所によるデザインビルド方式や、設計・工事・運営管理まで一括となるPFI方式、さらには企画提案型のプロポーザル方式等の新たな入札制度の導入が増えています。

いずれも、どちらかというゼネコン主導の一括発注工事となることや、地元の中小事業者が参画しようにも大手業者でしか参画できない状況となっており、本来、地元業者への分離発注となるべき工事案件が、これらPFI方式等に移行されることにより、今後、ますます会員の受注機会が減少することが危惧しております。

これまで継続して電気工事の分離発注を要求している我々には、誠に憂慮すべき事態となっておりますが、県の考え方はどうでしょうか。神戸新聞にも春に出ていましたけれども、青木住宅でPFIが実施されます。これまで県住というのは、我々地元業者がやっていたという認識がすごく強いところです。それがPFIでたくさん棟が一括で出てしまうと、我々がずっと楽しみにしていた工事が、どうか違うところへ行っちゃうのかなというふうに思っております。

一つの住宅を建てるにあたり、建築・電気・設備・ガスそれぞれの業者が1棟ずつに当てはめられるとすると、その数だけ地元の業者が何らかの形でお世話になることができる、それを思うと指をくわえて見ているのもどうかと思っておりますので、どうぞよろしくお願いします。

#### **回答** 設備課

まず県内の市町の話なんですけれども、デザインビルド方式、PFI方式、さらにはプロポーザル方式等の新たな発注方式の導入が特に東の方で増えていることは我々の方でも把握しています。市町では設備技術職員がいない等、マンパワーの関係で、このような発注方式を増やさざるを得ないのではないかと感じているところです。

一方で、先ほど県住の話がありましたが、一般的な営繕工事の話をさせていただくと、県では、地域建設業の担い手の確保・育成や公共工事等の施工の円滑化を図るために、これまでどおりの建築・設備の分離発注方式をまず基本としつつ、事業規模だとか、スケジュール、内容によりまして、民間活力を活かすことが効果的と考えられる場合にはPFI方式等の採用を含めて柔軟に対応することとしていきます。

私が申し上げました後段の事業規模・スケジュール・内容によりPFI方式の採用を含めて云々については、昨年度策定した県政改革方針に記載しています。我々のところに仕事がおりにくければ、従来のやり方をしたいなと考えているところですが、トータルで県としては、先ほど申し上げた県政改革方針という考え方もあるということをご理解いただければと思います。

県営住宅のPFIについて、私は担当ではないので断定は出来ませんが、県政改革方針の流れの中で検討することになったのではないかと考えています。

#### **回答** 契約管理課

県の公共工事の発注に当たって、分割発注についてはこれまでも同様のご意見をいただいています。基本は分割発注で考えています。ただ、県の公共事業の発注に当たりましては、技術社会貢献評価制度とか、あと総合評価落札方式を導入して地元企業の技術力や地域貢献活動を適切に評価することも含め、極力地元建設業者が入札に参加できるように受注機会の確保に努めています。また関連とすることで挙げさせていただくのですが、入札参加者に対しては、入札契約の約束事をまとめた入札のしおりにより、下請契約等は原則として県内企業に発注をお願いしています。

#### **5 単独受注できる金額の見直しについて（兵庫県空調衛生工業協会）**

現在入札参加資格基準において単独受注できる設備工事の金額は、兵庫県では2.5億円未満となっております。2.5億円以上5億円未満はJVとなっております。県内の市では、3億から5億円未満、中には5億円以上でも単独受注可能となっているところもあります。兵庫県においても、この金額を少なくとも現在の2倍にあたる5億円未満ぐらいまでには引き上げるなど見直しをいただきたいと思います。

#### **回答** 契約管理課

昨年度もほぼ同じ内容のご意見をいただいて、繰り返しになりますが回答させていただきます。現在、

ご説明にありましたとおり、電気・管工事について、県では2.5億円未満の工事については制限付き一般競争入札としており、単独で入札に参加していただいておりますが、2.5億円以上の工事についてはJ Vで、制度化させていただきました。ここからは大規模であって技術的に難度の高い工事という位置づけで、確実かつ円滑な施工を図るために、複数の業者、J Vの方での技術力などを集結させて施工することとしています。

落札の状況とか、適宜データ検証等して、より適切な入札・契約の制度となるように、引き続き進めさせていただきたいと思っております、よろしくお祈りいたします。

## 6 低入札価格調査制度の見直しについて（兵庫県電業協会）

入職者が減少し、技術者の不足が顕在化している中で、令和2年7月から低入札価格調査制度の調査基準価格が5億円以上から1億円以上に8割も引き下げられるという見直しがありました。前回、昨年12月に開催された行政懇談会でも、この件について議題にあげさせていただいたんですが、その際契約管理課様からは、金額の見直しについては、今後本来の趣旨であるダンピングの防止等の効果や入札の結果の状況を見極め、効率的な事務執行を図るためにより適切な制度となるように検討をさせていただきたいというご意見をいただきました。設備課様からも、適正な金額を検討する必要があるように思うので、入札結果の分析等を行い、より即した制度の改善を検討していくとの回答をいただいております。我々の希望をくみ取っていただき、今後、検討して行きましょうというような、ご返事だったと思っております。その後の検討状況や進展、方向性などについてお伺いします。

なお調査、基準価格については、我々としては何とか適正な価格に段階的に直すとかではなくて、1次元通りの価格に戻していただけないでしょうかというお願いです。

### 【回答】 まちづくり部総務課

まちづくり部総務課として、お答えいたします。

今ご説明がありましたように、昨年度と同じ回答を今年にするようになるのですが、まず、入札制度としてところどころ変えるものではないというのがあります。

その上で、まず地方自治法では、競争入札を行った場合、予定価格の範囲内で最低の価格で入札をした者と契約することが原則となっておりますが、ダンピング受注は、工事の品質低下を招くだけでなく、下請業者、労働者へのしわ寄せや安全管理の不徹底を招き、建設業の健全な発展を阻害するものであることから、例外として、低入札価格調査制度及び最低制限価格制度により、契約の適切な履行がなされない懸念がある場合には、これを契約から排除することという形になっています。

低入札価格調査の対象となる金額の見直しにつきましては、対象金額改正後、低入札調査案件が例年に比べて大幅に増加していることなどから、本来の趣旨であるダンピング防止等の効果を見極めつつ、効率的な事務の執行を図るため改めて検討させていただきたいため、試行期間としてある程度の期間を取って検討・分析させていただく必要があると思っております。それは、冒頭申し上げたように、入札制度としては、ところどころ変えるものではないという趣旨です。令和2年7月から事前選択制で業者様の主体性のもと、ダンピング対象にならないように時間をかけて丁寧な形で低入札調査を試行している段階であり、今のところダンピング防止に成功しながら、県の事業として実施できていると思っております。

まだ2年間経過したところですので、現在のところは昨年度と同じ回答となりますが、さらに今後入札の傾向を分析した上で、ダンピング防止対策効果と比較しながら検討させていただきたいという形で、今回の回答とさせていただきます。

## 7 県発注工事における最低制限価格等の設定について（兵庫県電業協会）

県発注工事における、主に病院の、予定価格並びに最低制限価格が低く厳しく設定されていると感じています。過去の県外大手業者が価格競争の末に最低制限価格で決定した価格が、実績として予定価格となっているのではないかと伺っています。こ

のことについて、県の見解をお伺いします。あくまでもこれは仄間でございますので、そのようなご意見も会員の方からありましたということです。

## 回答 設備課

予定価格は、公共建築工事積算基準に基づいて適正に算出しているものの、電気工事及び機械設備工事では機器の占める割合が高くて、その積算がご存じのように予定価格に大きく影響しております。特に病院などの大規模工事の場合は、スケールメリットにより機器の金額が大幅に下がる傾向にあり、予定価格も一般的規模の工事に比べて下がる傾向にあります。

なお病院の新築では、最新の医療施設の導入や、刻々と変化する医療現場への対応など病院側からの要望も多いことから、具体的に言えば、コロナ感染症の病棟の追加など、事業費は上昇傾向にあり、先ほどご指摘があったような過去の実績、㎡単価というのは、あまり参考にならないと考えています。一方で、依然として県の財政状況が厳しい状況にありまして、病院事業も例外ではなく、限られた事業予算枠内に収まるように十分な検討と調整を重ねて設計・積算を行い、予定価格を算出しているものです。

現在、西宮病院の発注に向けて設計作業を進めているところでありますが、厳しい財政状況についてはご理解いただければと思います。当然公共建築工事積算基準に基づき適切に算出していることが大原則ですが、予算のこともあります。

以上で議題と回答をすべて終了しました。補足等ありましたらご自由にどうぞ。

### 1. 電業協会

働き方改革について、具体的にお話しさせていただきたい。この件は我々にとっては非常に深刻で、経営を圧迫するのではないかと心配しています。いろんな業種に聞きましたが、建設業の現場において、建築工事は技術者が4、5名入るため、交代がきいたり1名くらい派遣技術者を入れても回ると聞いていますが、建築以外の空調・給排水・電気工事などは現場担当は1人であることが多く、代わりはきき

ません。現場に入っている協力業者の責任者に助けをもらう方法もあるが費用がかかる。といって2名出すとなると費用がかかり経営を圧迫するのですが、県はその予算化ができるのかというあたりを教えてください。助かります。

### 設備課

積算基準では、現場代理人の人件費は率で計算するので、1名分追加されたからといって、今の公共工事の積算基準から言えば特に人数で変わるものではありません。今の話で言えば、週休2日になったからといって諸経費率が上がるものではありません。

### 電業協会

現実には仕事をする方からすると2名いる。そうすると費用がかかるが、解決方法はないものか。それができないのであれば、週休2日制は不可能だと考えています。実態で言うと、経理、営業、内勤者は週休2日は可能だが、現場に行っている者は不可能というのが現状で、多分皆さんどこの会社も同じで深刻ではないかと思っています。すぐに解決できるものではないと思うが、我々の現状を知っていただきたいということでお話をしました。

### 設備課

先ほどの後段の説明のとおり試行的週休2日制度に取り組んだ現場があります。令和6年の本格実施に向けて、他の事業でも試行して最終的には週休2日にすべきだと考えています。ご存じかも知れませんが、他の府県や国でも、完全にその現場が週休2日制を達成すれば、若干金額がプラスされるような制度があるやに聞いています。県としてそのような対応ができるか、財政状況的にどこまでできるかわかりませんが、法改正に向けていろいろ検討している状況だということをご理解いただければと思います。

### 電業協会

令和6年までまだありますから、それまでに予算取りをしっかりとっていただければ助かります。(県の予算化の)可能性がないわけではないということですね。

## 設備課

ゼロではないということです。我々も頑張っていくべきだと考えますが、やっぱりお金の話は財政部に跳ね返されることも多々あるということをご理解いただければと思います。

## まちづくり部 柴田次長

部長の方から本格的に週休2日制を検討しろという指示をいただいています。それを営繕・設備に対してそれをやっ払いこうと。我々は当然そういったことを理解して、週休2日制のもとに、こういう工期設定をして、設計価格としてこれぐらい必要なんですということを（財政課に）主張をしていくんですけれども、いかんせん財政課の方がですね、いやいやそんな簡単には金額アップの話は飲めないよとなりますので、そこをどう交渉していくかっていうところが今後にかかっていまして、当然法改正の話ですから、今までみたいに、そういうのは努力して何とかしろという話では済まないと思っています。法律できっちりと上限を決められる、それも罰則付きになっている、それをきっちりでやるためには、これぐらいの予算がかかるんです。これぐらいの工期がかかるんですっていうことを、我々としては主張していきます。そういうふうにしると部長からも指示をいただいていますので、営繕課長、設備課長は結構たいへんな立場に追いやられているんですけども、そこはやっていきますので、ご理解いただきたいと思っています。

## 電業協会

うちの会社の中で言うと、週休2日は要らない、一生懸命働いて技術を身につけて偉くなりたい、住宅ローンの返済もあるので休まず働きたい、という社員もいます。しかし世間一般では週休2日制で休みたいと。こういった週休2日制はどこから出てきた話だろうと思ったりしています。県に関係ない話ではありますが、そういう疑問を持っています。

## 2. 電業協会

議題6に関連して、県発注の大型工事について非常に予定価格が厳しい。大手とJVを組んで入札に

参加しましたが、積算して原価集計して、突き合わせて、応札するのですが、大型工事は満足に落ちません。再度の入札で、多少図面が変更されてたりして再度積算するのですが、その際にだいたいの予算を聞くのですが、それではとてもできない。それで2回目は参加を辞退することがありました。予算的なことと言いますと、ボリュームで多少安くなることはわかりますが、一般管理費とかは同じような率で見ているのでしょうか。ボリュームで安くすることはないのでしょうか。

## 設備課

共通費については、ご存じのとおり直接工事費があがれば共通比率は若干下がりますが、積算基準でルールがあるので、それを触ることはありえないです。

## 3. 電業協会

引き続き自社の話になりますが、JVで落札すると1人技術者を出すのですが、JVの中から給料は出ますが、工事が終わって利益が出て配当をいただかないと会社として経営が成り立ちません。給料のみで配当が出ないという状況でして、担当者が3年間会社に利益を持って帰ってこないというのはあり得ないので、次の入札は参加を辞退するという事態になるのが中小企業の置かれた立場でないかと思っています。

## 空調衛生工業協会

先ほどの3番目の議題の資材価格高騰や製品納入状況を考慮した施工案件の発注について、25条のスライド条項はわかっているのですが、先ほどの21条の工期延長について、鉄骨が入らないから1年間工期延長したということですが、これに対する金額について、どんな感じだったのかというあたりをお聞きしたい。

過去に工期延期で増額してもらったことはあるのですが、微々たる金額だったので。

## 設備課

竣工した案件ではなく、鉄骨の案件は工事中断を

しました。

先ほど工期延長と言いましたが、言い方が悪かったです。工事中断です。

色々なケースがありますが、工事中断して各社技術者を配置する必要がない場合はお金が発生しません。

### 電業協会

工事中断であれば、1年間人間を貼り付けたままですよ。次の入札に参加することは…できるのでしょうか。

### 設備課

工事中断の期間中はコリンズを解除するので、中途半端な期間ですが、役所のルール上は他の工事に参加できることになります。

また、スライド条項に関しては、工事中断期間中に単価が上がればその分は適用されます。工事中断期間中は適用されないということはありません。

### 電業協会

先ほど21条の工期延長の話がありましたが、全体工期が伸びて経費を見直すということは、経費は工期によっても変わるはず。例えば全体工期が3ヶ月延びた場合、見直して経費が上がってもおかしくないのかなと思っています。工期延長になったときの技術者の人件費の補填がどうなるのかなと、ありそうかどうか、適用できそうかを教えていただ

きたい。

### 設備課

先ほどの鉄骨の案件は1年間工事中断です。

工期延長については契約書21条を読ませていただくと、「受注者は、天候の不良、第2条の規定に基づく関連工事の調整への協力その他受注者の責めに帰すことができない事由により工期内に工事を完成することができないときは、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。」とあります。21条2項には、「発注者は、前項の規定による請求があった場合において、必要があると認められるときは、工期を延長しなければならない。発注者は、その工期の延長が発注者の責めに帰すべき事由による場合においては、請負代金額について必要と認められる変更を行い、又は受注者に損害を及ぼしたときは必要な費用を負担しなければならない。」ということになっています。これだけを読むと、工期の延長の原因が明らかに発注者にある場合は損害を保証しますということです。ここには書いていませんが、工事中断ではなく工期延期の場合、仮にそれが業者さんの都合で伸ばしていたら違約金を請求する形になりますが、上海のロックダウンのような原因による工期延期は誰のせいでもないで、工期延期の経費率で払えるのではないかと考えています。



懇談会の様子

## 電業協会

先日、施設の引き渡しがありました。完成図書などをまとめると、ボリュームが畳1畳以上の場所を取っていました。昔CALS電子納品の話があり、すぐにソフトを買って対応できるようにしましたが、国は採用されていますが、県の方では検討中とお聞きしています。パソコンのアップグレードに伴い、ソフト対応は見合わせましたが、今後電子納品について対応を考えなくてもよいでしょうか。

## 設備課

だいぶ昔、10年か20年前に営繕工事でも採用するという話がありました。実体的に、土木工事であれば終わった工事を管理するのは土木事務所なので、専門家がチェックして最後までソフトで対応できますが、営繕工事等の場合、電子データだけを相手に渡すとDVDをなくすことがあったり、後々監査・会検対応がありますし、将来建物を改修する際にペーパーの方が見やすい、現地で保管しやすいなどもあることから、電子化もしつつ、ペーパーも出してもらうというご負担をおかけすることになっています。電子データは国の使っているシステムではな

く、提出書類のPDF化やCADデータのJW化・PDF化したものをDVDで出していただくのとペーパーで出していただくことで二重化を図っています。今のところ、営繕設備工事において電子納品という話にはなっていません。土木工事は電子納品で対応していただくこととなります。

## ○ 閉会の挨拶

前段で皆様の取り組みを説明いただき、後段の意見交換で担い手確保や公共工事の円滑化などの貴重な意見をいただきました。日本全体で少子高齢化が進み、産業全体で労働者不足に向けた取り組みが喫緊の課題となっています。先ほど説明のあったインターンシップや研修会について、県としても安全安心な施設整備をしていくにあたり、地元企業の担い手確保の必要性を考えていますので、今後とも協力していきたいと思っています。また、公共工事を円滑に進めるため、入札制度等の改正に関しましては、今日いただいた意見を参考としつつ、県として検討していきます。引き続きご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



MITSUBISHI ELECTRIC  
Changes for the Better

# MYシリーズ

LEDライトユニット形  
ベースライト

## Speedy

お客様のご要望に  
Speedyにお応えします。

システム天井用照明器具  
— リニューアル向け —

■アセンブリタイプ / セバレートタイプ

<b>1</b> ●現場調査 ●既設図面確認 ●サンプル設置確認	<b>納期短縮が可能!</b> 特注品の図面作成やサンプル設置確認等の作業が省略できます。	<b>2</b> ●見積り ●発注	<b>3</b> ●納品 ●取付工事
時間に余裕のある方は	アセンブリタイプ(本体、Tバー組合せ納品)		
お急ぎの方は	セバレートタイプ (本体、Tバー取付金具ごとに納品、現場組合せ)		

#しあわせをシェアしよう。

三菱電機住環境システムズ株式会社 関西支社 商品本部 電材住設家電商品部  
TEL.06-6338-8091 [三菱LED](#) [検索](#) **三菱電機照明株式会社**

# 地区懇談会

会長、副会長など協会役員が出席して、協会を取り巻く環境や運営方針を説明し、会員から直接に協会運営に対する意見・要望をいただくとともに、会員間の交流を図るため、令和4年2月から3月にかけて県内各地区で懇談会が開催されました。

今回の懇談会では、5月に現役員の任期が満了することから、地区推薦理事の選出について協議を

行ったほか、事務局から①協会再生計画及び協会事業の推進状況、②行政懇談会等の県への要望活動、③令和4年度の事業展開、④会員増強対策、⑤若年者の入職促進対策について説明を行い、協会運営に対する意見、要望について意見交換を行いました。それぞれの開催状況は次のとおりです。

地区名	開催日時	開催場所	出席者数	出席役員
神戸 (県外本店を含む)	令和4年3月14日(月)	兵庫県中央労働センター	19	会長、前田副会長、合田副会長、専務理事
阪神南・北	令和4年2月24日(木)	ホテルヴィスキオ尼崎	12	会長、小坂副会長、専務理事
東・中・西 播磨	令和4年3月18日(金)	姫路・西はりま地場産業センター	14	会長、専務理事
北播磨	令和4年3月30日(水)	加東市地域交流センター	9	会長、専務理事
但馬	令和4年3月4日(月)	和田山ホテル	7	会長、専務理事
丹波	令和4年3月31日(木)	(書面開催)	3	
淡路	令和4年3月15日(火)	榎谷電気会議室	3	

(※出席役員のうち、会長は小山会長、専務理事は高坂専務理事)



地区懇談会の様子

# 永年勤続優良従業員表彰

永年勤続優良従業員表彰は、会員企業に永年にわたり勤務され、勤務成績良好で他の模範となる方を対象に表彰する制度です。

表彰の対象者は、当協会の会員企業に勤務する方（事業主及び家族を除く。）で、次の3つの条件を満たす方です。

- ① 勤務成績良好で、他の模範と認められる者
- ② 令和4年1月1日現在において、満45歳以上で、かつ、会員企業に25年以上継続して勤務する者
- ③ 正社員又は週30時間以上勤務の非常勤の従業員

各会員から推薦のあった候補者について、選考委員会及び理事会で厳正に審査した結果、次の2名の方を令和3年度受賞者として決定し、令和4年5月16日（月）開催の第70回通常総会会場において、小坂会長から表彰状と記念品が授与されました。

（受賞者、敬称略）

南都 裕一（西部電工株式会社）

西村 照司（藤井電機株式会社）



表彰式



受賞された方々

## 7 事業報告 2 (技術・安全委員会関係)

# 令和4年度1級電気工事施工管理技術検定受検対策講習会

合格が難しい1級電気工事施工管理技術検定の受検者を支援するため、平成19年から協会主催で受検対策講習会を実施しています。

今年度もより多くの方の参加を可能とするため、下表のとおり土曜日に開催して受検対策を支援しました。

(第一次検定 受検対策講習会)

講習日	内容	場所	受講者
第1回	4月2日(土)	兵庫県中央労働センター 視聴覚室	6名
第2回	4月9日(土)		
第3回	4月16日(土)		
第4回	4月23日(土)		
第5回	5月21日(土)		

(第二次検定 受検対策講習会)

講習日	内容	場所	受講者
第1回	9月17日(土)	兵庫県民会館 303号室	4名
第2回	9月24日(土)		

いずれも、講義は午前9時から午後5時まで

講師はいずれの講習も「パナソニック エレクトリックワークス創研株」の湯川 正氏と河野幸一郎氏のお二人にお願いしました。



講習会の様子



河野講師(左)と湯川講師(右)

# 令和4年度 安全衛生推進大会

安全衛生推進大会は、会員及び従業員の安全意識の高揚と安全活動の定着を図るため、毎年実施している協会にとって重要な行事です。コロナ禍の中ではありましたが、令和4年7月26日（火）午後2時から兵庫県中央労働センター2階大ホールにおいて、感染予防に十二分に配慮のうえ118名の参加者を得て開催しました。

はじめに当協会関係物故者並びに建設業殉職者の冥福を祈り黙祷を捧げた後、小坂会長が開会の挨拶を行い、来賓としてお招きした兵庫労働局労働基準部安全課の森永課長及び兵庫県まちづくり部設備課の菅課長から祝辞をいただきました。



小坂会長 開会の挨拶



兵庫労働局森永課長 ご挨拶



兵庫県菅課長 ご挨拶

続いて、谷技術・安全委員長から安全衛生優良工事表彰の選考経過について報告があり表彰式に移りました。

表彰は、国・県・市等から直接受注し、令和3年度中に完成した県内の工事で、安全管理体制が確立して有効に運営され、工事期間中無事故・無災害で、かつ、施工技術が優秀なものを表彰するもので、今回は11名の現場代理人の皆様にご小坂会長から表彰状及び記念品が授与されました。



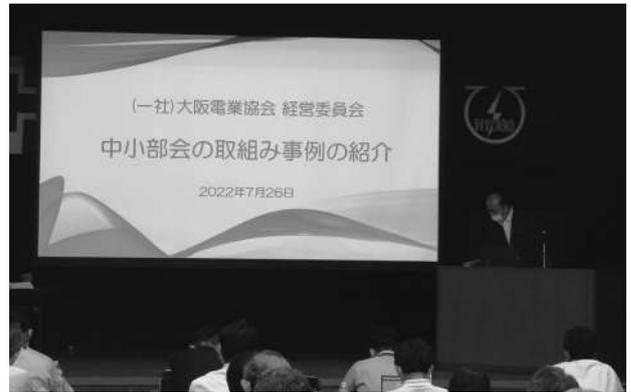
表彰状の授与

引き続き、出席者を代表して庄野電気工事株式会社の酒井 勇毅氏が安全宣言を行いました。



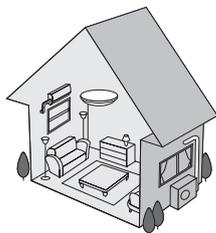
安全宣言

続いて安全講話に移り、一般社団法人 大坂電業協会の土井俊明 専務理事、笠島浩一 経営委員会中小部会会長、橋本博司 同会長代行から「(一社) 大坂電業協会経営委員会中小部会の取り組み事例の紹介」と題して講演をいただきました。



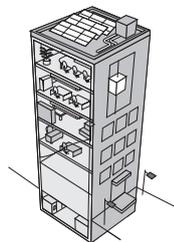
安全講話

## 豊かな快適環境を創造する INABA



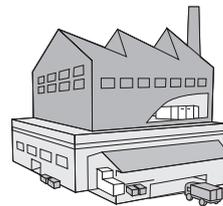
**HOUSING**  
住宅・店舗

感性の時代にマッチした  
生活シーンの実現を支援



**BUILDING**  
建物

インテリジェント化が進む  
都市機能の円滑化



**FACTORY**  
工場

生産の場に求められる  
合理化対策に対応



**PUBLIC**  
公共施設

快適な社会生活を形成する  
都市づくりへの貢献

**因幡電機産業株式会社**

〒550-0012 大阪市西区立売堀4-11-14 tel (06)4391-1781 fax (06) 4391-1856  
URL <http://www.inaba.co.jp/>

令和4年度 安全衛生優良工事表彰受賞者名簿

(敬称略)

No.	会員名	受賞者 (現場代理人)	工事名	発注者
1	庄野電気工事(株)	酒井 勇毅	園田競馬場 走路照明器具更新工事	兵庫県競馬組合
2	奥本電気(株)	植本 真布	県立上野ヶ原特別支援学校非常用発電機設備改修工事	兵庫県立上野ヶ原特別支援学校
3	平尾電工(株)	岸原 昂平	本庁舎北館高層階空調機改修工事のうち電気設備工事	尼崎市
4	(株)シモデン	下岸 志郎	神戸海洋博物館照明改修工事	神戸市
5	東洋電気工事(株)	田中 裕己	元町北会館(神戸幼稚園)受変電設備更新工事	神戸市
6	サン電設工業(株)	笠井 望夢	新垂水体育館建設電気設備工事	神戸市
7	銭屋電機(株)	安藤 重人	今田加圧所非常用自家発電設備整備工事	丹波篠山市
8	ミナト電気工事(株)	吉田 宏之	(仮称)新日吉住宅電気設備工事	神戸市
9	尼崎電機(株)	青木 稔	東部浄化センターJ幹線汚水ポンプ電気設備改築工事	尼崎市公営企業管理者
10	新電機工業(株)	菊池 祥行	玉津処理場脱水機棟補機電気設備工事	神戸市
11	藤井電機(株)	西村 智成	県立はりま姫路総合医療センター(仮称)病院棟外特高受変電・自家発電設備工事	兵庫県病院事業管理者

**TOSHIBA**

ウイルス抑制・除菌脱臭用UV-LED光触媒装置

**UVish** ユービッシュ

空気を、ウォッシュ。

UV X 光触媒



壁掛タイプ  
100  
CSD-BKC100A

据置タイプ  
100  
CSD-BZ100A

据置・卓上  
タイプ  
CSD-B03

東芝ライテック株式会社 <https://www.tlt.co.jp/> 営業企画部 TEL06-6130-2300

# こども110番の車パトロール事業、事業所防犯責任者設置事業

兵庫県においては、地域の住民が安全で安心して暮らすことができる社会づくりを目指して、地域社会を構成する様々な主体が連携して、犯罪の防止活動への取り組みなどの活動を進めることを定めた「地域安全まちづくり条例」が平成18年4月1日に施行されました。

当協会は、積極的にこの活動に取り組んでいくこととし、平成20年3月に、こどもに対する凶悪、卑劣な犯罪が多発している現状を考慮して、「こども110番の車」パトロール事業を発足させました。

協会独自でデザインしたステッカーを作成し、会

員企業の事業用車輻に貼付してパトロールしていただくもので、現在128社にご参加いただき、325台の車輻が「こども110番の車」パトロール車として県内各地で活躍しています。

また、会員企業が「企業市民」として地域安全まちづくりに貢献するため、平成24年4月から「事業所における防犯責任者」の設置を進めています。

協会では、現在39会員の40事業所に防犯責任者を設置するとともに、「ひょうご地域安全まちづくり推進協議会」に参画し、犯罪のない安全で安心な兵庫県の実現に取り組んでいます。



こども110番の車ステッカー



防犯責任者設置事業所ステッカー

## 東芝電材マーケティング株式会社 西日本営業部 兵庫支店

URL <http://www.tsdm.co.jp>

東芝電材マーケティングは、総合電設資材に軸足をおいた事業展開で、お客様が期待する以上の満足と信頼をご提供いたします。常に誠意と情熱を持ち、新しいサービスをお届けしてまいります。

兵庫支店・神戸営業所	〒653-0053	兵庫県神戸市長田区本庄町7-2-9	TEL:078-739-0151	FAX:078-739-0158
尼崎営業所	〒661-0002	兵庫県尼崎市塚口町5-8-1	TEL:06-6423-3663	FAX:06-6423-3443
淡路営業所	〒656-0014	兵庫県洲本市桑間字椿鼻336-1	TEL:0799-24-2574	FAX:0799-23-0704
姫路営業所	〒670-0952	兵庫県姫路市南条568	TEL:079-285-1122	FAX:079-285-1123

# 災害対策緊急連絡網情報伝達訓練

甚大な被害をもたらす自然災害が多発する昨今、社会インフラである電気の安全・安心な供給を使命とする当電業協会では、災害発生時において最優先の対応が求められる電気設備の復旧に貢献していくために、災害対策緊急体制を確立し、全会員を網羅した災害対策緊急連絡網を整備しています。

その緊急連絡網の実効性の維持・向上のため、毎年2回、1月17日と9月30日に「災害対策緊急連絡網情報伝達訓練」を実施しています。

これにより、大規模災害発生時の協会会員の持つ力を結集した迅速かつ有効な初動対応や、兵庫県や近畿6電業協会と締結した災害応援協定の実効性の確保に繋げていくこととしています。

(兵庫県との協定「災害時における機能復旧対策業務応援に関する協定」)

災害発生時に対策本部等が設置される県庁舎及び

県立病院を対象に、災害により施設の電気設備等に作動不良等の異常が発生した場合に、復旧のための人材の派遣、該当箇所の点検及び応急的な復旧作業などを定めており、平成18年12月1日に知事と協会会長の間で締結されました。

(近畿6電業協会との協定「災害時等における相互応援に関する協定」)

災害で被災した府県域独自では十分な対応措置が困難で広域の応援を必要とする場合に、近畿の6電業協会(福井県電業協会、滋賀県電業協会、京都電業協会、兵庫県電業協会、奈良電業協会及び和歌山電業協会)が応急対策に必要な人員の派遣や資機材・物資の提供等を相互に応援することなどを定めており、平成21年10月26日に近畿6電業協会の会長間で締結されました。

## 一般社団法人兵庫県電業協会 災害対策緊急連絡網

一般社団法人兵庫県電業協会 災害対策本部		電話 078-222-0395		FAX 078-222-0398		本部長 会長 小坂 哲二		副本部長 副会長 前田 剛		副本部長 副会長 合田 吉伸		副本部長 副会長 栗原 直樹		本部長補佐 専務理事 北本 洋	
神戸第1地区	神戸第2地区	神戸第3地区	神戸第4地区	神戸第5地区	神戸第6地区	神戸第7地区	神戸第8地区	神戸第9地区	神戸第10地区	神戸第11地区	神戸第12地区	神戸第13地区	神戸第14地区	神戸第15地区	神戸第16地区
神戸第17地区	神戸第18地区	神戸第19地区	神戸第20地区	神戸第21地区	神戸第22地区	神戸第23地区	神戸第24地区	神戸第25地区	神戸第26地区	神戸第27地区	神戸第28地区	神戸第29地区	神戸第30地区	神戸第31地区	神戸第32地区
神戸第33地区	神戸第34地区	神戸第35地区	神戸第36地区	神戸第37地区	神戸第38地区	神戸第39地区	神戸第40地区	神戸第41地区	神戸第42地区	神戸第43地区	神戸第44地区	神戸第45地区	神戸第46地区	神戸第47地区	神戸第48地区
神戸第49地区	神戸第50地区	神戸第51地区	神戸第52地区	神戸第53地区	神戸第54地区	神戸第55地区	神戸第56地区	神戸第57地区	神戸第58地区	神戸第59地区	神戸第60地区	神戸第61地区	神戸第62地区	神戸第63地区	神戸第64地区
神戸第65地区	神戸第66地区	神戸第67地区	神戸第68地区	神戸第69地区	神戸第70地区	神戸第71地区	神戸第72地区	神戸第73地区	神戸第74地区	神戸第75地区	神戸第76地区	神戸第77地区	神戸第78地区	神戸第79地区	神戸第80地区
神戸第81地区	神戸第82地区	神戸第83地区	神戸第84地区	神戸第85地区	神戸第86地区	神戸第87地区	神戸第88地区	神戸第89地区	神戸第90地区	神戸第91地区	神戸第92地区	神戸第93地区	神戸第94地区	神戸第95地区	神戸第96地区
神戸第97地区	神戸第98地区	神戸第99地区	神戸第100地区	神戸第101地区	神戸第102地区	神戸第103地区	神戸第104地区	神戸第105地区	神戸第106地区	神戸第107地区	神戸第108地区	神戸第109地区	神戸第110地区	神戸第111地区	神戸第112地区
神戸第113地区	神戸第114地区	神戸第115地区	神戸第116地区	神戸第117地区	神戸第118地区	神戸第119地区	神戸第120地区	神戸第121地区	神戸第122地区	神戸第123地区	神戸第124地区	神戸第125地区	神戸第126地区	神戸第127地区	神戸第128地区
神戸第129地区	神戸第130地区	神戸第131地区	神戸第132地区	神戸第133地区	神戸第134地区	神戸第135地区	神戸第136地区	神戸第137地区	神戸第138地区	神戸第139地区	神戸第140地区	神戸第141地区	神戸第142地区	神戸第143地区	神戸第144地区
神戸第145地区	神戸第146地区	神戸第147地区	神戸第148地区	神戸第149地区	神戸第150地区	神戸第151地区	神戸第152地区	神戸第153地区	神戸第154地区	神戸第155地区	神戸第156地区	神戸第157地区	神戸第158地区	神戸第159地区	神戸第160地区

災害対策緊急連絡網

# 令和4年度 暴力団追放対策講習会



小坂会長 開会の挨拶

近年、暴力団排除機運の高まりと暴力団対策法、暴力団排除条例に基づく強力な施策展開によって暴力団は社会から孤立しつつありますが、合法的な社会経済システムに介入するなど、その資金源活動は社会経済情勢の変化に対応して一層多様化、巧妙化しつつあります。

また、けん銃を使用した凶悪な犯罪や薬物事犯を多数引き起こすなど、暴力団の存在は市民社会、建設業界においては依然として大きな脅威となっている現状です。

こうした暴力団の現状をよく認識した上で、電設

業界として不当要求等に屈しない暴力団への対応を継続していくため、「令和4年度 暴力団追放対策講習会」を令和4年10月26日（水）午後2時から姫路・西はりま地場産業センター（じばさんビル）において開催しました。

はじめに「決断の刻 ～闇に引き込まれないために～」と題するDVDで、暴力団の不当要求の手口とそれに対する企業としての対応方法に関する模範例を学び、続いて公益財団法人 暴力団追放兵庫県民センター専任講師の小林清弘氏から「暴力団情勢及び不当要求対応要領について」と題して講演いただきました。

小林講師は兵庫県警察のOBで、在職中のほとんどを暴力団対策担当の刑事として、特に被疑者の取り調べを担当され、ご活躍されました。暴力団対策に極めて精通されており、豊富なご経験に根ざしたお話しをいただきました。

この講習会には、会員企業から73名が出席し、暴力団の現状、暴力団排除条例の意義、不当要求の実態とその対応要領などについて学ぶよい機会となりました。



小林講師



講習会場の様子

# 工業高校生のインターンシップの受入れ

協会では、平成12年度から、県内の工業高等学校で電気を学んでおられる生徒さん方の進路選択の支援を行うとともに、電気設備業界の次代を担う人材の育成を目指してインターンシップの受入れを行っています。

本年度は、兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気系部会から依頼を受けた全11校で、74名の生徒さん方を会員45社で受け入れることができました。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、当初参加予定であった受入会員の1社が、また計3名の生徒さんが残念ながら不参加となりました。また、積雪による公共交通機関の運休に伴ない、やむなく活動を休止する日もありました。

一方、昨年度、コロナ禍の影響により残念ながら直前で中止となった県立尼崎工業高等学校については、今年度は無事に実施することができました。

今年度、会員各社が受け入れた状況は次の表のとおりです。

長引くコロナ禍のなか、感染予防対策に万全を期し、受入れに尽力いただきました会員各位に感謝しあげます。

今後も兵庫県高等学校教育委員会等と実施方法について協議、調整を行って、より効果的なインターンシップの受入れを目指してまいりますので、会員各位のご協力をお願いいたします。

### 令和4年度 インターンシップの受入れ状況

学校名	学科	人数	受入会員	実施期間	説明会
兵庫工業高校	電気工学科	17名	日光電気工事(株) (株)甲友電気設備 難波電話電気工業(株) (株)カデックス 甲南電設工業(株) サン電設工業(株) 東洋電気工事(株) 早水電機工業(株) 新電機工業(株)	1月23日～26日の4日間 (25日は積雪の影響により休止)	安全講習会 12月14日
神戸市立科学技術高校	電気情報工学科	1名	(株)三宅電気工事	8月24日～26日の3日間	8月18日
神戸村野工業高校	電気科	6名	ミナト電気工事(株) 太昭電設(株) 山本電工(株)	12月12日～14日の3日間	11月24日
尼崎工業高校	電気科	14名	尼崎電機(株) (株)小川電設 共栄電器工業(株) 大日通信工業(株) (株)ニューテック ワタナベ忠電(株) 庄野電気工事(株) 内田電工(株)	1月23日～27日の5日間 (25日は積雪の影響により休止)	11月29日

神崎工業高校	電気科	4名	山口電気工事(株) 阪神ケーブルエンジニアリング(株) 栄興電機工業(株)	8月22日～25日の4日間 8月25日～30日で6日間	8月18日
東播工業高校	電気科	9名	(株)上林電気商会 しなのや電機(株) 協永電機(株) (株)サンデン (株)ほうらい電気	11月14日～18日の間で 3日間又は5日間	10月25日
西脇工業高校	電気科	7名	オカモト電気(株) 西部電建(株) 銭屋電機(株) (有)オオハタ電機 ナカムラ電設(株)	8月22日～24日の3日間	8月1日
小野工業高校	電子科	2名	岡田電工(株) (株)西村電気工事	8月2日～5日の4日間 8月23日～26日の4日間	7月15日
龍野北高校	電気情報システム科	4名	西部電工(株) 播州電業(株) 栄藤電気(株) (株)北山工商	8月1日～3日の3日間 8月22日～24日の3日間	7月7日
豊岡総合高校	電機応用工学科	4名	白菱電気設備(株) 藤井電機(株)	7月27日～29日の3日間	7月21日
洲本実業高校	電気科	6名	(株)国益電業社 (株)谷電気 第一電工(株)	7月25日～27日の3日間 7月27日～29日の3日間	-

※ 平成12年度から令和4年度までの受入れ総数（延べ数）

学校数 127校 生徒数 1,161名 受入会員数 611社



インターンシップの様子

## 「インターンシップ事前安全講習会」の開催（詳細は青年部会のページ（P92）に記載）

令和4年12月14日（水）の10時30分から、兵庫県立兵庫工業高等学校において、インターンシップの受入れ、参加のための「事前安全講習会」を開催しました。

電気工学科2年生の生徒38名に対して、当協会の青年部会から小山修平部会長をはじめ6名の会員が講師となって、前半の部では現場作業にかかわる安

全啓発ビデオの上映や安全講習を、後半の部では小グループに分かれて座談会形式で意見交換を行いました。

生徒の皆さんから進路の相談や実社会でのマナーなど多くの意見や質問が飛び交い、有意義な講習会となりました。

## インターンシップ（就業体験学習）について（モデルスケジュール）

一般社団法人 兵庫県電業協会

### 【モデルスケジュール（3～5日間）】

日時	体験内容	担当者 1名以上
1日目	午前 朝礼・生徒紹介 概要説明 ・会社・組織の説明 ・安全教育注意事項説明 ・電気設備工事の仕事の流れ説明 ・社内でCAD、電気図面、積算説明実習 午後 現場見学（車両移動） 現場概要の説明 巡回（危険箇所等安全指導） 帰社 報告書作成・質疑応答 退社	○○○○ 部長 ○○○○ 主任  ○○○○ 主任ほか
2～3、4日目	朝礼 現場体験（車両移動） 帰社 報告書作成・質疑応答 退社	
最終日	朝礼 現場体験（車両移動） 帰社 座談会（3日間の感想、質問） 報告書作成 退社	

- 1 就業体験の内容は、安全対策を徹底していただき、受入企業で自由に設定してください。また、極力、現場での実際の仕事が体験できるように計画してください。
- 2 出社・退社時間は、受入企業で決めてください。
- 3 現場体験は技術的なものに限ることなく、可能であれば、次のような各種の業務も体験できるように配慮してください。（営業・総務・設計・積算・現場管理・現場作業 等）

# 高校生ものづくりコンテスト(電気工事部門) への審査員の派遣

全国工業高等学校長協会では、全国各地の工業系高等学校で取り組まれている「ものづくり」の学習効果の発表の場として、全国の高校生が一堂に会し、技術・技能を競い合う「高校生ものづくりコンテスト全国大会」を開催されています。

全国大会には近畿をはじめとする全国9ブロックで行われる大会の優勝者が出場することができ、兵庫県では、毎年7月に近畿大会への出場を目指した「高校生ものづくりコンテスト兵庫県大会」が行われています。

当協会では、兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気系部会から依頼を受け、毎年のコンテスト兵庫県大会に会員企業から2名の特別審査員を派遣するほか、会長や経営委員長が出席して出場する生徒さんたちを激励しています。

今年度の大会の概要は以下のとおりです。

なお、今年度は県下から9校が参加し、制限時間

内に全校が完成宣言する過去にないハイレベルな競技でしたが、うち4校に施工ミスがあり無効となるなど厳しい結果となりました。

今大会で優勝された県立姫路工業高等学校の生徒さんが近畿大会へ出場されました。

〔兵庫県大会〕

開催日時 令和4年7月16日(土)  
9時から16時まで  
開催場所 兵庫県立龍野北高等学校  
特別審査員 藤井 信行氏  
(西部電気建設株式会社)  
小山 修平氏(西部電工株式会社)  
立会者 小坂 哲二(会長)  
藤井 洋平  
(理事・経営委員会委員長)



コンテストの様子

## 令和4年度 経営講演会

今年度の経営講演会は、兵庫働き方改革推進支援センターから派遣いただいた「さくら労務管理事務所」所長で特定社会保険労務士の北井一行氏と、フリーアナウンサーとして多くのラジオやテレビ番組で活躍されている羽川英樹氏のお二人を講師に迎え、兵庫県中央労働センターの1階小ホールにおいて、令和4年11月21日（月）に開催しました。

第1部では、北井講師から、「with コロナ時代の“働き方改革”について」をテーマに、過重労働解消への取り組み方法などを具体的に教えていただきました。

また、第2部では、羽川講師に、「職場のコミュニケーション ～言葉ひとつで職場が大きく変わる～」と題してご講演いただきました。

「ちゃんと伝わる3原則」、「魔法のコミュニケーション話術」、「今の若者の特性とつきあい方」などについて、卓越した話術で笑いを誘いながらコミュニケーションの大事さとスキルをお話いただきました。

この講演会には、会員企業から51名が出席し、有意義なひとときとなりました。



北井講師



羽川講師

資材調達が  
ますます便利に！

**えっ、もう電話で問合せ  
しなくても大丈夫!?**

通販サイト「蛙屋」なら  
スマホ・PCから **24時間**必要な時に

電線・ケーブル・巻線・電材品の  
**お見積・在庫照会  
技術資料確認** ができます！

クレカ、Amazon Pay、楽天ペイ、銀行振込に対応！

SDSのケーブル通販サイト  
**蛙屋**  
KAERYUA

<https://www.sds-kaeryua.com/>

今すぐアクセス！

# 県管理道路河川等公共施設愛護活動

道路や河川などは、それぞれの管理者が決められており、その管理者が維持管理を行うことになっていますが、管理者のみでそれらの施設を十分に管理することは事実上不可能です。

兵庫県では、道路や河川は地域で生活する者の共有財産であるという認識を地域の住民や団体・企業が共有し、県下各地で道路や河川などの公共施設愛護運動が展開されており、それらの施設が清潔に保たれ、安全、快適に利用できることに貢献しています。

協会では、平成20年度から、神戸地区は協会自らの活動として、また、その他の地区は各地区の兵庫県建設業協会支部などとの協働でこの活動に取り組んでおり、今年度で15年目になっています。

今年度の神戸地区は、コロナ禍の中ではありましたが、会員の皆様にこれまでどおり積極的にご協力いただき、以下のとおり実施しました。

神戸地区以外でも、従来の日程を変更するなどの工夫をして、阪神南地区（尼崎・西宮）、阪神北地区（伊丹・三田）、東播磨地区（加古川・明石）、北播磨地区（西脇・加西・加東・三木）、中播磨地区、但馬地区（朝来）丹波地区（丹波）ほか多くの地区において、会員の皆様に活動に参加いただきました。ご参加いただきました皆様方ありがとうございました。

なお、この活動は、兵庫県の入札制度の社会貢献評価における加点対象にもなりますので、より多くの会員の積極的なご参加をお願いいたします。

（神戸地区の活動状況）

日 時 令和4年7月28日（木）  
午前8時から（約2時間30分）  
場 所 神戸市西区押部谷町細田  
押部谷住吉神社前の明石川河川敷  
参加者 38社 51名



活動の様子

## 9 3委員会の令和5年度の主な取り組み予定事業

### 1 総務委員会

項 目	内 容	実施時期
1 総会・総会懇親会、新年賀詞交歓会	通常総会 年1回開催、新年賀詞交歓会	5月29日 6年1月
2 理事会	年9～10回開催	通年
3 地区懇談会	協会運営の現状と課題等意見交換	6年2～3月
4 県との行政懇談会	兵庫県空調衛生工業協会と合同で開催	7～8月
5 県土木部、まちづくり部との意見交換会	兵庫県空調衛生工業協会と合同で開催	6年3月
6 県民局等訪問	電業協会の事業内容等の説明・周知	随時
7 永年勤続優良従業員表彰	表彰者の決定（表彰は令和6年5月通常総会時）	6年3月
8 会報作成配布	会報No.43を発行	6年1月
9 会員増強対策	正会員170社、賛助会員30社を目標	通年
10 日本電設工業協会会員大会（大阪大会）	実行委員会 総括運営を担当	10月

### 2 技術・安全委員会

項 目	内 容	実施時期
1 技術講習会	技術向上のための講習会の企画・実施	10月
2 施設見学会	先進技術等を有する施設の見学	6年2～3月
3 1級電気工事施工管理技術検定受検対策講習会	1級電気工事施工管理技士の資格取得のための講習会（会員外にも開放）	第一次検定 4～5月 第二次検定 9～10月
4 安全衛生推進大会	安全衛生意識の高揚と安全講話の実施 安全衛生優良工事表彰	7月
5 災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	年2回実施	9月 6年1月
6 こども110番の車パトロール事業	継続して実施・活動	通年
7 事業所における防犯責任者の設置	継続して実施・活動	通年

### 3 経営委員会

項 目	内 容	実施時期
1 工業系高校生のインターンシップの受入	電気系高校生のインターンシップを会員企業で受け入れ	7月～ 6年1月
2 高校生ものづくりコンテスト特別審査員の派遣	県高校教育研究会工業部会電気系部会が行うコンテストに会員企業から審査員を派遣	7月
3 JECA FAIR 2023への高校生招待	大阪で隔年開催される「電設工業展」に県内の工業系高校生を招待	5月
4 経営講演会の開催	タイムリーな経営課題をテーマに実施	11月
5 分離発注の陳情活動	県民局、市町等への要望	随時
6 社会貢献活動への積極的参加	県管理道路河川等公共施設愛護活動や但馬まると感動市等へのボランティア参加	通年
7 社会保険未加入対策問題のフォローアップ	対策の進捗状況のチェックと問題点の把握、会員への周知	随時
8 若年者の入職促進の推進（青年部会と連携して実施）	高校生を対象とした意見交換会の実施、兵庫県建設業育成魅力アップ協議会のフォローアップ PR動画の活用	随時

# 10 部会、同好会活動

## 青年部会のページ

### 1. 第24回総会

本年度総会は、令和4年4月21日（木）15：30～17：00、神戸市勤労会館4階 403号室にて開催され、議事についても満場異議無く、青年部会会則第10条第3項により可決されました。

詳細は以下の通りです。

会員総数：44名

出席会員数：39名（うち書面委任5名）

来賓出席者：＜協会＞ 小山会長

＜新聞社＞ 5名

議 事：第1号議案 令和3年度事業報告の件  
第2号議案 令和3年度収支決算の件

第3号議案 令和4年度役員改選の件

第4号議案 令和4年度事業計画の件

第5号議案 令和4年度収支予算の件



新役員

### 2. 令和4年度組織構成及び委員会配属

部会長	副会長	委員会	委員長
小山 修平 〈西部電工〉	平井 健一 〈ミナト電気工事〉  山中 俊介 〈ニューテック〉	事業委員会	野崎 浩伸 〈野崎電気工業〉
		総務委員会	北口 貴朗 〈扇港電気工業〉
		渉外交流委員会	尾崎 雅史 〈西部電気建設〉

※監査役 岡田 亮一（岡田電工）

### 3. インターンシップ事前安全講習会報告

～兵庫県立兵庫工業高等学校～

令和4年12月14日（水）に兵庫県立兵庫工業高等学校にてインターンシップ事前安全講習会を青年部会6名、北本専務理事の総勢7名で行いました。

本年もコロナ感染拡大防止の観点より、青年部側の出席者数を減らし、マスク着用徹底や密にならない配置を学校側と協議し、対策を行った上での開催としました。

事前安全講習会は、各企業での就業体験で建築現場などを訪問することもあり、そのための注意事項

や安全講習を電気科の生徒を対象として毎年行っております。また、電気工事業に少しでも理解を深めてもらうための説明も行っています。

当日の講習会では、校長先生より挨拶、講師の紹介、また生徒代表による挨拶がありました。電業協会からは北本専務理事の挨拶の後、(株)ニューテックの山中氏より講習を行いました。

現場作業にかかわる安全事項等について、本年は新たなDVDの上映をし、現場での事故を防ぐためにはどのような心構えをしなければならないかの講習が行われました。実際の事故の状況からの安全対

策、また危険性の説明、また作業前の打合せの大切さを伝え、安全に作業を行うための環境作りをすることの重要性の説明をしました。また、電気工事業について業界紹介の動画上映と説明を行い、リアルな電気工事業界について、生徒に認識して頂く良い機会になりました。

講習後は、座談会方式での質疑応答の時間を設け、電業協会1名と生徒8名程度の4グループに分かれて行いました。生徒からの率直な質問も受け付け、電気工事業界に興味を持つ契機にすることが出来たかと思います。電気工事業のみならず生徒の皆さんがどのような業界に興味があるのか、また電気工事業界にどんな印象を持っているのか、生の声が聴ける機会は我々にとっても非常に貴重な機会となりました。



また、生徒側からは、社会人になる前に考えるべきこと、準備することについての質問が多かったような印象を受けました。我々が平素持っている「給与よりも休暇を重視する」という印象と、実際の生徒の皆さんが考えていることが少し違うということも知ることが出来ました。若年者雇用促進のヒントになることと思います。座談会開催自体は学校側からも好評頂いており、次年度以降も継続していきたいと考えております。

閉会の挨拶では、小山青年部会長より挨拶をし、生徒代表からインターンシップ事前安全講習会のお礼を述べて頂きました。生徒の皆さん、先生方と有意義な時間を共有できた事は私達にとって大きな成果でした。これからも青年部会の事業として、さらに内容を充実させていきたいと思っております。



#### 4. 兵庫県まちづくり部設備課との懇親座談会

令和4年9月6日（火）13時30分より私学会館において、兵庫県まちづくり部設備課と青年部会との懇親座談会を開催いたしました。毎年恒例行事として本件の開催をしてきましたが、コロナ禍により3年ぶりの開催となりました。県設備課からは菅課長、横山副課長をはじめ計6名にお越しいただきました。また青年部会員28名の参加があり、あわせて総勢34名での開催となりました。

本年は兵庫県まちづくり部設備課主幹の山下様より「工事検査の注意事項」と題し、兵庫県発注案件における施工時の注意事項について講演をいただきました。工事検査でよく指摘にあがる項目や、設備課として施工時に注意を頂きたい点を写真や事例を

踏まえ分かりやすく解説をいただきました。

例年であれば後半では各グループに分かれての座談会を実施してきましたが、コロナ禍のため、この座談会は実施せず質疑応答のみの対応といたしました。

最後に菅課長の総評、山中青年部副会長の閉会の挨拶で会は無事終了となりました。

午後の忙しい時間からの開始にも関わらず、設備課の皆様、青年部会の皆様には、沢山の方にお集まりいただき本当にありがとうございました。

今後も青年部会の恒例事業として、継続していくためにも年度を重ねる度に、良い事業となるように発展・継続していきたいと思っております。



## 5. 若年者入職促進PR動画

### 「教えて博士!! 電気設備業界」作成について

かねてより電気設備業界について若年者にPRするための動画を兵庫県電業協会独自に作成してはという声がありました。そこで青年部会が中心となり動画作成チーム「MP会 (Movie Project)」を立ち上げました。主な視聴者層は若年者、進路を考える必要のある“高校1～2年生に向け”たものとし、“中学生でも理解できる内容”をモットーに作成を進めました。特に就職する際の「僕 (私) にもできるのかな」「電気工事って難しそう」といった不安を払拭できるように専門的な言葉は極力使用せず、より分かりやすい言葉を用いることにしました。身近に感じられるようにアニメを使用し、日常生活の場面で電気工事がどういう役割なのか、どんな人が働いているのかをストーリー仕立てとになっています。また青年部会員より提供を頂いた写真や、工事・監理・CAD・工事事務とそれぞれ立場の異なった

女性を含む若手従業員のインタビューを交えています。

いわば電気工事の“入門編”としての内容で、この動画をきっかけに電気設備業界の仕事を知ってもらいたい、興味を持って欲しいという想いで作り上げました。

完成お披露目後には、インターンシップ就業体験中の高校生にさっそく見て頂き、電気工事のことがとても分かりやすくまとめられていたと感想が出ました。また、電気科の先生にも見て頂き、授業で是非使用したい、中学生に見せたいという高い評価を頂きました。学校だけではなく賛助会員様からも新入社員教育に使用したいと言った声もありました。

この動画はネット配信を行い、様々な場面で業界PRに使用することと、会員企業様でも活用頂けましたら幸いです。最後になりますが、取材協力や画像提供への多大なるご協力ありがとうございました。



【全編】



【ダイジェスト】

輝く人と街 ここから明日へ 未来へ  
一般社団法人 兵庫県電業協会  
<http://www.hyogodengyo.jp/>

MP23Ver.1A4

## 6. 鳴門・淡路島懇親日帰り旅行報告

令和4年11月9日（水）神戸湊川神社に8：30集合と早朝からにも関わらず会員14名の参加となりました。コロナ過での旅行で中止や延期も検討しましたが、無事決行することができました。

湊川神社を出発し、鳴門に移動中の車内では改めて自己紹介をする時間を設け、個人の趣味などの話が聞け、会員参加者の意外な側面が見れてとても有意義な時間でした。

鳴門に到着後は、鳴門の渦潮を「大鳴門橋渦の道」で観潮をしました。水面より約45Mを眼下にし驚愕しました。

観潮後は淡路島に戻り「うめ丸旅館」で鯛の活け造りコースを堪能し、神戸へ戻りました。

神戸（三宮）帰着後は有志による懇親会を実施し一層の懇談を深めることができたのではないかと感じました。

最後に今回の事業を開催するにあたり、ご協力して頂いた会員各位の皆様、ありがとうございました。



## 7. ボランティア活動報告

令和5年1月17日（火）に「1.17ひょうごメモリアルウォーク2023」開催におけるボランティア活動に参加しました。阪神・淡路大震災から28年を迎える令和5年1月17日に復興した街並みを巡り、風化しがちな防災意識を新たにするとともに、震災の経験と教訓を発信し、1.17を忘れずに語り継ぐため、ひょうご安全の日のつどいとして「1.17ひょうごメモリアルウォーク2023」が開催され、兵庫県電業協会青年部員16名がボランティア参加をしました。

王子公園を出発し、HAT神戸なぎさ公園までの約4キロをウォーキングされる参加者へ、ウォーキングスタート会場でのボランティア活動を実施しました。

スタート会場では会場内の案内や、参加者へ記念品の配布、検温や体調の管理状態の確認などのお手伝いをさせて頂きました。

ボランティア参加の青年部員は16名。ほとんどの青年部会員は震災を経験していますが、今回参加された中には震災時にはまだ生まれていない青年部員もいました。こういった活動を通して、少しでも震災の経験と教訓を語り続けられと思います。

最後に今回の事業を開催するにあたり、ご協力して頂いた会員各位の皆様、ありがとうございました。



## 8. 募金活動報告

本年度も昨年に引き続き新型コロナウイルス蔓延により、以前のような事業ができない年となりましたので、年間を通して募金活動を行ってまいりました。

各事業の際に募金箱を置いたり、チャリティイベントを開催したりして、令和5年1月23日時点で目標を大きく上回る138,058円の募金が集まりました。

一昨年度は新型コロナウイルス蔓延により「医療資材、飲食の確保」「宿泊施設等の活用」「心の身体のケア」など医療従事者を支える基金である「ひょうご新型コロナウイルス対策支援基金」への寄付を行いました。本年度は令和5年2月6日に、トルコ共和国で大規模な地震が発生し、同国に甚大な被害をもたらしました。阪神・淡路大震災で、私たちは国内外の方々から多くのご支援をいただきお互いに助け合うことの大切さを知りました。そこで、この教訓を生かし、大規模災害を経験した被災地として、募金活動で集まった138,058円を兵庫県を通じて災害義援金として支援させて頂きました。



年間を通してチャリティー活動及び募金活動を実施し、青年部で賛同を得られた会員様より多額の寄付を頂きました。この場を借りて御礼申し上げます。

## 9. 青年部会会員募集！

1998年の発足以来、青年部会では、さまざまな勉強会、講演会の実施や行政との意見交換等、直接仕事に関係する事業のほか、ボランティア活動や懇親会等、さまざまな活動を行っています。

現在、協会加盟社の中から44名が青年部会に参加いただいています。未加入の会社の皆様におかれましては、ぜひ、若い世代の青年部会への参加をご検討いただけますよう、宜しくお願い致します。

入会に関するお問い合わせは、協会事務局までお願いいたします。

## 10. 委員会活動報告

青年部会での事業を実施するにあたって、それぞれ担当の各委員会で企画から具体的な実施計画まで検討しています。令和4年度（1月迄）に開催された委員会は以下の通りです。

運営委員会	7回	青年部会全体の活動方針、及び各事業の検討
総務委員会	1回	総会、懇親会の企画・実施
事業委員会	2回	研修事業の企画・実施、ボランティア活動の検討
渉外交流委員会	2回	懇親座談会の実施、インターンシップ事前安全講習会の実施



# 株式会社三和電気商会

### 本社

〒673-1424  
兵庫県加東市中古瀬35-1  
TEL.0795-42-2059 FAX.0795-42-2057  
E-mail: nds@sanwa-de.com

### 加古川営業所

〒675-0038  
兵庫県加古川市加古川町木村705-1  
TEL.079-426-2059 FAX.079-426-2322  
E-mail: kako-sanwa@fuga.ocn.ne.jp

### 姫路営業所

〒671-2222  
兵庫県姫路市青山5丁目7-7  
TEL.079-268-2059 FAX.079-268-2057  
E-mail: sakanishi@sanwa-de.com

兵庫県電業協会 青年部会名簿

会員氏名	会社名	電話	F A X
秋山幸三	秋山電工	078-731-4790	078-731-4790
清水展弘	尼崎電機(株)	06-6411-5550	06-6411-5553
中西宏太	伊丹産業電設(株)	072-777-0001	072-775-1185
上林将経	(株)上林電気商会	078-946-0888	078-947-6001
小坂亮介	栄興電機工業(株)	06-6491-5301	06-6493-1051
山崎信彦	栄興電機工業(株)	06-6491-5301	06-6493-1051
前田賢則	H K 電気工業(株)	078-792-1111	078-792-4444
東 翔太郎	(株)エイデン	078-651-6248	078-651-0267
岡田亮一	岡田電工(株)	079-431-0055	079-431-0069
是津宏樹	(株)小川電設	06-6419-7877	06-6419-8601
萬井敏秀	(株)カデックス	078-511-3667	078-511-1333
米分幹雄	(株)関西電機工業所	079-440-9058	079-440-9059
加渡雅浩	コガセ工業(株)	078-802-2011	078-802-7001
植村英志	(株)サンデン	078-764-6661	078-764-6662
森 光生	サン電設工業(株)	078-575-3757	078-577-4682
藤田教夫	しなのや電機(株)	078-936-2567	078-934-2655
橋本大樹	白菱電気設備(株)	0796-23-0195	0796-24-0905
尾崎雅史	西部電気建設(株)	078-882-4051	078-882-4061
小山修平	西部電工(株)	079-239-3456	079-239-1168
北口貴朗	扇港電気工業(株)	078-691-4141	078-611-6525
岡田敏男	太昭電設(株)	078-575-8885	078-575-8925
仁志武弘	太昭電設(株)	078-575-8885	078-575-8925
福岡秀樹	ダイトウ電気工事(株)	078-671-1072	078-671-6237
谷 政智	(株)谷電気	0799-22-4697	0799-24-4615
中谷 実	中央電工(株)	079-253-1991	079-252-6575
塚本恭央	(株)塚本電気設備	079-253-3133	079-253-0676
甘中正樹	東報サービス(株)	078-643-1810	078-646-2407
山田翔平	東洋電気工事(株)	078-575-2000	078-577-2600
難波悌次郎	難波電話電気工業(株)	078-341-2431	078-382-0007
大畑篤志	日興電気工業(株)	06-6362-9291	06-6362-6009
山中俊介	(株)ニューテック	06-6418-2415	06-6418-3487
野崎浩伸	(株)野崎電気工業	078-321-4457	078-321-4458
川崎太朗	東灘電気工事(株)	078-451-7311	078-452-6235
日野宏重	(株)日の丸電気	078-241-0024	078-221-5833
渋谷大介	(株)兵庫蓄電池	078-731-1934	078-731-1967
平尾秀樹	平尾電工(株)	06-6419-5678	06-6419-8877
平尾鍊磨	平尾電工(株)	06-6419-5678	06-6419-8877
藤井大祐	藤井電機(株)	079-676-2068	079-676-3948
長畑順二	(株)ほうらい電気	079-435-0112	079-435-5971
高田賢一	松尾電設工業(株)	078-671-0241	078-671-1300
松本一宏	松本電工(株)	078-641-7011	078-641-7015
平井健一	ミナト電気工事(株)	078-371-5583	078-371-5307
荒巻裕輔	山口電気工事(株)	06-6481-7445	06-6481-7444
橋本剛志	LiVエンジニアリング(株)	072-785-9114	072-785-9115

# 新生のじぎく会だより

コロナ禍のため前回の第26回大会から3年が経過しました。このような状態になることを誰が想像できたでしょうか。何時、再開をすればよいのか判断に苦しみましたが、行動制限が撤廃となり、徐々に「WITH コロナ」が進みだしました。ゴルフも市民権を得て、ゴルフプレーヤーも増えたのではないのでしょうか。

満を持して、第27回大会を開催致しました。今回は小山相談役にご依頼し「高室池ゴルフ倶楽部」をエントリーして頂きました。蓋を開けてみると、何と48名で12組の大会となり、多くの方が再開を待ち望んでいらしたのだと感じました。世話役として有難い限りです。大変喜んでます。お天気は曇空でスタートしましたが、暖かい日差しがさし、穏やかで絶好のゴルフ日和でした。

会食はレストランを貸し切り、久しぶりの再会に皆様の会話が弾みました。改めてゴルフのすばらしさを実感するひと時でした。

次回以降の新生のじぎく会は下記の日程になります。

続々と名門コースを予定しています。  
皆様、奮ってご応募ください。

## 【第28回大会】

開催日：令和5年4月11日（火）  
場 所：洲本ゴルフ倶楽部

## 【第29回大会】

開催日：令和5年10月25日（水）  
場 所：加古川ゴルフ倶楽部



ベストショット 小坂会長 初仕事！

## 第27回新生のじぎく会 成績結果

回 数	開 催 月 日	成 績
	開 催 場 所	
第27回	令和4年10月4日（火）	1位 野崎 浩伸（野崎電気工業） 2位 甘中 正樹（東報サービス） 3位 山口 寛（山口電気工事）
	高室池ゴルフ倶楽部	



第27回 集合写真



第27回 優勝 野崎さん

# 11 一般社団法人 日本電設工業協会の動き

令和4年度の一般社団法人 日本電設工業協会会員大会は、関東支部の担当で、10月13日（木）に千葉県浦安市の「グランドニッコー東京ベイ舞浜」で3年ぶりに開催されました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、参加人数の上限制約（大会、講演会、懇親会とともに

に440名以内）や懇親会の時間短縮などの枠組みのもとに、安全・安心に配慮した開催となりました。

次回、令和5年度の大会は、当関西支部が担当となり、10月12日（木）に大阪市内の大阪帝国ホテルで開催される予定です。



## 令和4年度 会員大会決議スローガン



持続可能性に満ちた（サステイナブルな）  
事業発展のため  
“チャレンジ”を続けよう！

具体化する3つの取組みとアプローチ

- ・ 1年半後（令和6年4月）に迫った  
時間外労働の規制を見据え  
働き方改革の加速を
- ・ 未来を担う人材に  
魅力ある働き場を提供しよう
- ・ 「現場一つ一つから」  
の働き方の見直しを



「損害保険」「生命保険」を通して皆様のお役に立つこと！

プロとしての責任と使命感を持って、皆様に「安心」と「満足」をお届けします！

**株式会社 ベストインシュアランス**

〒650-0034 兵庫県神戸市中央区京町75番1 京町栄光ビル4階

TEL：078-332-7171 FAX：078-332-6887 URL：<https://best-ins.co.jp/>

## 12 兵庫県の入札・契約制度

兵庫県では、企業の技術力や社会貢献状況を適正に評価し、健全な育成を図るため、技術・社会貢献評価数値が入札参加要件となっています。当協会では、社会貢献活動を協会活動の柱の1つとして取り組んでおり、会員に対してこれらの活動への積極

的な参加を呼びかけています。

技術・社会貢献評価数値に係る入札・契約制度は次のとおりです。詳細は兵庫県のホームページ（兵庫県発注の建設工事に係る入札・契約制度）をご覧ください。

### 入札参加要件とする技術・社会貢献評価数値（令和4年10月1日現在）

#### (1) 入札参加資格要件

公募型一般競争入札及び制限付き一般競争入札については、格付等級や施工実績のほか技術・社会貢献評価数値が、次のとおり必要です。

区 分	契約予定金額	必要評価点数
公募型一般競争入札	2億5千万円以上	80点以上
制限付き一般競争入札	1億円以上2億5千万円未満	70点以上
	5千万円以上1億円未満	30点以上
	1千3百万円以上5千万円未満	20点以上

#### (2) 技術・社会貢献評価数値

##### ア 技術評価数値

項 目	要 件	評価点数
1 ISO認証取得	ISO9001認証取得	16点
2 CPDS、CPD単位取得者在籍		各6点
3 建設キャリアアップシステム(CCUS)への事業者登録(令和5年10月から)		6点
4 各種賞受賞	さわやかな県土づくり賞受賞	16点
	人間サイズのまちづくり賞受賞	8点
	県優秀施工者賞受賞	4点
	県若手優秀施工者賞受賞	2点
5 VE提案		上限48点
6 建設労働災害防止活動	講習会等に参加	6点
	安全指導者の在籍	6点
	新規安全指導者の委嘱	4点
7 工事成績	平均工事成績点	120点～ -40点

イ 社会貢献評価数値

項目	要件	評価点数	
1 障害者雇用	法定雇用率達成	40点	
	報告義務はないが雇用	20点	
	法定雇用率未達成	達成率2/3以上	24点
		達成率1/3以上2/3未満	16点
達成率1/3未満		8点	
2 ユニバーサル社会づくりへの参画	ひょうご障害者ハート購入企業認定	8点	
	重度肢体不自由者等雇用企業 (上記障害者ハート購入との重複加算なし)	8点	
3 ISO認証取得	ISO14001シリーズ	16点	
4 エコアクション21認証取得(上記14001との重複加算なし)		16点	
5 各種賞受賞	建設雇用改善優良事業所知事表彰	8点	
	兵庫納税功労者表彰	8点	
6 県内新規中小企業者		4点	
7 県との協定締結	男女共同参画社会づくり協定締結	8点	
	子育て応援協定締結	8点	
8 社会貢献活動	災害応急対策業務協定締結	12点	
	上記協定に基づく出動	16点	
	地域づくりのために資する重要な活動	8点	
	県管理道路河川等公共施設の愛護活動	6点	
	県の関係事業に対する支援(寄附)	6点	
	就業体験事業等への協力	8点	
	若年技術者(29歳以下)の新規採用	上限30点	
	地域安全まちづくり活動	6点	
	刑務所出所者等、保護観察対象者等を雇用	16点	
	建設業暴力追放活動	6点	

ウ 資格制限・指名停止数値

項目	要件	評価点数
1 資格制限	入札参加者資格制限を受けた場合	-16点
2 指名停止	6月以上の指名停止を受けた場合	-16点

# 13 協会の動き

## 新入会員の紹介

令和4年度は次の2社にご入会いただきました。  
ご入会ありがとうございます。今後ともよろしく  
お願いいたします。

なお、2社にご入会いただいたことから、令和5  
年1月31日現在で、正会員は149社となっています。

(会員名簿は111ページ以下に掲載しております。)  
また、賛助会員として25社にお世話になっており  
ます。

(賛助会員の会社名などは121ページをご覧ください。)

[令和4年4月1日入会 正会員]

会員名	代表者名	電話 F A X	〒	所在地
株式会社有田電気工業	有田郁雄	072-767-7905 072-767-7906	664-0873	伊丹市野間7-11-6

[令和4年10月1日入会 正会員]

会員名	代表者名	電話 F A X	〒	所在地
ウイングエンジニア株式会社	田中洋稔	06-6482-2921 06-6482-2929	660-0892	尼崎市東難波町5-27-19

### 【総合レンタル&販売・修理】

建設機械・工場産業機械・レンタカー・高所作業車・クレーン・測量器・ハウス・重仮設鋼材・建築資材軽仮設材・金物

Heart of Service ~感謝の気持ちを忘れずに~

地域と歩んだ60年、  
感謝を胸にNext Stage



<https://kanki-kobe.co.jp/>



私たちカンキは、  
まち作りのお手伝い企業として、  
人々の幸せな暮らしを作り、  
社会の豊かな未来を創ります。



#### ▽東灘営業所

〒658-0025 神戸市東灘区魚崎南町5丁目1番18号  
TEL:(078)414-0075/FAX:(078)414-0058

#### ▽東灘営業所・神戸北ヤード

〒651-1331 神戸市北区有野町唐櫃3260-4  
TEL:(078)414-0075/FAX:(078)414-0058

#### ▽須磨営業所

〒654-0043 神戸市須磨区外浜町4丁目28番  
TEL:(078)733-3140/FAX:(078)733-9201

#### ▽須磨営業所・垂水ヤード

〒655-0861 神戸市垂水区下畑町字上口822  
TEL:(078)751-2121/FAX:(078)753-7771

#### ▽本社

〒654-0043 神戸市須磨区外浜町2丁目9番19号  
TEL:(078)733-2221/FAX:(078)735-5074

#### ▽神戸西営業所

〒651-2121 神戸市西区水谷2丁目23番1号  
TEL:(078)917-6666/FAX:(078)917-6669

#### ▽神戸西機材センター (敷き鉄板・ハウス関連)

〒651-2128 神戸市西区玉津町今津443番  
TEL:(078)919-6527/FAX:(078)914-7422

#### ▽加古川営業所

〒675-0021 加古川市尾上町安田字西万蔵314-1  
TEL:(079)424-0211/FAX:(079)424-0911

#### ▽姫路営業所

〒672-8079 姫路市飾磨区今在家1073  
TEL:(079)231-5300/FAX:(079)231-5305

#### ▽相生営業所

〒678-0081 相生市若狭野町若狭野字堂ノ前428-3  
TEL:(0791)24-8600/FAX:(0791)24-8604

#### ▽山崎出張所

〒671-2533 兵庫県山崎町須賀沢1385番  
TEL:(0790)62-2120/FAX:(0790)62-2124



## 受賞おめでとうございます

### 令和4年度 兵庫県若手優秀施工者表彰

建築現場において工事施工に直接従事する優秀な若手建設技術者を表彰する「兵庫県若手優秀施工者表彰」を受賞され、11月18日に兵庫県公館で表彰式が行われました。



宇田 真人氏  
(西部電工株式会社)

## 「会員き章」を作成しました

協会設立40周年を記念して「会員き章」を作成し、令和5年1月19日に開催の「設立40周年記念行事」において、出席いただいた正会員および青年部会の皆様に進呈いたしました。

当日ご欠席の皆様には、後日、お渡しさせていただきます。

様々な機会に着用いただければ幸いです。



除菌・消臭水 Bi-jia の空間噴霧機器による空間除菌



富士ブレード株式会社

〒671-2221 兵庫県姫路市青山北3丁目12-1 ☎ 0120-005-650



# 会 務 日 誌

令和4年

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
1/11(火)12(水)	令和3年度第3回実技講習会	きんでん学園	会員
1/12(水)	※ 県幹部職員への新年挨拶	兵庫県庁	小山会長、高坂専務理事
1/17(月)	1.17ひょうごメモリアルウォーク2022	中 止	
1/17(月)	※ 令和3年度第2回災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	全 地 域	会員
1/18(火)	※ 新年賀詞交歓会	中 止	
1/21(金)	日本電設工業協会常任理事会・運営委員会	日本電設工業協会会議室	小山会長
1/24(月)~28(金)	※ インターンシップ(県立尼崎工業高校)	中 止	
1/27(木)	全国建設産業団体連合会理事会・協議員会	書 面 開 催	小山会長
1/28(金)	全国建設産業団体連合会第2回働き方改革検討会	W E B 会 議	小山会長
2/9(水)	※ 令和3年度第7回技術・安全委員会	W E B 会 議	委員、合田副会長、事務局
2/10(木)	※ 令和3年度第8回総務委員会	W E B 会 議	委員、小坂副会長、事務局
2/17(木)	※ 令和3年度第9回理事会	W E B 会 議	理事、監事、山口青年部会長
2/24(木)	※ 阪神南・北地区懇談会	ホテルヴィスキオ尼崎	地区会員、小山会長、高坂専務理事
3/4(金)	※ 但馬地区懇談会	和 田 山 ホ テ ル	地区会員、小山会長、高坂専務理事
3/7(月)	全国建設産業団体連合会専門工事業委員会	建設業振興基金会議室 ( W E B 併 用 )	小山会長(WEB参加)
3/7(月)	全国建設産業団体連合会生産性システム委員会	建設業振興基金会議室 ( W E B 併 用 )	小山会長(WEB参加)
3/11(金)	※ 令和3年度第6回経営委員会	W E B 会 議	委員、前田副会長、事務局
3/14(月)	※ 神戸地区懇談会	兵庫県中央労働センター	地区会員、小山会長、前田副会長、合田副会長、高坂専務理事
3/15(火)	※ 淡路地区懇談会	(株)谷電気社屋内	地区会員
3/16(水)	第2回近畿6電業協会会長連絡協議会	マイドームおおさか	小山会長、高坂専務理事
3/16(水)	日本電設工業協会会員大会(令和5年大阪大会)第2回運営委員会	マイドームおおさか	小山会長
3/17(木)	日本電設工業協会運営委員会	ホテルニューオータニ東京	小山会長
3/18(金)	自由民主党県議会議員団との意見交換会	県議会自民党会議室	小山会長、前田副会長、小坂副会長
3/18(金)	※ 東・中・西播磨地区懇談会	姫路・西はりま地場産業センター	地区会員、小山会長、高坂専務理事
3/22(火)	※ 令和3年度第9回総務委員会	W E B 会 議	委員、小坂副会長、事務局
3/25(金)	日本電設工業協会理事会	ザ・キャピトルホテル東急	小山会長
3/25(金)	第3回兵庫県建設業育成魅力アップ協議会	神戸市教育会館	小坂副会長、高坂専務理事
3/25(金)	兵庫県建設産業団体連合会第4回理事会	書 面 開 催	小山会長、小坂副会長
3/29(火)	兵庫県との意見交換会	ひょうご女性交流館	小山会長、3副会長、塚本総務委員長、高坂専務理事
3/29(火)	※ 令和3年度永年勤続優良従業員表彰選考委員会	協 会 事 務 局	3副会長、3委員長、高坂専務理事
3/29(火)	※ 令和3年度第10回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
3/30(水)	※ 北播磨地区懇談会	加東市地域交流センター	地区会員、小山会長、高坂専務理事
3/31(木)	※ 丹波地区懇談会	書 面 開 催	地区会員
4/2(土)	※ 1級電気工事施工管理技術検定(第一次検定)受検対策講習会開講式	兵庫県中央労働センター	会員、高坂前専務理事、北本事務局長
4/5(火)	全国建設産業団体連合会第1回働き方改革検討会	建設業振興基金会議室	小山会長
4/6(水)	※ 県幹部への挨拶	兵 庫 県 庁	小山会長、北本事務局長
4/6(水)	※ 正副会長会議	協 会 事 務 局	小山会長、3副会長、北本事務局長
4/11(月)	公明党兵庫県本部政策要望懇談会	ANAクラウンプラザホテル神戸	小山会長、小坂副会長
4/12(火)	※ 令和4年度第1回技術・安全委員会	協会事務局(WEB併用)	委員、合田副会長、事務局
4/13(水)	※ 令和3年度監事監査	協 会 事 務 局	監事、事務局
4/14(木)	※ 令和4年度第1回総務委員会	W E B 会 議	委員、小坂副会長、事務局
4/18(月)	日本電設工業協会運営委員会	日本電設工業協会会議室	小山会長
4/19(火)	日本電設工業協会理事会	ザ・キャピトルホテル東急	小山会長
4/20(水)	※ 令和4年度第1回経営委員会	W E B 会 議	委員、事務局
4/21(木)	※ 令和4年度第1回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事、山口青年部会長
4/21(木)	青年部会第24回総会	神 戸 市 教 育 会 館	青年部会、小山会長
4/28(木)	自由民主党政経セミナー	ホテルオークラ神戸	小山会長、3副会長、北本事務局長
5/11(水)	兵庫県建築会会員交流会	神戸三宮東急REIホテル	北本事務局長
5/13(金)	日本電設工業協会通常総会	ザ・キャピトルホテル東急	小山会長
5/13(金)	公明党政経懇話会	ホテルオークラ神戸	3副会長、北本事務局長
5/16(月)	※ 第70回通常総会	楠 公 会 館	会員
5/16(月)	※ 第2回理事会	楠 公 会 館	理事、監事
5/21(土)	※ 1級電気工事施工管理技術検定(第一次検定)受検対策講習会閉講式	兵庫県中央労働センター	会員、北本専務理事
5/25(水)	兵庫県建設業暴力追放協議会定時総会	兵 庫 建 設 会 館	北本専務理事
5/25(水)	※ 県幹部職員への挨拶	兵 庫 県 庁	小坂会長、3副会長、北本専務理事
6/1(水)	西宮地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6/1(水)	伊丹地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6/1(水)	三田地区公共施設愛護活動	青 野 ダ ム 周 辺	地区会員
6/1(水)	西脇地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6/1(水)	三木地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6/1(水)	加西地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6/1(水)	加東地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6/3(金)	※ 第2回技術・安全委員会	協会事務局(WEB併用)	委員、小坂会長、栗原副会長、事務局
6/8(水)	※ 第2回総務委員会	協 会 事 務 局	委員、小坂会長、合田副会長、事務局
6/9(木)	※ 第2回経営委員会	協会事務局(WEB併用)	委員、小坂会長、前田副会長、事務局
6/14(火)	兵庫県建設業協会定時総会	兵 庫 建 設 会 館	北本専務理事

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
6/15(水)	※ 第3回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事、小山青年部会長
6/17(金)	兵庫県建設産業団体連合会第1回理事会	ラ ッ セ ホ ー ル	小山相談役、小坂会長、合田副会長
6/17(金)	兵庫県建設産業団体連合会第8回定時総会	ラ ッ セ ホ ー ル	小山相談役、小坂会長、合田副会長
7/4(月)	日本電設工業協会会員大会(令和5年大阪大会)実行委員会	阪急インターナショナルホテル	小坂会長、前田副会長、合田副会長
7/4(月)	「工期の基準の手引き」説明会	阪急インターナショナルホテル	小坂会長、前田副会長、合田副会長
7/4(月)	※ 第3回技術・安全委員会	協会事務局(WEB併用)	委員、栗原副会長、事務局
7/6(水)	※ 第1回40周年記念事業特別委員会	協 会 事 務 局	顧問、委員
7/7(木)	※ インターンシップ受入説明会 (県立龍野北高校)	県立龍野北高等学校	受入会員、北本専務理事
7/8(金)	第1回兵庫県建設業育成魅力アップ協議会	神戸市教育会館	小坂会長、北本専務理事
7/12(火)	※ 第3回総務委員会	協 会 事 務 局	委員、合田副会長、事務局
7/14(木)	※ 第3回経営委員会	協会事務局(WEB併用)	委員、前田副会長、事務局
7/15(金)	※ インターンシップ受入説明会 (県立小野工業高校)	県立小野工業高等学校	受入会員、北本専務理事
7/16(土)	高校生ものづくりコンテスト兵庫県大会	県立龍野北高等学校	西部電気建設㈱、西部電工㈱、小坂会長、藤井経営委員長、北本専務理事
7/19(火)	※ 第4回理事会	協 会 事 務 協	理事、監事、小山青年部会長
7/21(木)	※ インターンシップ受入説明会 (県立豊岡総合高校)	県立豊岡総合高等学校	受入会員
7/25(月)~27(水)他	※ インターンシップ(県立洲本実業高校)	受入会員企業等	
7/26(火)	※ 令和4年度安全衛生推進大会	兵庫県中央労働センター	会員
7/27(水)~29(金)	※ インターンシップ(県立豊岡総合高校)	受入会員企業等	
7/28(木)	※ 神戸地区公共施設愛護活動	明 石 川 河 川 敷	地区会員
7/29(金)	令和4年度第1回近畿6電業協会会長連絡協議会	大 阪 市 内	小坂会長
8/1(月)	※ インターンシップ受入説明会 (県立西脇工業高校)	県立西脇工業高等学校	受入会員、北本専務理事
8/1(月)~3(水)他	※ インターンシップ(県立龍野北高校)	受入会員企業等	
8/2(火)~5(金)他	※ インターンシップ(県立小野工業高校)	受入会員企業等	
8/8(月)	※ 第2回40周年記念事業特別委員会	協 会 事 務 局	顧問、委員
8/18(木)	※ インターンシップ受入説明会 (神戸市立科学技術高校)	神戸市立科学技術高等学校	受入会員、北本専務理事
8/18(木)	※ インターンシップ受入説明会 (県立神崎工業高校)	県立神崎工業高等学校	受入会員、北本専務理事
8/22(月)~24(水)	※ インターンシップ(県立西脇工業高校)	受入会員企業等	
8/22(月)~25(木)他	※ インターンシップ(県立神崎工業高校)	受入会員企業等	
8/24(水)~26(金)	※ インターンシップ(神戸市立科学技術高校)	受入会員企業等	
8/26(金)	公明党政策要望懇談会	W E B 開 催	塚本総務委員長、谷技術・安全委員長、藤井経営委員長、北本専務理事
8/29(月)	地域振興を考える勉強会	ホテルニューオータニ東京	小坂会長
8/31(水)	兵庫県との行政懇談会	ひょうご女性交流館	小坂会長、前田副会長、合田副会長、3委員長、河本理事、北本専務理事
9/6(火)	JECA FAIR2023 第71回電設工業展第1回実行委員会	帝 国 ホ テ ル 大 阪	藤井経営委員長
9/8(木)	自由民主党県議会議員団との意見交換会	県議会議自民党会議室	小坂会長、前田副会長、合田副会長
9/9(金)	※ 第4回経営委員会	協会事務局(WEB併用)	委員、事務局

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
9/13(火)	※ 第4回総務委員会	協会事務局(WEB併用)	委員、合田副会長、事務局
9/15(木)	※ 第4回技術・安全委員会	協会事務局(WEB併用)	委員、栗原副会長、事務局
9/17(土)	※ 1級電気工事施工管理技術検定(第二次検定)受検対策講習会開講式	兵庫県民会館	会員、北本専務理事
9/20(火)	※ 第3回40周年記念事業特別委員会	協会事務局	顧問、委員
9/20(火)	※ 第5回理事会	協会事務局(WEB併用)	理事、監事
9/24(土)	※ 1級電気工事施工管理技術検定(第二次検定)受検対策講習会閉講式	兵庫県民会館	会員、北本専務理事
9/30(金)	※ 令和4年度第1回災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	全 地 域	会員
10/11(火)	※ 第5回総務委員会	W E B 会 議	委員、事務局
10/12(水)	加古川地区公共施設愛護活動	松 風 公 園	地区会員
10/12(水)	※ 第4回40周年記念事業特別委員会	協会事務局	顧問、委員
10/12(水)	久元きょう神戸市長講演会	神戸ポートピアホテル	合田副会長、北本専務理事
10/13(木)	日本電設工業協会臨時総会	グランドニッコー東京ベイ舞浜	小坂会長
10/13(木)	日本電設工業協会令和4年度会員大会	グランドニッコー東京ベイ舞浜	小坂会長、合田副会長
10/18(火)	※ 第6回理事会	協会事務局(WEB併用)	理事、監事
10/25(火)	※ インターンシップ受入説明会(県立東播工業高校)	県立東播工業高等学校	受入会員、北本専務理事
10/26(水)	※ 令和4年度暴力団追放対策講習会	姫路じばさんビル	会員
11/2(水)	尼崎地区公共施設愛護活動	武庫川河川敷	地区会員
11/7(月)	※ 第5回経営委員会	協会事務局(WEB併用)	委員、前田副会長、事務局
11/7(月)	※ 第5回技術・安全委員会	協会事務局(WEB併用)	委員、栗原副会長、事務局
11/8(火)	※ 第6回総務委員会	協会事務局(WEB併用)	委員、合田副会長、事務局
11/11(金)	※ 正副会長会議・顧問との意見交換会	神戸市内	小坂会長、3副会長、北本専務理事
11/11(土)12(日)	但馬まるごと感動市・食の祭典 in あさご	イオン和田山店	地区会員、田辺理事
11/14(月)~18(金)他	※ インターンシップ(県立東播工業高校)	受入会員企業等	
11/15(火)	※ 第7回理事会	協会事務局(WEB併用)	理事、監事、小山青年部会長
11/18(金)	令和4年度兵庫県若手優秀施工者賞表彰式	兵庫県公館	受賞者、北本専務理事
11/21(月)	※ 令和4年度経営講演会	兵庫県中央労働センター	会員
11/22(火)	令和4年度兵庫県暴力団離脱者就労対策協議会総会	神戸市産業振興センター	北本専務理事
11/22(火)	日本電設工業協会地区協議員・諮問委員会合同会議	シティプラザ大阪	小坂会長、3副会長
11/22(火)	日本電設工業協会会員大会(令和5年大阪大会)実行委員会・運営委員会合同会議	シティプラザ大阪	小坂会長、3副会長
11/24(木)	※ インターンシップ受入説明会(神戸村野工業高校)	神戸村野工業高等学校	受入会員、北本専務理事
11/24(木)25(金)	令和4年度第1回実技講習会	きんでん学園	会員
11/25(金)	※ 第5回40周年記念事業特別委員会	協会事務局	顧問、委員
11/28(月)	第2回兵庫県建設業育成魅力アップ協議会	神戸市教育会館	小坂会長、北本専務理事
11/29(火)	※ インターンシップ受入説明会(県立尼崎工業高校)	県立尼崎工業高等学校	受入会員、北本専務理事
11/30(水)	兵庫県建設業団体連合会と兵庫県との意見交換会	神戸市教育会館	小坂会長、合田副会長、北本専務理事

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
12/1(木)	近畿地方整備局との官庁懇談会	マイドームおおさか	小坂会長、前田副会長
12/1(木)	建設雇用改善推進対策会議	兵庫労働局	北本専務理事
12/2(金)	「労働災害等リスク発生時の対応」研修会	大阪電業協会会議室	小坂会長、谷技術・安全委員長、藤井経営委員長
12/12(月)~14(水)	※ インターンシップ(神戸村野工業高校)	受入会員企業等	
12/14(水)	※ インターンシップ事前安全講習会(県立兵庫工業高校)	県立兵庫工業高等学校	青年部会員、藤井経営委員長、北本専務理事
12/14(水)	松本隆弘顧問「県政報告会」	ホテルキャッスルプラザ	小坂会長、北本専務理事
12/15(木)	ひょうごを前に！ さいとう元彦と語る会	ANAクラウンプラザホテル神戸	小坂会長、合田副会長、小山相談役
12/19(月)	加田裕之顧問「政経セミナー」	ANAクラウンプラザホテル神戸	小坂会長
12/20(火)	※ 第6回40周年記念事業特別委員会	協会事務局	顧問、委員
12/20(火)	※ 第8回理事会	協会事務局(WEB併用)	理事、監事、小山青年部会長
12/26(月)27(火)	令和4年度第2回実技講習会	きんでん学園	会員

令和5年

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
1/10(火)	※ 県幹部職員への新年挨拶	兵庫県庁	小坂会長、3副会長、北本専務理事
1/10(火)11(水)	令和4年度第3回実技講習会	きんでん学園	会員
1/12(水)	兵庫県電設資材卸業協同組合新春賀詞交歓会	楠公会館	小坂会長
1/12(水)	兵庫県建築会新春会員交流会、創立75周年記念月例会	神戸三宮東急REIホテル	北本専務理事
1/16(月)	兵庫県空調衛生工業協会新年交歓会	ホテルクラウンパレス神戸	小坂会長、3副会長、北本専務理事
1/17(火)	1.17ひょうごメモリアルウォーク2023	王子公園スタート地点	青年部会員
1/17(火)	※ 令和4年度第2回災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	全地域	会員
1/17(火)	日本電設工業協会関西支部2023年新春賀詞交歓会	ホテルニューオータニ大阪	前田副会長
1/19(木)	※ 設立40周年記念行事	ホテルクラウンパレス神戸	会員、来賓
1/23(月)~26(木)	※ インターンシップ(県立兵庫工業高校)	受入会員企業等	
1/23(月)~27(金)	※ インターンシップ(県立尼崎工業高校)	受入会員企業等	
1/27(金)	JECA FAIR 2023 第71回電設工業展第2回実行委員会	帝国ホテル大阪	藤井経営委員長

※は当協会主催

電設機器資材・空調機器・住宅設備機器・衛生機器・エレベーター

総合商社



日製電機株式會社

本 社 〒670-0995 姫路市土山東の町14-10

TEL (079) 294-2221 FAX (079) 293-2979

○各事業所：大阪支社・神戸営業所・姫路営業所・加古川営業所・山崎営業所

<https://nissei-elec.co.jp>

# 一般社団法人 兵庫県電業協会 役員名簿

## 〔理事・監事〕

役職名	氏名	会員名
会長	小坂 哲二	栄興電機工業(株)
副会長	前田 潮	西部電気建設(株)
〃	合田 吉伸	東洋電気工事(株)
〃	栗原 直樹	(株)籠谷
専務理事	北本 淳	協会事務局
理事	足立 和隆	中佐治電工(株)
〃	池田 佳隆	サン電設工業(株)
〃	河本 健	日本電設工業(株)大阪支店神戸営業所
〃	小塩 健治	新電機工業(株)
〃	庄野 隆二	庄野電気工事(株)
〃	田中 斉信	協永電機(株)
〃	田辺 秀夫	田辺電気(株)
〃	谷 政智	(株)谷電気
〃	塚本 栄	(株)塚本電気設備
〃	中谷 実	中央電工(株)
〃	中安 良介	和工電気設備工業(株)
〃	福田 歩	(株)福田電気商会
〃	藤井 洋平	藤井電機(株)
〃	松尾 新二郎	松尾電設工業(株)
〃	宮井 正昭	尼崎電機(株)
監事	先山 一矢	会員外
〃	高橋 正樹	姫高電機(株)
〃	難波 祐一郎	難波電話電気工業(株)

## 〔相談役〕

相談役	小山 恵生	西部電工(株)
-----	-------	---------

# 正 会 員 名 簿

[令和5年3月1日現在]

## 神戸地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
東灘区				
神戸電機工事(株)	伊藤 生夫	078-841-4603 078-854-1756	658-0044	神戸市東灘区御影塚町2-7-14
日光電気工事(株)	末岡 靖彦	078-811-2301 078-843-0069	658-0026	神戸市東灘区魚崎西町3-5-31
東灘電気工事(株)	川崎 太朗	078-451-7311 078-452-6235	658-0014	神戸市東灘区北青木2-1-36
(株)三宅電気工事	三宅 誠治	078-451-0401 078-412-0252	658-0025	神戸市東灘区魚崎南町3-21-12
灘 区				
岩本電気(株)	岩本 和裕	078-882-0123 078-861-7245	657-0015	神戸市灘区篠原伯母野山町3-3-4
コガセ工業(株)	福居 一道	078-802-2011 078-802-7001	657-0864	神戸市灘区新在家南町2-3-15
西部電気建設(株)	坂上 彰	078-882-4051 078-882-4061	657-0844	神戸市灘区都通4-1-1
星野電工(株)	古志 博通	078-811-6939 078-811-9333	657-0037	神戸市灘区備後町2-2-4
森電気工業(株)	川田 隆	078-882-3170 078-882-3574	657-0844	神戸市灘区都通3-3-26
中央区				
大宮電気工業(株)	宮崎 和郎	078-221-0137 078-251-8345	651-0084	神戸市中央区磯辺通3-2-23
神戸電機工業(株)	村迫 孝幸	078-575-4278 078-576-4251	650-0025	神戸市中央区相生町5-16-10
(株)甲友電気設備	田中 祐一	078-351-1800 078-371-8400	650-0013	神戸市中央区花隈町33-26
難波電話電気工業(株)	難波祐一郎	078-341-2431 078-382-0007	650-0015	神戸市中央区多聞通3-2-16
日本電設工業(株) 大阪支店神戸営業所	河本 健	078-391-5981 078-332-1429	650-0021	神戸市中央区三宮町2-11-1 センタープラザ西館6階605-1号室
(株)野崎電気工業	野崎 浩伸	078-321-4457 078-321-4458	650-0034	神戸市中央区京町83 三宮センチュリービル11階
(株)日の丸電気	日野 実	078-241-0024 078-221-5833	651-0067	神戸市中央区神若通2-5-11
ミナト電気工事(株)	平井 伸幸	078-371-5583 078-371-5307	650-0017	神戸市中央区楠町6-1-12

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
兵庫区				
(株)エイデン	二瓶 亜己	078-651-6248 078-651-0267	652-0846	神戸市兵庫区出在家町2-6-8
(株)カデックス	河野 貴司	078-511-3667 078-511-1333	652-0042	神戸市兵庫区東山町1-11-2
甲南電設工業(株)	塩出 啓介	078-651-4040 078-651-4045	652-0882	神戸市兵庫区芦原通1-2-12
(株)サンデン	植村 英志	078-764-6661 078-764-6662	652-0832	神戸市兵庫区鍛冶屋町2-2-16
サン電設工業(株)	池田 佳隆	078-575-3757 078-577-4682	652-0804	神戸市兵庫区塚本通3-1-3-2
杉本電気工事(株)	杉本 衛	078-576-6007 078-576-5171	652-0816	神戸市兵庫区永沢町2-1-4
太昭電設(株)	岡田 敏男	078-575-8885 078-575-8925	652-0035	神戸市兵庫区西多聞通1-3-20
ダイトウ電気工事(株)	北山 一登	078-671-1072 078-671-6237	652-0822	神戸市兵庫区西出町2-3-20
東洋電気工事(株)	合田 吉伸	078-575-2000 078-577-2600	652-0898	神戸市兵庫区駅前通5-1-18
松尾電設工業(株)	松尾新二郎	078-671-0241 078-671-1300	652-0882	神戸市兵庫区芦原通2-2-3
菱神テクニカ(株)	河瀬 千春	078-651-9111 078-651-9112	652-0871	神戸市兵庫区浜山通6-1-1
北 区				
(株)シモデン	下岸 功二	078-594-2700 078-594-2622	651-1132	神戸市北区南五葉5-3-3
長田区				
秋山電工	秋山 幸三	078-731-4790 078-731-4790	653-0054	神戸市長田区長楽町3-8-14
(有)北村電気工業	北村 宏樹	078-691-7158 078-974-5514	653-0875	神戸市長田区丸山町3-5-12
柴崎電機工業(株)	柴崎 章裕	078-575-5111 078-575-5115	653-0015	神戸市長田区菅原通3-207-1
扇港電気工業(株)	北口 貴朗	078-691-4141 078-611-6525	653-0805	神戸市長田区片山町2-18-22
東報サービス(株)	甘中 正樹	078-643-1810 078-646-2407	653-0831	神戸市長田区蓮宮通2-3-7
(株)ナカケン	中野 健	078-681-7774 050-1359-7934	653-0022	神戸市長田区東尻池町2-13-4
日幸電気工業(株)	小塩 祥延	078-731-7308 078-733-3146	653-0054	神戸市長田区長楽町2-1-14
早水電機工業(株)	寺西 範昭	078-731-9301 078-733-2314	653-0052	神戸市長田区海運町2-5-11

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
(株)兵庫蓄電池	西岡 康裕	078-731-1934 078-731-1967	653-0052	神戸市長田区海運町8-6-14
松本電工(株)	松本 一宏	078-641-7011 078-641-7015	653-0867	神戸市長田区高東町3-4-13
須磨区				
旭電気工業(株)	金藤 泰祥	078-732-4855 078-732-4870	654-0036	神戸市須磨区南町1-3-24
H K 電気工業(株)	福島 正章	078-792-1111 078-792-4444	654-0103	神戸市須磨区白川台3-38-65
富士電設工業(株)	柏原 良行	078-731-3095 078-733-6027	654-0044	神戸市須磨区稲葉町2-2-11
矢野電気工事(株)	吉野 光治	078-731-5357 078-731-6330	654-0024	神戸市須磨区大田町4-2-22
垂水区				
ケイテック(株)	楠本 幸雄	078-223-2112 078-219-3120	655-0018	神戸市垂水区千代が丘2-1-19
西区				
甲斐電気工事(株)	甲斐 憲彦	078-917-2115 078-917-2116	651-2121	神戸市西区水谷3-12-1
黒住電気工事(株)	黒住 淳史	078-974-4458 078-974-4633	651-2117	神戸市西区北別府4-2118-5
(有)三研電気工業	森本 朋章	078-977-0290 078-977-0291	651-2108	神戸市西区伊川谷町前開1331-1
新電機工業(株)	小塩 健治	078-927-7747 078-927-7757	651-2143	神戸市西区丸塚1-25-7
(有)高原電工	原 昇	078-922-0315 078-962-5641	651-2146	神戸市西区宮下2-5-10
山口電気工業(株)	山口 忠男	078-927-7959 078-922-2831	651-2131	神戸市西区持子3-52-2

たけでんは、「電気・環境・エネルギー」の事業を通じて、快適環境創造の百年企業を目指します。



# たけでん

人の為に。人から始まる。人が原点。人が中心。

本 社 〒535-0011 大阪市旭区今市 1-18-5 TEL: 06-6954-6821(代)  
 神戸営業所 〒651-0087 神戸市中央区御幸通 4-2-20 TEL: 078-291-4077(代)

阪神南地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
<b>尼崎市</b>				
尼崎電機(株)	宮井 正昭	06-6411-5550 06-6411-5553	660-0843	尼崎市東海岸町1-46
ウイングエンジニア(株)	田中 洋稔	06-6482-2921 06-6482-2929	660-0892	尼崎市東難波町5-27-19
栄興電機工業(株)	小坂 哲二	06-6491-5301 06-6493-1051	661-0971	尼崎市瓦宮1-9-15
(株)小川電設	是津 宏樹	06-6419-7877 06-6419-8601	660-0893	尼崎市西難波町2-4-27
共栄電器工業(株)	柳楽 裕紀	06-6481-8807 06-6482-1187	660-0815	尼崎市杭瀬北新町1-16-1
四国電設工業(株)	堀口 繁	06-6419-2456 06-6419-3158	660-0052	尼崎市七松町3-16-8
(株)大同電機製作所	池田 雄二	06-6471-5591 06-6476-3015	660-0824	尼崎市東本町3-1
大日通信工業(株)	吉森 直紀	06-6489-2421 06-6483-2420	660-0806	尼崎市金楽寺町1-2-65
(株)電工舎	岩倉 英保	06-6427-1921 06-6427-1930	661-0012	尼崎市南塚口町5-10-13
(株)ニューテック	山中 俊介	06-6418-2415 06-6418-3487	660-0083	尼崎市道意町4-46
平尾電工(株)	平尾 秀樹	06-6419-5678 06-6419-8877	660-0055	尼崎市稲葉元町2-4-9
山口電気工事(株)	山口 寛	06-6481-7445 06-6481-7444	660-0051	尼崎市東七松町2-2-10
<b>西宮市</b>				
(株)江見電気工業所	江見 仁志	0798-52-4337 0798-52-6329	662-0884	西宮市上ヶ原十番町6-32
(株)信栄電気設備工事	寺田 正	0798-71-8077 0798-71-8041	662-0838	西宮市能登町12-3
(株)しんこう	竹内 秀夫	0798-37-1333 0798-37-1334	662-0856	西宮市城ヶ堀町2-22
阪神ケーブルエンジニアリング(株)	藤井 啓詳	0798-48-1320 0798-48-1811	663-8186	西宮市上鳴尾町27-11
本多電気(株)	山本 悟史	0798-40-3005 0798-40-3007	663-8156	西宮市甲子園網引町8-19
(株)山日電気	庄治 竹吉	078-904-2104 078-903-2162	651-1421	西宮市山口町上山口1-12-19
山本電工(株)	山本甲子生	0798-22-6034 0798-22-6038	662-0928	西宮市石在町11-10
ワタナベ忠電(株)	渡辺 真一	0798-35-0660 0798-35-8925	662-0947	西宮市宮前町6-12

阪神北地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
伊丹市				
(株)有田電気工業	有田 郁雄	072-767-7905 072-767-7906	664-0873	伊丹市野間7-11-6
伊丹産業電設(株)	北嶋 太郎	072-777-0001 072-775-1185	664-0836	伊丹市北本町2-255
奥本電気(株)	奥本 耕司	072-781-2475 072-781-0165	664-0027	伊丹市池尻3-340
庄野電気工事(株)	庄野 隆二	072-782-1375 072-770-4409	664-0012	伊丹市緑ヶ丘1-324
つかさ電機	政 康夫	072-770-5840 072-782-7348	664-0028	伊丹市西野6-28-1
(株)山富電設	山村 信介	072-783-2991 072-770-6447	664-0007	伊丹市北野5-6-12
LiVエンジニアリング(株)	橋本 剛志	072-785-9114 072-785-9115	664-0022	伊丹市中野東3-130
宝塚市				
(株)上甲電設工業	上甲 好貢	0797-52-8993 0797-52-8997	665-0822	宝塚市安倉中6-9-8
(株)宝塚電業社	北川 努	0797-72-2286 0797-73-7708	665-0033	宝塚市伊予志3-2-28
三田市				
内田電工(株)	内田 知洋	079-563-2384 079-563-6323	669-1528	三田市駅前町19-14
(株)みたか	宮寄 薫	079-567-1448 079-567-2008	669-1311	三田市加茂656-1



**Panasonic**

事前設定不要。  
明るさ調整を  
より手軽に。

リモコンで  
1台ずつ  
カスタマイズ!

※写真はイメージです

器具交換だけで、  
信号線工事も不要。  
あとから明るさを  
自由に変更できます。

一体型LEDベースライトiDシリーズ

## ウィズリモ

詳しくは▼





直付型 埋込型

A Better Life, A Better World

パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 マーケティング本部 近畿電材営業部 神戸電材営業所  
〒650-0031 兵庫県神戸市中央区東町126番地 神戸シルクセンタービル4階 TEL.078-333-1006

## 東播磨地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
<b>明石市</b>				
(株)上林電気商会	上林 将経	078-946-0888 078-947-6001	674-0084	明石市魚住町西岡627-1
しなのや電機(株)	藤田 義明	078-936-2567 078-934-2655	674-0051	明石市大久保町大窪247
新興電機工業(株)	二星 良秀	078-923-5858 078-923-8887	673-0028	明石市硯町1-1-20
(株)橋電機	橋 裕史	078-946-0525 078-947-4617	674-0065	明石市大久保町西島750-2
(有)中村電設興業	田中 敏勝	078-912-1355 078-912-1356	673-0882	明石市相生町2-11-20
(株)宮野電気商会	宮野 景子	078-925-3224 078-925-3227	673-0028	明石市硯町1-7-23
<b>加古川市</b>				
岡田電工(株)	岡田 亮一	079-431-0055 079-431-0069	675-0051	加古川市東神吉町升田844
(株)関西電機工業所	米分 幹雄	079-440-9058 079-440-9059	675-0004	加古川市神野町福留938
協永電機(株)	田中 斉信	079-424-4394 079-425-1217	675-0062	加古川市加古川町美乃利472
(株)サンデン	三好 元旦	079-425-1155 079-425-6218	675-0012	加古川市野口町野口129-94
高橋電気(株)	高橋 弘樹	079-424-6719 079-424-5943	675-0061	加古川市加古川町大野989-3
(株)ほうらい電気	長畑 順二	079-435-0112 079-435-5971	675-0113	加古川市平岡町中野684-6
(株)山口電機	山口 雅也	079-431-1322 079-431-1999	675-0053	加古川市米田町船頭523-1
(株)陵南	高橋 良之	079-424-8610 079-424-8611	675-0068	加古川市加古川町中津566-1
<b>高砂市</b>				
(株)籠谷	栗原 直樹	079-442-2407 079-442-2473	676-0005	高砂市荒井町御旅2-1-17
(株)協和電気商会	脇谷 政孝	079-442-1081 079-442-4532	676-0005	高砂市荒井町御旅2-2-6
東播電設工業(株)	覚野 成広	079-443-5111 079-443-2036	676-0005	高砂市荒井町御旅1-3-14
(株)横山電気	杉田百美子	079-442-4643 079-442-1109	676-0043	高砂市高砂町東宮町203

## 北播磨地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
<b>西脇市</b>				
オカモト電気(株)	林 一寿	0795-22-9212 0795-22-4965	677-0055	西脇市高松町467
西部電建(株)	金井 郁智	0795-22-2451 0795-22-2453	677-0015	西脇市西脇885-120
銭屋電機(株)	前川 康二	0795-22-2131 0795-22-2133	677-0015	西脇市西脇1033
<b>三木市</b>				
田中電機(株)	田中 真吾	0794-82-0589 0794-82-5431	673-0402	三木市加佐231-3
<b>加西市</b>				
小東電気(株)	小東 友和	0790-42-0469 0790-42-5453	675-2312	加西市北条町北条137-18
(株)西村電気工事	西村 昌也	0790-42-3611 0790-42-2254	675-2323	加西市北条町西南377
橋爪電機(株)	橋爪 重憲	0790-49-0109 0790-49-1707	675-2102	加西市中野町1635-5
<b>加東市</b>				
(有)オオハタ電機	大畑 康洋	0795-45-1515 0795-45-1516	673-1401	加東市上鴨川208-29
金川電業(株)	金川 次男	0795-48-4310 0795-48-4843	679-0211	加東市上滝野2038
ナカムラ電設(株)	中村 茂	0795-42-2283 0795-42-2187	673-1431	加東市社707-1
トレスエンジニアリング(株)	六車 徹	0795-42-0560 0795-42-5869	673-1445	加東市大門294-3
(株)福田電気商会	福田 歩	0795-48-3162 0795-48-3425	679-0213	加東市光明寺46
<b>多可郡</b>				
中町電業(株)	梅田 雅広	0795-32-2245 0795-32-3192	679-1113	多可郡多可町中区中村町23

since 1918

**“安全”は地球に暮らす人々の  
“共通言語”です**

ホーチキ公式  
YouTube

ホーチキ公式  
Twitter

---

**ホーチキ株式会社 神戸支社** ☎078(272)5781  
〒651-0086 神戸市中央区磯上通2-2-21 三宮グランドビル10F

## 中播磨地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
<b>姫路市</b>				
栄藤電気(株)	榮藤 高士	079-277-2008 079-277-2034	670-0952	姫路市南条431-2
(株)北山工商	北山 茂	079-261-2245 079-261-3716	679-4201	姫路市林田町久保184-7
広陽電業(株)	廣岡 邦彦	079-274-0078 079-272-2057	671-1145	姫路市大津区平松56-4
坂元電気(株)	坂元 宣之	079-223-1841 079-223-1843	670-0935	姫路市北条口2-2
西部電気建設(株) 姫路支店	坂上 彰	079-224-3512 079-288-1914	670-0804	姫路市保城981-1
西部電工(株)	小山 恵生	079-239-3456 079-239-1168	671-1124	姫路市広畑区鶴町2-31
大拓電気(株)	小林 勝士	079-268-2221 079-268-2227	671-2221	姫路市青山北3-250-1
大日電機(株)	松永 浩	079-237-0014 079-236-6544	671-1141	姫路市大津区西土井289-19
中央電工(株)	中谷 実	079-253-1991 079-252-6575	671-0218	姫路市飾東町庄61-3
(株)塚本電気設備	塚本 高嗣	079-253-3133 079-253-0676	671-0232	姫路市御国野町御着721-6
東京電機工業(株)	諏訪 良介	079-272-0272 079-274-0272	671-1234	姫路市網干区新在家355-2
東和電気工事(株)	三和 敬典	079-234-1020 079-234-2920	670-0974	姫路市飯田2-51-1
中島電機(株)	中島 功	079-245-2281 079-245-2087	672-8023	姫路市白浜町丙466-1
播州電業(株)	宗接 和人	079-266-3068 079-266-7093	671-2214	姫路市西夢前台3-26
姫高電機(株)	高橋 正樹	079-298-7000 079-293-1220	670-0974	姫路市飯田491-12
<b>神崎郡</b>				
福崎電業(株)	駒田 和幸	0790-22-1080 0790-22-2622	679-2205	神崎郡福崎町東田原1201-1



「さあ、みんな  
サステナブル  
ハジメよう」  
PROJECT  
SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS



Chugoku Dentsu  
本社  
〒670-0996  
姫路市土山六丁目4番5号  
TEL079-295-3010 FAX079-295-3011

# 中国電通株式会社

西播営業所  
〒679-4167  
たつの市龍野町富永508  
TEL0791-63-9292 FAX0791-63-9291

豊岡営業部  
〒669-0013  
豊岡市中陰343-6  
TEL0796-29-2700 FAX0796-29-2701

## 西播磨地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
相生市				
神榮電機設備工業(株)	神谷 和典	0791-22-5496 0791-22-5487	678-0031	相生市旭1-17-13
和工電気設備工事(株)	中安 良介	0791-23-0252 0791-23-3347	678-0063	相生市佐方1-175-2
たつの市				
(株)志水電気	志水 照実	0791-75-1298 0791-75-3446	679-4324	たつの市新宮町鬻崎161

## 但馬地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
豊岡市				
白菱電気設備(株)	片岡 卓朗	0796-23-0195 0796-24-0905	668-0013	豊岡市中陰399-12
戸田電工(株)	戸田 恒雄	0796-24-3337 0796-23-4374	668-0063	豊岡市正法寺652-3
(有)日詰電気商会	日詰 克則	0796-22-3229 0796-22-3125	668-0032	豊岡市千代田町2-21
藤井電気(株)	藤井 康人	0796-22-5123 0796-24-2650	668-0063	豊岡市正法寺614-1
(株)フジモトテクノス	藤本 修	0796-24-2129 0796-21-4743	668-0051	豊岡市九日市上町53-3
朝来市				
田辺電気(株)	河戸 克己	079-672-3355 079-672-5059	669-5203	朝来市和田山町寺谷724-6
藤井電機(株)	藤井 洋平	079-676-2068 079-676-3948	669-5198	朝来市山東町末歳705-1
美方郡				
(有)いまき	今木 逸平	0796-82-1626 0796-82-1627	669-6702	美方郡新温泉町浜坂2346-3
山陰道路(株)	株本 高志	0796-82-1118 0796-82-3338	669-6747	美方郡新温泉町三谷132
(有)松本電気商会	松本 洋二	0796-82-1800 0796-82-3877	669-6702	美方郡新温泉町浜坂229-1

## 丹波地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
丹波篠山市				
(株)協栄電興	石田 直大	079-552-5048 079-552-0662	669-2436	丹波篠山市池上266
丹波市				
オーケイ電設(株)	梶川 義弘	0795-82-3750 0795-82-3691	669-3631	丹波市氷上町賀茂81
(株)酒井電気建設	酒井 規和	0795-82-3191 0795-82-3511	669-3464	丹波市氷上町石生1763-8
中佐治電工(株)	足立 和隆	0795-88-0028 0795-88-0423	669-3834	丹波市青垣町中佐治646

## 淡路地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
洲本市				
(株)国益電業社	向山 和義	0799-22-2401 0799-24-5285	656-0012	洲本市宇山3-4-12
(株)谷電気	谷 政智	0799-22-4697 0799-24-4615	656-0031	洲本市千草乙147
南あわじ市				
第一電工(株)	森 美耶子	0799-52-3623 0799-52-3625	656-0514	南あわじ市賀集812

## 大阪地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
大阪市				
日興電気工業(株)	大畑 篤志	06-6362-9291 06-6362-6009	530-0045	大阪市北区天神西町3-18

**広い倉庫に多種の在庫とクイックレスポンス!**

電線ケーブル・電路資材・電機機器・通信機器

**KDC** 株式会社 **協 電**

関西支店 〒660-0083 兵庫県尼崎市道意町 6-1-3 TEL 06-7166-1118 FAX 06-4980-0279

URL <https://www.kyouden.co.jp/>

# 賛助会員名簿

[令和5年3月1日現在]

会員名	代表者名	電話 F A X	〒	所在地
アイホン(株) 神戸営業所	谷口 博之	078-577-4891 078-577-4001	652-0802	神戸市兵庫区水木通4-1-25
因幡電機産業(株) 電設カンパニー 広域統括部 阪神営業所	山口 雅裕	06-6430-1783 06-6430-1787	660-0062	尼崎市浜田町3-66
(株)SDS 姫路営業所	富田 常夫	079-235-7555 079-234-3675	672-8071	姫路市飾磨区構4-216
(株)カンキ	桐月忍一郎	078-733-2221 078-735-5074	654-0043	神戸市須磨区外浜町2-9-19
関西日立(株)	橋詰 秀彦	06-4256-7644 06-4256-7208	550-0001	大阪市西区土佐堀1-3-7 肥後橋シミズビル4F
(株)協電 関西支店	魚住 洋平	06-7166-1118 06-4980-0279	660-0083	尼崎市道意町6-1-3
小林電工(株)	小林 義昭	079-293-1230 079-292-8381	670-0056	姫路市東今宿3-10-17
(株)三和電気商会	宮崎 良平	0795-42-2059 0795-42-2057	673-1424	加東市中古瀬35-1
ダイキンHVACソリューション近畿(株) 神戸オフィス	京極 宏	078-334-7175 078-334-7754	650-0001	神戸市中央区加納町4-4-17 ニッセイ三宮ビル14F
(株)たけでん 神戸営業所	高藤 大武	078-291-4077 078-291-4001	651-0087	神戸市中央区御幸通4-2-20
田中商事(株) 神戸営業所	杉山 雅浩	078-846-3050 078-846-3052	658-0046	神戸市東灘区御影本町3-4-20
中国電通(株)	常村 英司	079-295-3010 079-295-3011	670-0996	姫路市土山6-4-5
T O A(株) 神戸営業所	草苺 毅	078-303-5625 078-303-5626	650-0046	神戸市中央区港島中町7-2-1 本社ビル3F
東芝電材マーケティング(株) 営業統括部 西日本営業部 兵庫支店	野澤 宏文	078-739-0151 078-739-0158	653-0053	神戸市長田区本庄町7-2-9
東芝ライテック(株) 関西営業部	城戸 康貴	06-6130-2305 06-6130-1156	530-0017	大阪市北区角田町8-1 大阪梅田ツインタワーズ・ノース28F
日製電機(株)	東田 康裕	079-294-2221 079-293-2979	670-0995	姫路市土山東の町14-10
日東工業(株) 姫路営業所	吉田 泰久	079-284-8211 079-284-8118	672-8040	姫路市飾磨区野田町127 高田姫路南ビル8F
日本電機産業(株) 西日本営業部	出水 康祐	06-6341-5331 06-6341-5334	530-0003	大阪市北区堂島1-3-18
日本電設資材(株) 神戸支店	島津 宗治	078-882-8701 078-882-8700	657-0852	神戸市灘区大石南町3-8-15
パナソニック㈱エレクトリックワークス社 神戸電材営業所	相田 貴博	078-333-1006 06-6907-8589	650-0031	神戸市中央区東町126 住友生命神戸シルクセンタービル4F
福西電機(株) 電材営業本部	長岡 博	078-681-2161 078-681-0155	652-0833	神戸市兵庫区島上町1-4-18
(株)扶洋 神戸営業所	池辺 伸夫	078-651-2481 078-651-6053	652-0881	神戸市兵庫区松原通4-4-9
(株)ベストインシュアランス	橋 英嗣	078-332-7171 078-332-6887	650-0034	神戸市中央区京町75-1 京町栄光ビル4F
ホーチキ(株) 関西支店 神戸支社	武富 聡	078-272-5781 078-272-5788	651-0086	神戸市中央区磯上通2-2-21 三宮グランドビルディング10F
三菱電機住環境システムズ(株) 関西支社 姫路支店	田中賀津雅	079-221-8860 079-221-8861	670-0965	姫路市東延末3-50

## 編 集 後 記

3年続きのコロナ禍の中での会報作成となりました。

今号は、当協会の「設立40周年記念行事」を令和5年1月19日に開催したことを受け、これまでの1月から3月下旬へと時期を変更して、特別号での発刊となりました。

お忙しいなか原稿をご提供いただきました官公庁の皆様、ご協力、ご協賛をいただきました賛助会員、企業の皆様をはじめ関係各位に心からお礼を申し上げます。

また、原稿の入稿が遅れるなかで、制作作業にご尽力いただきました株式会社トライスの皆様方にお礼を申し上げます。

今号に記載の令和4年事業では、未だコロナ禍の中ではありましたが感染防止対策に留意して、設立40周年記念行事をはじめ、安全衛生推進大会や暴力団追放対策講習会、経営講演会などの大規模な大会等にも、多くの皆様にご出席いただき成功裏に終えることができました。

今号の作成において、一つ一つの事業を振り返ってみますと、常日頃から私ども協会の活動をご理解いただき、ご支援いただいております官公庁の皆様、賛助会員、関係企業・団体の方々の大きな支えをあらためて実感しました。

お世話になりました皆様に改めて感謝を申し上げます。ありがとうございました。

私ども電業協会は、ポストコロナの社会を見据えて、我々に与えられた国民生活を支えるという重大な使命を自覚し、電気設備の専門家集団である業界をより多くの方に知っていただくとともに、会員への情報提供活動の充実や、数多くの社会貢献活動の展開などを通して、協会の使命、役割を十分に果たしていけるよう努めてまいります。

関係各位におかれましては、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、皆様方の今後ますますのご発展、ご多幸をお祈りいたします。

### 編集委員会

塚 本	栄 (総務委員会委員長)
池 田 佳	隆 (総務委員会副委員長)
河 本	健 (総務委員会委員)
末 岡 靖	彦 (総務委員会委員)
田 辺 秀	夫 (総務委員会委員)
中 谷	実 (総務委員会委員)
福 居 一	道 (総務委員会委員)

日本電設資材は『いつでも、なんでも、どこへでも』をコンセプトに、スピーディー且つ柔軟性のある対応でお客様との信頼を築いております。



# 日本電設資材株式会社

<http://www.n-ds.co.jp>

兵庫グループ

神戸支店 〒657-0852 神戸市灘区大石南町3-8-15 TEL 078-882-8701 (代)

姫路支店 〒670-0940 姫路市三左衛門堀西の町2-1-9 TEL 079-224-8321 (代)

加古川営業所 〒675-0039 加古川市加古川町粟津字富家4-8-2-1 TEL 079-426-9500 (代)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsで、  
未来へつながる。

## 脱炭素社会の実現に貢献していきます！

太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーや、電気自動車の急速充電器の普及推進をすることで、環境負荷の少ないまちづくりを目指しています。

また、普及推進だけでなく、使い終わったもののリサイクルやリユースに取り組むことで、これからの未来につながる循環型社会の創出を目指し、持続可能な脱炭素社会の実現に貢献していきます。

KD 小林電工株式会社

<https://www.k-denko.co.jp>

本社 / 姫路市東今宿3丁目10番17号  
TEL (079) 293-1230 (代) FAX (079) 292-8381

姫路営業所 / 姫路市東今宿3丁目10番17号  
TEL (079) 293-1122 (代) FAX (079) 293-7483

電設営業所 / 姫路市東今宿3丁目10番17号  
TEL (079) 293-1122 (代) FAX (079) 293-1466

西はりま営業所 / たつの市龍野町大道349  
TEL (0791) 62-9511 (代) FAX (0791) 62-9512

ソリューション営業所 / たつの市龍野町大道349  
TEL (0791) 62-9532 (代) FAX (0791) 62-9539

加古川営業所 / 加古川市野口町水足232番地の1  
TEL (079) 425-8888 (代) FAX (079) 425-3444

神戸営業所 / 神戸市長田区河瀬島町2丁目2-30  
TEL (078) 651-7700 (代) FAX (078) 651-7703

岡山支店 / 岡山市南区新保1186番1  
TEL (086) 212-1130 (代) FAX (086) 212-1150

津山営業所 / 津山市戸島52-5  
TEL (0868) 28-9515 (代) FAX (0868) 28-9516

広島営業所 / 広島市西区己斐本町2丁目18-9  
TEL (082) 274-1373 (代) FAX (082) 274-1374

加西営業所 / 加西市北条町東南253-1  
TEL (0790) 43-2550 (代) FAX (0790) 43-2577

# Purpose

福西電機の志

人・技術・情報の架け橋となり、  
最適解で「福」あふれる未来をつくる。

「すべての環境を明るく灯し、世の中の役に立ちたい」

それが福西電機のはじまりでした。

時代が変わっても「世の中のために」の想いは変わりません。

誰よりも人を想う真心と、新たな可能性を見出す挑戦心で  
人と技術、情報をつなぐ架け橋となって、社会課題を解決します。

そして、笑顔あふれる豊かな社会をつくります。

——世の中に「福(しあわせ)」を。



福西電機株式会社

兵庫電材営業統括部  
〒652-0833 兵庫県神戸市兵庫区島上町1丁目4番18号  
TEL: 078-681-2161 FAX: 078-681-0155

コーポレートサイト  
<https://www.fukunishi.com/>



---

令和5年3月発行

## 第42号(特別号)

発行 一般 社団法人 **兵庫県電業協会**

神戸市中央区琴緒町5-5-13

協和ビル4階

電話 (078) 222-0365

FAX (078) 222-0389

URL : <http://www.hyogodengyo.jp>

E-mail : [office@hyogodengyo.jp](mailto:office@hyogodengyo.jp)

編集・印刷・製本 株式会社 トライス

---

